# 第11章 教育・文化財

## 第1節 教育委員会

## 教育委員会・教育委員の公選

育行政を行っていた。市町村では市町村長が文部大臣および府県知事などの指揮監督を受けて教内務大臣に直属する地方長官としての知事などが行うこととされていた。戦前の地方教育行政は、教育に関する事務はもっぱら国に属するとされ、

公布された。

れ、11月1日には全国の市町村に教育委員会が設置されるに至った。 世の時期を27年11月1日に延期し、25年には希望する市のみに設置するよして新たに相当な事務の配分が行われるということが問題となり、全面設定の時期を27年11月1日に延期し、25年には希望する市のみに設置するよう法の改正が行われた。27年10月5日、全国一斉に教育委員の選挙が行われるということが問題となり、全面設定の改正が行われた。27年10月5日、全国一斉に教育委員の選挙が行われ、11月1日には全国の市町村に教育委員会が設置されるに至った。

全国の教育委員選挙状況(昭和27年10月5日)

票率 59・79 芸、無投票の市町村 4841

競争率 都道府県1・56、市町村1・24

千歳町の教育委員選挙状況(昭和27年10月5日)

投票率 56·95

競争率 2·74

多い者から在任期間の長い当選人を選ぶこととした。 教育委員会法では、都道府県教育委員会は7人の委員で、市町村教育委 ととしている。委員の任期は4年で2年ごとにその半数を改選することと ととしている。委員の任期は4年で2年ごとにその半数を改選することと ととしている。委員の任期は4年で2年ごとにその半数を改選することと ととしている。委員の任期は4年で2年ごとにその半数を改選することと し、最初の選挙にあっては4年任期と2年任期を振り分ける際に得票数の り、最初の選挙にあっては4年任期と2年任期を振り分ける際に得票数の ととしている。構成員のうち1人は 当該地方公共団体の議会の議員のうちから議会の選挙により選出することと ととしている。構成員のうち1人は

員会は発足と同時に難問を抱えることになった。 施されるべきか、人口急増に伴う教室不足の対策をどうするかなど教育委施されるべきか、人口急増に伴う教室不足の対策をどうするかなど教育委 高年の26年5月、千歳町へのオクラホマ州兵師団の進駐があり、いわゆ

抱負として次のように述べている。 明けて28年の『千歳町廣報』新年号で、教育委員長の今与三郎は新年の

新年度の予算の計上に日時を要して新年を迎え、新年度の運営については三しょう。発足以来新しい観点から町内各学校の施設の状況について観察し、新制度によって発足せる委員会も未だ軌道に乗るまでに尚日時を要しま

の大要を挙げますと・・・・(中略)・・・・ 月末日まで計画を樹立したいと着々準備をすすめておりますが、新年度計画

まだまだ数え上げればやることばと致します。 まだまだ数え上げればやること、やらねばならぬことばかりです。然し町野政は赤字に苦しんでいる今日教育のみの完成は困難であることは否めない財政は赤字に苦しんでいる今日教育のみの完成は困難であることは否めない財政は赤字に苦しんでいる今日教育のみの完成は困難であることは否めない財政は赤字に苦しんでいる今日教育のみの完成は困難であることは否めない財政は赤字に苦しんでいる今日教育のみの完成は困難であることは否めない財政は赤字に苦しんでいる今日教育の民主化、教育行政の地方分権、教育の自主性の確保である上から、この線を離脱してはならないことを銘記して新春を皆様と共に寿ぎ私のことばと致します。

会教育課係長の経歴を持つ。 後は青少年教育主事、視学(指導主事)、支庁教育課長、そして前任の社範学校卒業後、小学校訓導(教諭)、教頭、校長を歴任し、北海道庁入庁に代わり北海道から佐藤勝藏が招かれて教育長に就任した。佐藤は札幌師28年4月1日、教育行政に多くの困難な課題を抱える中で、谷口教育長

いる。
2年委員の任期満了となる年となっていたが、さらに2ヵ年延長となって2年委員の任期満了となる年となっていたが、さらに2ヵ年延長となってげ補充された。なお、この年の6月18日、公職選挙法の一部改正があり、29年6月には野沢栄三郎の辞任に伴い、中村竹五郎が教育委員に繰り上

田信一に代わり佐藤文喜が選任された。 30年に入り、教育委員長の今与三郎が辞任したことにより、同年4月30 30年に入り、教育委員長の今日により、日本の本書の書

長には市村政五郎が選ばれて新しい教育委員会の体制となった。(今委員長のあとに副委員長の中川要助が昇格して委員長となり、副委員

べている。 長は当時の町教委の姿を『千歳町広報』(S30・8・20)で次のように述野は当時の町教委の姿を『千歳町広報』(S30・8・20)で次のように述町教育委員会が発足して3年目を迎えようとしていた時期に、佐藤教育

い教育委員会としては多くの課題を抱えていた。 校舎施設の整備が最も重要な課題として挙げられていた。このほかにも教 童数4671人、 員住宅の確保、 この当時すでに、 とき、 度により大きくプラスになっている面も否めない事實であって、 に慄然たるものを感じます。 歩を進めつ、ある今日、町教委が過去を省みて如何に歩み来ったかを考える して成らずとも逐次形成さるべきことを確信しつゝ努力中であります みを加えつゝあることを思うとき、教育の理想像を作り上げることは一日に 地方教委が発足してから二年有半、 住民の要望と委員会の判断による計画とがいまだ大きな開きのあるの 教材教具の整備、 中学校生徒数1584人、教員数187人となっており 小学校15校、 然し乍ら住民の直接の声が反映される委員会制 社会教育施設の設置など財政権を持たな 中学校4校、中学校分校4校、 教育内容の充実と事業の進展に一歩 納得と親し 小学校児

## 任命制教育委員会への転換

突し、参議院では会期末に乱闘騒ぎの大混乱が起きた。施行された。この地方教育行政法案を巡って自由民主党と日本社会党が激運営に関する法律(地方教育行政法)が6月30日に制定され10月1日から昭和31(1956)年の第24回国会において、地方教育行政の組織及び

都道府県、市町村間の関係等について改めた。主な事項は次のとおり。教育委員会の制度に全面的な検討を加え教育委員会の組織、権限、国、

①教育委員会は5人の委員で組織し、町村では条例で3人とできる。

命し、委員の過半数が同一政党に属することを禁じる。②委員の直接公選の制度を改めて、地方公共団体の長が議会の同意を得て任

がもつ。

教育事務に係る契約の締結、収入、支出の命令の権限を地方教育団体の長③予算案、条例案のいわゆる二本建制度を廃止し、教育財産の取得、処分、

④都道府県が給与を負担する市町村立小、中学校の教職員等の人事権を都道

のであて記せ、女子を見なされたのなりまたのよう事務の心理府県の教育委員会が行使する。

等の事実がある場合には、必要な是正措置を要求できる。⑤文部大臣は、教育委員会または地方公共団体の長の事務の処理に法令違反

⑥教育長の任命は、文部大臣または都道府県の教育委員会の承認を要する。 ⑥教育長の任命は、文部大臣または都道府県の教育委員会の承認を要する。

太郎がそれぞれ選任された。その後の教育長および教育委員長は次のとお委員長には教育委員の互選により五十嵐直藏が、委員長代理者には信田信の任期が満了となったため、10月1日から教育長専任となり、新たな教育の任期が満了となったため、10月1日から教育長専任となり、新たな教育の任期が満了となった。なお、菅原教育長は32年9月30日で教育委員長

教育長

ŋ

第2代 半田景明 (S34·6~)

第3代 宮沢一成 (S50·6~)

第4代 佐藤利雄 (S63·10~)

第5代 工藤文夫 (H8・10-

第6代 小林義知 (H13·10~

教育委員長

第2代 岸本貞治 (S34·6~)

第3代 河野有三 (S46·10~)

第4代 島倉充平 (S60·10~)

第5代 伊藤博邦 (H9·10~)

第6代 山田律子 (H17·10~

委員会創設時の谷口教育長以来のことであった。の教育長に就任した。市内部行政職からの教育長就任は、昭和23年の教育回定例市議会で教育委員に同意決議され、同年10月1日制度改正後7代目の任期を務め辞任、その後任として市教育部長の宮崎肇が同年9月の第3平成24年9月、小林教育長が工藤前教育長の残任期間を含めて3期11年

平成26年4月1日現在の教育委員は次のとおりである。

委員長 山田律子

委員長職務代理者 佐々木義朗

委員 阿部弓枝

委員 明石光正

教育長宮崎肇

### 改正地方教育行政法

育行政法への移行にはじまり、現行法の改正などが行われてきた。化に関する議論はこれまでも様々な形で行われ、教育委員会法から地方教担い手として重要な役割を果たしてきた。教育委員会の必要性やその活性担い手を

策

特に平成19

の責任体制の明確化を図るものとなっていた。体に任せる選択制が議論されていたが、教育委員会制度を維持しつつ、そ課題の中で教育委員会制度の廃止論や教育委員会の設置判断を地方公共団

この法改正のねらいは教育行政における責任体制の明確化ということで日に参議院本会議で政府案が可決成立し同年6月20日に公布された。一本化するという内容で26年4月4日に改正法案が閣議決定。26年6月13その結果、教育委員会を執行機関として維持し、教育委員長と教育長を

は教育長が教育委員会の代表者となった。
この法改正のねらいは教育行政における責任体制の明確化ということであり、教育委員会を代表する教育委員長と事務方のトップである教育長をあり、教育委員会を代表する教育委員会が教育委員会が持ち、首長が教育の基本方針を定めた教育大綱を策定し、首長と教育委員会が持ち、首長が教育の基本方針を定めた教育大綱を策定し、首長と教育委員会が持ち、首長が教育の基本方針を定めた教育委員会がお育長の任命・罷免に関与できないことから首長に移行し、教育委員会が教育長の任命・罷免に関与できないことの教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上においての教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上においての教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上においての教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上においての教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上においての教育長に対する指揮監督権がなくなることによって、法制度上において、教育長が教育委員会が教育表の代表者となった。

育行政の取り組みをスタートさせた。催した。同会議において千歳市の教育大綱についての承認を得、新たな教もって構成する総合教育会議を設置し、第1回目の会議を同月の28日に開千歳市ではこの法改正に伴い27年5月に市長および教育委員の6人を

#### 参考文献

2015年/今村和男『地方教育行政制度改革と新しい教育委員会 - 地方教 2007年 集2014年 育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正 – 』衆議院事務局企画調整室編 石川仙太郎「全国知事会研究レポート 千歳市史』1983年/千歳市教育委員会『千歳市の教育』各年/ 1997年/教育刷新委員会「教育刷新委員会建議」1948年/千歳市 安田隆子 / 林紀行 『教育委員会-その沿革と今後の改革に向けて-』国立国会図書館 / 奥本繁『教育委員 『教育委員会制度改革とその課題』 「公選制」 新たな教育委員会制度について-」 導入過程の再定義』 法政治研究第3号2017年 『日本経済新 C i N i i 『増補

### 第2節 学校教育

#### 第1項 小中学校

## 終戦時の教育事情と体制

うものであり、 的人権の思想に合致する諸概念の教授および実践の確立を奨励する」とい デオロギー普及を禁止し、軍事教育の学科および教練はすべて廃止する」、 転換されることになる。 れた。この占領は27年4月まで継続され、これまでの教育方針は180度 議会政治、 その指示された教育内容は、「軍国主義的および極端なる国家主義的イ 連合国軍最高司令官総司令部の要請する方向に向かうことになった。 和20(1945)年8月、敗戦により我が国は連合国の占領下に置 国際平和、 22年に新しい憲法が施行され教育基本法が制定された。 個人の権威、 国民学校の軍国主義、 集会、 言論信教の自由のごとき基本 超国家主義的教育は廃止さ か

すことになる。
・一歳の人口は住民基本台帳によると、19年に1万7688人とこれまですことになるが、間もなく進駐して来た米軍により再びその活気を取り戻しが復員、帰郷したことによるものである。町は衰退の危機にさらされることとなるが、翌20年末には1万505人と一気に7000人以上のピークとなったが、翌20年末には1万505人と一気に7000人以上のピークとなるが、間もなく進駐して来た米軍により再びその活気を取り戻ることになる。

く、その日の命をつなぐので精いっぱいの状況であった。いた。さらに終戦の年は冷害による未曾有の凶作により食糧が極端に少な活援護、戦災帰農者や引揚者の受け入れ、傷痍軍人などの問題が山積してしかし町では進駐軍対応のほか、未復員者の留守家族や戦死者遺族の生

ように書いている。 千歳小学校開校80年記念誌『清流八十年』の中で、終戦時のことを次の

> の上衣、 話していることにも、 ナツタカラ足袋、 るだけである。当時の学級日誌に依れば、4月当初学校長が朝礼に 学級に年5~6名分くらいのズック靴、 の軍服と軍靴。 全国民、 それが当時の教員の服装であった。児童に就いては云うまでもない 特に教師を含めての勤労者の生活はどん底に落ち込んだ。払い下 くじ引きでやっと手に入れたズック靴、 靴下ヲハカヌコト」「長靴をソマツニハカヌコト」など訓 当時の様子が窺い知れよう。 服、 長靴などの購入券が配給にな モンペスフ混じり 「暖カク

多かったという。

同誌の回顧録で復員後に教職に戻った上井正義は次のように述べている。同誌の回顧録で復員後に教職に戻った上井正義は次のように述べている。同誌の回顧録で登校していた。本当に可哀想な毎日であった。(以下略) 当時はマッカーサー元師の命令で軍国主義的色彩を日本国中から追を使用し、図書棚から今までの書籍のほとんどを取り出してくず屋に売りはらうやら、物置の奥から木銃を取出して焼く等、敗戦のうめきは日本中の学らうやら、物置の奥から木銃を取出して焼く等、敗戦のうめきは日本中の学らうやら、物置の奥から木銃を取出して焼く等、敗戦のうめきは日本中の学らうやら、物置の奥から木銃はアメリカ軍の進駐もあって特にひどかったも校を混乱に落し入れたが千歳はアメリカ軍の進駐もあって特にひどかったも校を混乱に落し入れたが千歳はアメリカ軍の進駐もあって特にひどかったも校を混乱に落し入れたが千歳はアメリカ軍の進駐もあって特にひどかったもである。(以下略)

このようにして、

れらを受けて『六・三制、

野球ばかりが上手くなり』などと揶揄されていた。

6・3制の教育体制が確立

千歳でも22年5月に新制中学校が新設され、

る不正常授業など千歳の教育は再び困難な時期を迎えることになる。1万5000人の進駐によって歓楽街がもたらす悪環境と児童数激増によ主教育の軌道にのり安定しつつあったが、26年5月、米オクラホマ州兵約

#### 新学制の発足

日本国憲法が昭和21(1946)年11月3日に公布され、翌年5月3日日本国憲法が昭和21(1946)年11月3日に公布され、翌年5月3日日本国憲法が昭和21(1946)年11月3日に公布され、翌年5月3日日本国憲法が昭和21(1946)年11月3日に公布され、翌年5月3日日本国憲法が昭和21(1946)年11月3日に公布され、翌年5月3日日公布され、4月1日に施行された。

制度となった。

学校、幼稚園とされ、後の36年に高等専門学校が追加されるが単線型教育めった。学校は小学校、中学校、高等学校、大学、盲学校、聾学校、養護従来の制度に比べて形式と内容の両面にわたってまさに画期的なもので学校教育法により学校制度の改革が実行されることとなったが、これは

なかなか満足する教育ができる状況ではなかったといわれている。当時こしたが、終戦後の混乱した中にあって教員の確保や施設の整備が難しく、小、中学校は22年に発足し、中学校は高等科を拡張したり新設されたり小、中学校は2年に発足し、中学校は高等専門学校は5年とされた。4年で必要に応じ延長でき、医学、歯学関係は6年とし、大学院を設置す小学校は6年、中学校は3年で義務教育とし、高等学校は3年、大学は小学校は6年、中学校は3年で義務教育とし、高等学校は3年、大学は

民学校」から「小学校」に名称変更となっている。なった。小学校においては、昭和22年4月1日をもって、これまでの「国の3月の卒業式をもって廃止され、以後は新制中学校に合併されることにされた。このため大正8(1919)年来実施されてきた高等科もこの年

財源の確保が保障されるようになった。
新制中学の発足に伴う校舎の確保はとりわけ重大な問題として国でも議新の確保が保障されるようになった。
対源の確保が保障されるようになった。
対源の確保が保障されるようになった。
対源の確保が保障されるようになった。

をたどっていた。 とがなだれ込み、町は一気に歓楽の街へと変貌し児童数はさらに増加の道 がなだれ込み、町は一気に歓楽の街へと変貌し児童数はさらに増加の道 がなだれ込み、町は一気に歓楽の街へと変貌し児童数が急速に伸び、学校の 米軍基地要員の流入による人口増によって児童数が急速に伸び、学校の こうした背景の中で千歳では連合国軍の進駐に伴い町の様相は一変し、

新学制の実施は米国教育使節団報告書の発表から1年弱、教育刷新委員

羽つまった大事業であった。 会の審議から3ヵ月という極めて短期間に準備を整えなければならない切

新学制における教員養成は、従来の師範学校、高等師範学校など特定の新学制における教員養成は、従来の師範学校、高等師範学校など特定のが多くの国公私立大学、短期大学において修得したものには広く教員資格を与える「開放制」の方式を取ることとした。このため従前の教員養成を主とする学部のほかに教育の方式を取ることとした。このため従前の教員養成を主とする学部のほかに教育を成立された。

制定されたのである。 制定されたのである。 
お科書については新学制発足とともに民間の創意による多様な教科書が 
教科書については新学制発足とともに民間の創意による多様な教科書が 
教科書については新学制発足とともに民間の創意による多様な教科書が

教科書展示会のお知らせ32年7月5日発行の『千歳町廣報』では次のような記事が掲載されている。

ら明年度みなさんの子供さん達が使用する教科書が選ばれるのです。皆さ高校用のさまざまの教科書を七月二十日まで展示しております。この中か教科書センター臨時分館を千歳小学校に開設しました。ここでは小中、

# 千歳の発展と小中学校の新設・統廃合

んのご来館をおまちしております。

員などの多かった当時の町の状況を物語っている。

小学校から独立した。 21年4月、根志越特別教授場が廃止され、千歳第二国民学校として千歳

学校、 に設置された千歳中学校、 校、 なった。その後、 中学校の分校として新嶮淵分校がそれぞれの小学校に併置され、 中学校の分校として長都分校、 分校に加えられている。 設置状況は、 22年の学制改革により国民学校は小学校に変わり、 千歳第二小学校、千歳鉱山小学校、蘭越小学校の12校。中学校は新た 幌加小学校、近唐小学校、 小学校が千歳小学校、 24年に烏柵舞分校、 幌加小に併置となった幌加中学校のほか、 千歳鉱山分校、 木臼小学校、烏柵舞小学校、新嶮淵小学 阿宇砂里小学校、 25年に阿宇砂里分校が千歳中学校の 嶮淵分校、 長都小学校、 当時の千歳 木臼分校、 計7校と 派の学校 嶮淵小 千歳 幌加

湖小学校として独立した。 22年には支笏湖畔に烏柵舞小学校支笏湖分教場が開設され、24年に支笏

少なく、 0) は2万9567と増加した。人口は翌29年には3万人台に入った。 2万5286人となり、これに保安隊千歳駐屯地が開庁となった翌28年に 態であったが、 者の子弟の教育の場として23年6月千歳第三小学校が開校してい 人を記録した。 の戦災者と満州からの引揚者を開拓者として受け入れていたが、 国勢調査では4万台に達し4万2317人と急増したが、 また、 住民登録では3万4545人と国勢調査 敗戦直後は海軍部隊の解隊などから千歳の町は一時火の消えたような状 千歳では終戦間際から終戦後において、 米兵などを客とする他郷から入り込んだ一時的な業者やその従業 26年のオクラホマブームから町は急激に発展し、 米軍が進駐し世帯数も次第に回復して25年に人口は2万30 10月1日) 静岡、 より7772人も 秋 田 この年9月末 長野 . この 27年には 翌 30 年 の3県 開

Min.C。 校分校が独立した。また、26年、町の字名改正により各学校の校名が改称校分校が独立した。また、26年、町の字名改正により各学校の校名が改称町が急激に発展する中で、25年から31年にかけて市内各地域の千歳中学

校を開校した。 年5月、この窮状を緩和するため街を一望できる北信濃の高台に北栄小学室不足するという事態に陥り、不正常授業も混乱の頂点に達していた。28をきれない状況にあった。27年には1学級を70人で編成したとしても5教ききれない状況にあった。27年には1学級を70人で編成したとしても5教

として開校した。 こととした。工事は31年7月に着手したが、 ため末広町に千歳小学校の不正常授業解消のための新しい学校を建設する 伴う児童数の増加により教室数が不足する事態が続いていた。 時校舎としていた。 4月1日とし、 の発展は末広町、 30年当初の千歳小学校は北栄小学校を開校したものの町の急激な膨張に 千歳公民館、 青葉丘、 新しい校舎は8月25日に1期工事を完了し末広小学校 日の出丘の方向にも広がりを見せていた。その 千歳小学校、 青年会館の3ヵ所を利用して臨 開校は教室完成より早く31年 この頃の町

に緑小学校を開校した。 地から通学していた児童を新設する小学校へ収容することにし、32年4月地から通学していた児童を新設する小学校へ収容することにし、32年4月激増する北栄小学校の児童を収容するため、緑町、大和、錦町南側住宅

一部を校区とした青葉中学校を開校した。新しい校舎を建設し、青葉丘、日の出丘、根志越、東雲町および朝日町の雨年8月には千歳中学校の生徒数が飽和状態になっていたため青葉丘に

その後も、千歳の町は発展を続けることになるが、全町民待望の市制

施

勢調査で5万1243人となり、北海道第13番目の都市に成長した。するのは37年11月からであった。国勢調査で5万台に入ったのは40年の国による人口は34年に一度5万人台を突破するが、安定して5万人台を維持行を迎えた33年10月の住民登録では、4万8443人となった。住民登録

児童・生徒の増加により各校での学級編成も限界に達し、市教育委員会は34年度からの通学区域の一部変更を打ち出した。小学校では錦町1・2丁目を千歳小学校から緑小学校へ、中学校は東雲町1・2丁目、朝日町西、下日を千歳小学校から緑小学校へ、中学校は東雲町1・2丁目、朝日町西、中生真町などの保護者は通学距離が遠くなることや危険な弾丸道路や踏切を渡ることなどを理由に強く反対し、議会でも大きな問題として取り上げられた。しかし教育委員会は方針を変えず、当時の菅原教育長は34年市議会第1回定例会で紛争責任をとって辞任した。その後内村委員が教育長代理を務め方針を変えず解決に奔走したが、未解決のまま入学式・始業式直理を務め方針を変えず解決に奔走したが、未解決のまま入学式・始業式直前を迎え、変更先校への入学通知の返上や変更前校の始業式に向かう保護者もいた。

終了した5月6日、委員全員で米田市長に辞表を提出した。 中し合わせていた5人の教育委員は、4月30日の市長・市議会議員選挙がの委員会において、通学区域問題が解決次第、自主的に総辞職することをの委員会において、通学区域問題が解決次第、自主的に総辞職することを 山崎市長が仲介に入り、結果として保護者たちは不満ながらこれ以上の

となったため、42年1月、根志越に日の出小学校を開校した。31年4月に開校した末広小学校が急増する児童数を収容しきれない状況

閉校した。農村部でも43年3月に泉郷小学校と泉郷中学校が閉校となった。校が41年3月に閉校、41年に分校から独立した藤の沢小学校も42年3月に一方で、児童の減少から支笏湖地区では水明小学が39年3月、水明中学

年までは米軍クマ基地閉鎖に伴う影響で5万人台に低迷してしまうことに周年の44年9月末には6万204人と6万人台を維持したが、45年から496万人台の人口となったのは43年8月で、6万251人、翌年の開庁90

ていた千歳第三小学校は閉校となり信濃小学校へ統合となった。いたため、43年4月に信濃小学校を開校した。同時に児童数の減少が続い北栄小学校が工業団地の充実とともに児童数が増加し飽和状態となって

従って45年4月高台小学校が開校した。また、末広小学校の児童数急増に伴う過密化解消と地域の市街化計画に

嶮淵小から改称)の3小学校を統合して東小学校を開校した。 46年1月、東千歳地区にある幌加、協和(近唐小から改称)、東丘(新

中学校が閉校になっている。中学校が開校した。同年3月、真町中学校に統合されることになった中央中学校が開校した。同年3月、真町中学校に統合されることになった中央4年1月には生徒の急増で超満員の青葉中学校から分離して真町に真町

口では道内12番目の都市となった。
には6万5745人、55年の第13回国勢調査で6万6788人となり、人の後緩やかではあるが順調に人口は伸び、開庁100年にあたる54年10月の後緩やかではあるが順調に人口は伸び、開庁100年にあたる54年10月

なった。 し詰めに悩む青葉中学校の改善策として、北信濃に富丘中学校が開校とし詰めに悩む青葉中学校の改善策として、北信濃に富丘中学校が開校と5年4月、市街地の拡大などで人口の増加が進む中、生徒数の急増です

化の解消を図るため、自由ヶ丘に桜木小学校を開校した。解消するため祝梅に祝梅小学校を開校した。同年4月、信濃小学校の過密翌51年4月には市内一のマンモス校となった日の出小学校の過密状態を

一方で、千歳鉱山㈱の職住分離方針によって52年10月に千歳鉱山小学校、

入ってからも安定した伸びを示していた。
- 千歳市の人口は50年代後半から60年代にかけて、そして平成の時代に千歳鉱山中学校が閉校、53年3月には蘭越小学校とともに廃校になった。

校している。伴う過密化の解消と北信濃地区の住宅地化に対応するため北斗中学校を開4月には向陽台中学校が開校した。59年4月には千歳中学校の生徒数増に昭和57年4月、泉沢向陽台団地開発に伴って向陽台小学校が開校、62年

密状態が続いていたため柏陽に泉沢小学校を開校した。陽地区に北陽小学校を開校、9年4月には向陽台小学校の児童数が増え過平成6年4月、信濃小学校の児童数増による教室不足を解消するため北

は真町中学校が閉校となった。 17年3月、児童生徒数の減少により長都小・中学校が閉校。24年3月に

また、時を同じくして24年4月、富丘中学校のマンモス化を解消するた

陽台、北陽、 め勇舞地区に勇舞中学校を開校した。 緑、千歳第二、駒里、支笏湖、 26年4月時点での千歳市内における小学校は、 泉沢の17校。中学校は千歳、北進、 日の出、 信濃、 高台、 青葉、 千歳、 東、 北進、 東千歳、 祝梅、 北栄、 桜木、 駒里、 富 向

#### 各小中学校の沿革

乓

北斗、

向陽台、

勇舞の9校となっている。

け、 を設置した。 狭隘化が著しくなったため、青年会館 学校と改称し、 本法」が制定された。その年の4月に国民学校が改められ千歳町立千歳小 千歳小学校 7月に14学級、 24年には児童数1102人、 昭 和 22 高等科を廃止して13学級編成となった。児童数は急増を続 9月に16学級、 1947 年に新しい憲法が施行され、 翌23年には18学級編成となり校舎の (神社下川岸)を改造して2学級 22学級となり校舎を137万 「教育基

焼け石に水の状態になっていた。に110坪増築するも秋には1500人を超えて1学級が60人規模となり4000円で110坪増築し、26年には児童数1308人、25学級でさら

授業、5日制授業が実施されるに至った。し27年4月に34学級となった。10月には2000人を突破し、ついに2部して、米兵を商売の相手とする業者などの流入により児童数はさらに増加26年5月、オクラホマ景気によって町は一朝にして米兵の歓楽の巷と化

2、役場会議室その他4つの仮教室で合計12の教室が間に合わせであった。30年には全37教室のうち体育館間仕切り教室が6、公民館の間借教室がり、29年には体育館を仕切って4教室を設け狭隘化の解消を図った。 授業の正常化に対しては28年に北栄小学校を創立して、5月に9学級

千歳小学校(S30頃) などの特別教室も設けられた。 視聴覚室、 で出発することとなり音楽室が 1600人、 完成し、 の変則教育から解放された。 小学校へ7学級分離して数年来 して9学級を分離し、32年に緑 35年5月、 31教室の防音工事が31年に 32年度からは児童数 図書室、 30学級、 「千歳市手をつな 理科準備室 教師34人



成し、内容の充実した学校施設に生まれ変わった。 と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億4000万円で落業式は清水町1丁目の映画館「千歳座」で挙行された。37年6月16日に業式は清水町1丁目の映画館「千歳座」で挙行された。37年6月16日にと温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億4000万円で落と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億4000万円で落と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億4000万円で落と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億400万円で落と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億400万円で落と温度保持換気装置を備えた近代化校舎が総工費約1億400万円で落成し、内容の充実した学校施設に生まれ変わった。

8年には体育館にステージが完成している。 具を備えた「子どもの国」が39年に計画され、41年に校舎裏庭につくられした。「子どもの遊び場を、施設を」との声が全国的にもあった当時、遊の協力と貴重な資材の寄贈を得て学校の前庭に「校立公園ちとせ」が完成の協力と貴重な資材の寄贈を得て学校の前庭に「校立公園ちとせ」が完成の協力と貴重な資材の寄贈を得て学校の前庭に「校立公園ちとせ」が完成の協力と

始まり23学級となる。48年には21学級、52年には19学級となる。47年、郊外の開発が進み、市中心部の過疎化現象により児童数の減少が

31年になって末広小学校を創立

ば学級と称して肢体不自由児学級1学級が設置された。た。その後も学級減が続くことになり、61年には14学級となったが、あお5年4月、向陽台小学校開校により児童235人を分離し18学級となっ

童、教師、保護者が来校して交流を深めている。童、教師、保護者が来校して交流を深めている。章、教師、保護者が来校して交流を深めている。章、教師、保護者が来校して交流を開始した。これをとれる小学校の両校児童の作品交換を中心とした交流を開始した。これをとれるが、ではます。章、教師、保護者が来校して交流を深めている。

5年4月、中央小学校の閉校に伴い中央地区の一部の児童が転入。6年

実を結び、

障がいを持つ子供た

ぐ親の会」などの強力な運動が

数は422人で学級数は13学級となった。 3月に肢体不自由学級が新設開校となった北陽小学校に移り、 4月の児

設される。この時の児童数は318人で12学級編成となった。 11年4月、 放課後児童対策の 一環で、 学校内に「青空学童クラブ」 が

開

童

数は12学級となっている。 は多少あったが、 15年で児童数297人、学級数が10学級となった。その後児童数の増 26年5月の学校基本調査の結果では児童数303人学級 減

る。 始したが、 阿宇砂里小学校に改称した。 駒里小学校 保護者が給食費の負担に耐えかねて同年10月に中止となってい 昭和22年4月1日、 同校では24年4月から1ヵ月30円で給食を開 学制改革により阿宇砂里国民学校から



た。 ため、

54年には校舎の騒音防止対策工事が

た。

\*」から8\*」もあるため1年間も欠席し 阿宇砂里地区に緊急入植者20戸が入り 門華小学校までの児童の通学距離が6 教室が狭くなったため1教室を増築し 千歳町に委託した。さらに25年秋には ている児童もいることから、安平村は 団の学童26人を受け入れることとなっ 富門華開拓団は23年に入植し、 隣村の安平村から富門華開 富

26年5月に町の字名改正が行われた 翌27年に駒里小学校に改称され

> 実施され、 こととなった。 55年から防音工事の完備した近代的校舎の中で教育が行わ れる

再び減少傾向となり、26年では3学級12人となっている。 となったが、 55年では学級数が3、 しばらくは30人前後で推移していた。 児童数は30人で30年代の60人からは半減する状況 しかし平成6年頃から

学級として再出発した。 なっている。 長都小学校 昭和22年の学制改正で小学校3学級と千歳中学校の分校 30年当時の学級数と児童数は4学級160人と

年には102坪の体育館を380万円で建設した。 38年にも1学級増築して6学級編成と 34年には校舎の増改築が決まり、 845万円で312坪の校舎を、 その後36年に1学級、

翌 35

職員室が1となっていた。 室2室、 落成した。 41年3月には普通教室9教室と職 1183平方景の防音校舎が そのうち小学校の教室が6

なった。

童数は、 なり、 成となり3学級となった。この時の児 を複式編成とし4学級となっている。 56年頃から児童数の減少傾向が見え始 として発足した。この時の学級数と児 平成2年4月、 52年4月に併置校「長都小中学校 56年で5学級57人、61年に40人と 4月に1・2年生、 5学級63人であった。 5・6年生が複式編 3 · 4 年生



写真11-3 長都小・中学校 (S39)

に改築している。

開設以来67年の歴史を持った泉郷小

館を建設し、39年にこの体育館を70坪 校舎を建設した。29年には47坪の体育 時に340万円を投じて136坪の新 月1日から泉郷小学校と改められ、

日で閉校となった。

に統合されることになり、

43年3月31

化による統廃合の中で千歳第二小学校 学校も市の発展に伴う学校規模の適正

写真11-4 泉郷小・中学校 (S39)

こととなった。 改革によって幌加国民学校から幌加 幌加小学校 幌加中学校が併置される 戦後の昭和22年の学制

> 校舎が建設され授業を開始した。 じられ、 学校設立後40余年を経た校舎は老朽化 34年1月に旧軍馬鍛錬所跡に新 32年から校舎新築について論

採取、 は農業経営方針の変更による離農、 小学校の3校を統合することとなった。 してきたため、東丘に幌加、 地校と比較しても格段の環境差が歴然と の進出などにより、 音設備を完備した鉄筋コンクリー しくなり、また教育設備についても市街 46年1月1日、 40年代に入り、 ゴルフ場、 幌加、 東丘824番地30に防 企業としての大酪農家 就学児童の減少が著 協和、 協和、 東丘地区 · ト 造 2 砂利 東丘

式・惜別の会が開催され、

3月31日、

100年を越える歴史に幕を閉じた。

泉郷小学校

戦後の昭和22年の学制改革で嶮淵国民学校から嶮淵小学校

となった。

26年に字名の改正があり、

翌 27 年

同 4 10月には閉校記念文化祭を開催した。

翌17年3月、

長都小・中学校閉校

16年2月に閉校記念事業協賛会を設立、5月に閉校記念大運動会を開催し、 いて「長都小・中学校を17年3月をもって閉校する」との決定がされた。 迎えた12年には3学級17人となった。地域では児童数を増やす策はないも

14年8月に地域の同意もあった中で、

市教委にお

それ以降も児童数の減少が進み、5年で3学級25人、

開校100周年を

かと知恵を絞ったが、

童数は35人となっていた。

た。 住宅を新築した。 から近唐小学校となり、 月の字名変更により協和小学校に改称し た職員住宅の別棟を建てている。 の洋小屋造37・5坪の校舎と13坪の職員 協和小学校 昭和22年に近唐国民学校 さらに旧校舎を改造し 24年に木造平屋 27 年 4

たため、 小学校を東小学校へ統合することとなっ 46 1月1日に幌加 69年の歴史に幕を閉じ閉校と 協和 東丘 階建ての東小学校に統合された。



写真11-5 幌加小学校(S38)



写真11-6 協和小学校(S37)

なっている。

昭和22年4月に木臼国民学校から木臼小学校となり、

6

3制による千歳中学校木臼分校を併置した。 中央小学校

があり、オルイカ、キウスなどが「中央」となり校名も中央小学校に改称 25年11月30日に42坪の体育館が新築された。翌26年4月には字名の改正

き続き併置した(S47・3真町中学校に統合され閉校)。 31 年、 併置していた千歳中学校中央分校が中央中学校として独立して引

改築し、37年に139・5坪の校舎を新築して9月23日の開校60周年記念 式と合わせて落成式を行っている。 35年に校舎の老朽化と狭隘化が進んだため、6月30日に一部27・5坪を

39年頃から児童数の減少による学校統合問題が起こったが先送りとなっ た。当時の児童数は38人で2学級となっ

された。 ことから仮教室が廃止され2教室が返還 50年12月に北陽高校の本校舎が完成した に校舎の一部を仮校舎として貸与した。 48年4月には北海道千歳北陽高等学校

る。 りた。この時の児童数は25人となってい 推移してきたが3学級としての認可が下 50年4月1日、これまで2学級編成で

中央小・中学校 (S47)

**重数が30人と盛り返し養護教諭が配置さ** 53年に教頭の専任配置、 翌54年には児 民学校から新嶮淵小学校となり、

東丘小学校

昭和22年4月、

新嶮淵国

27 年 4

写真11-7

進み、 えた長い歴史に幕を閉じ千歳小学校に統 合となった。 なったため、 れたが60年から再び児童数の減少傾 62年で20人、平成4年で11人と 翌5年3月31日、 90年を越

置したが、この分教場は1年で独立し支 民学校から烏柵舞小学校となり、 笏湖小学校となっている。 月に千歳中学校烏柵舞分校が併置された。 この間23年1月に支笏湖畔に分教場を設 水明小学校 昭和22年4月に烏柵舞国 24 年 4

館を落成した。 称され、この年校舎を改築し6坪の体育 26年の字名改正により水明小学校と改

閉校後、 平屋建ての校舎を改築、翌30年に2教室 校藤の沢分校となった。 校を開校している。37年に旧体育館を解 と図書室を増築、34年2月に藤の沢に分 ていたため39年5月に支笏湖小学校に統 体して新築したが、 合することとして閉校した。水明小学校 29年9月には210万円をかけて木造 水明小の藤の沢分校は千歳小学 児童数の減少が続い



写真11-9 東丘小学校(S40頃)



写真11-8 水明小・中学校 (S38)

3三に見重放)曽町に交合の必方と)この字名改正によって東丘小学校となった。

東小学校として統合することになり閉校となった。坪の新校舎を完成させた。46年1月1日、幌加、協和、東丘の3小学校を坪の新校舎を完成させた。46年1月1日、幌加、協和、東丘の3小学校をの老朽化のため500万円をかけ149・5

千歳第二小学校 終戦の翌年となる昭和21年4月に根志越特別教授場か 5千歳第二国民学校と改称された。22年4月、千歳第二小学校に改称し、 5千歳第二国民学校と改称された。22年4月、千歳第二小学校に改称し、 5千歳第二国民学校と改称された。22年4月、千歳第二小学校に改称し、 5年と

の整った校舎に新築され、同年12月12日 助を受けて根志越848番地に防音設備学校はジェット機の離発着コースの真下にあるため、39年に防衛庁の補

ていった。 模となったが、その後は減少傾向になっし、45年には児童数167人6学級の規し、45年には児童数167人6学級の規

平成3年には児童数46人、4学級という規模になっていたが、ちょうどこのころから根志越地区の区画整理事業が着手され、7年に103人、9年には196人、10年で245人と急激な児童数の増加となった。これに対応するため、11年、加となった。これに対応するため、11年、

写真11-10 千歳第二小学校(S39)

リート造2階建ての校舎を増築した。この後も児童数は増加の傾向が続この校舎を増築している。

千歳鉱山小学校 昭和22年の新学 小学校となり、24年に6学級168 人、27年には259人となり、そ 人、27年には259人となり、そ の後も児童数の増加が続き、30年に

など421坪を1314万円で完成させている。317人となった。この年の1月から校舎の改築にかかり教室や付属施設

閉校式を実施し(31日閉校)、翌53年3月31日に廃校となった。 3年以降、社会情勢の変化とともに徐々にでは3学級26人となった。この分離の方針を打ち出し、従業員は市街地から通勤することとなった。このため児童生徒は全員市街地の学校へ転校することとなり、同年10月30日にため児童生徒は全員市街地の学校へ転校することとなり、同年10月30日にため児童生徒は全員市街地の学校へ転校することとなり、同年10月30日にため児童生徒は全員市街地の学校へ転校することとなり、同年10月30日にかり、翌53年3月31日に廃校となった。

るのに目を付け、町理事者や町議に働きかけ、これを校舎とするよう要望内に小学校の設置を希望していた。住民は終戦後に海軍の施設が残ってい国民学校に通学していたが、距離が遠く通学が非常に困難だったため地域 蘭越小学校 昭和21年まで蘭越地区の児童は現・千歳小学校である千歳



級となっている。

写真11-11 千歳鉱山小学校(S25頃)



22

蘭越小学校(S38) 写真11-12 れて全国に紹介された。また、同年5月

童が「サクラ」を演奏し奉迎した。 香淳皇后が御料車で学校前を通過の際、 23日に第13回全国植樹祭のため昭和天皇 小川教諭の指導で4年生以上の児

学校に統合するため閉校となった。この時の児童数は27人であった。 れて、教育委員会、 町内会との話し合いが重ねられ、 35年に3学級となり、校舎と体育館を新築して12月18日に落成した。 47年頃から学校の統合問題が話題となってその後数年にわたりPTA、 市理事者との協議もまとまり、翌53年3月31日に緑小 52年6月22日に統合対策協議会が結成さ

子軽便鉄道 事務所が建ち、 8戸しかなく、 支笏湖小学校 (山線) 17年ごろから山側にも住宅が建つようになったが児童は王 湖畔地区は昭和11年に水溜から郵便局が移転した時は7 戦争中は戦時用木材需要のため河口の川沿いに御料林の で烏柵舞小学校に通学していた。 しかし山線は冬には

10

高知県南国市の奈路小学校

開始した。 出席して開校式が行われた。 などを行って蘭越国民学校として授業を ることとなった。払い下げ後は模様替え したところ、 21年11月20日に28人の児童が 同年10月に払い下げを受け

ジマスの養魚地をつくり、これが有名に げ校舎から引っ越しを行った。 なって新聞やテレビ、雑誌に取り上げら りも新しい校舎を新築し、 24年4月には教室2、 年4月には蘭越小学校と改められ、 PTAの人々が先頭に立ってニ 職員室など木の香 海軍の払い下

41人で4学級編成であった。 3学級編成となり、 39年4月には水明小学校を統合し 54年の児童数は

は10人前後で推移することとなる。 えられた。当時の児童数は35人で3 舎が新築され、 鉄筋コンクリート造2階建ての校 5年で10人となり、 学級となっていた。その後は児童数 減少傾向が続き、 57年に延べ床面積1005平方に 講堂も新しく建て替 平成元年で13人 以降24年頃まで

これは大学の利用がなかったと思われる4月中までしか使用できず、 待たずに設置した。 22年12月25日から湖畔の北海道大学支笏湖寮を借りて分教場を町の認可を と学校へ行けなくなるなどの事情があった。このため住民は町に陳情し、 落成し、独立した支笏湖小学校として翌24年1月に開校式を行った。 からは御料林事務所から川岸の倉庫を譲り受けて移転した。さらに同年12 執り1年生から4年生までの28人の児童を相手に授業を開始した。しかし 不通になり歩いて通わなければならず、低学年の子どもたちは吹雪になる 現在の支笏湖ユースホステルがある広場に木造平屋建て51坪の校舎を 翌23年1月20日、 大塚常子北海道大学助教授が教鞭を 5 月

築し移転した。 手の高台にブロック木造平屋、 れた公共団体地区内に移転することとなり、 24年5月に支笏湖が国立公園に指定され、 モルタル仕上げの135・25坪の校舎を新 29年7月、 国立公園区画制により設定さ 現在地の郵便局裏



-13支笏湖小学校(S35頃)

写真11-14 千歳第三小学校(S38)

42年のPTA臨時総会で学校移転への賛 学校を建設する問題について話し合われ となっている北栄小学校の中間に新たに 学校と住宅の急増で児童がスシ詰め状態 の造成などで児童数の減少が続く第三小 減少を続けた。40年頃からPTA役員会 農者が続出して、25年4月には児童92 た4年生以上の学童を収容して児童数80 人全員が顔をそろえた。 24年1月に千歳小学校に収容されてい 33年11月には87人、39年には65人と しかし、 市長との間で、 困難な火山灰地の開拓から離 北信濃工場団地

> じて新設された信濃小学校に移籍した。閉校時の在校生は59人であった。 成を決定した。 小学校から9学級474人を分離して北栄小学校の開校式を行った。 買収し、第1期工事で1328平方㍍の校舎を建設。 〈現・北栄1丁目)の土地5400坪を昭和27年8月に27万2700円で 北栄小学校 千歳小学校は激増する児童を収容しきれず、北信濃1347番地 米軍の進駐や保安隊の設置、それに伴う諸官庁の設置など 43年7月18日にお別れの式をし20年の学校の歴史に幕を閉 28年5月25日、

ミット千歳支笏湖」

千歳第三小学校

26年の児童数は16人で3学級編成である。

している。同年、

と「心の直行便」と称して学校間の交流を始め、

地域イベントなどでの活動を開始した。20年に支笏湖で開催した「J8サ

ではその開会式やレセプションで出演している。

開校50周年にあたって「千歳国際太鼓ジュニア」を創設し、

地域挙げての交流に発展

30年には25学級の編成となり4教室増築に着手しなければならなかった。 1539人である。 31年には音楽室などを仕切って29学級の編成となった。この時の児童数は 同年12月21日に6教室、 翌29年12月に第3期工事で6教室を増築したが

上の23人は千歳小学校に臨時収容され、

から南とされた。

通学区域は東9線から西、

南 26 号

工場キリンビアパーク位置)に千歳第三小学校として開校した。5年生以 ら低学年だけの単級54人を収容して上長都(現・キリンビール北海道千歳 子弟の教育の場として23年3月に教室1、

住宅1棟を建設し、

この開拓者の 6月1日か

満州開拓からの引揚者を千歳に受け入れることとなり、

昭和20年、静岡県の戦災者や秋田・長野県からの移住

緑町、 なった。 なった。さらに、 4丁目の児童を受け入れ26学級編成と 千歳小学校の通学区域であった幸町3 丁目が通学区域に入って27学級編成と 32年に緑小学校が創設され、 錦町の一部を新設校に分離し、 34年には幸町1、 大和

きれなくなった北栄小学校、 校が開校し7月に入って7学級340 34学級となり、 増築するものの学級数が増え43年には 人が信濃小学校へ分離された。 その後、 45年4月に街の急激な膨張で収容し 41年12月に南校舎2教室が 4月1日から信濃小学 末広小学



写真11-15 北栄小学校(S45頃)

学校の増築が完了し1月22日に1年生から5年生までの157人が分離し 収容しきれず、 校の過密を緩和するために建てられた高台小学校は、末広、 たが、6年生17人はまもなく卒業のため北栄小学校に残った。 区に持つこととなったが、どうしても富丘地区の子どものうち174人は 北栄小学校へそのまま通わなければならなかった。 富丘地区を学 高台小

学級の愛称を「タンポポ学級」 48年5月には情緒障がい児学級を開設して男子6人、女子1人が入学し、 」とした。

建て延べ4820平方景の本校舎と970平方景の体育館が建設され、 年1月に全工事が完了した。 防衛施設庁の補助を受け、第二グランドに鉄筋コンクリート 造一 部 4 階 55

会等に参加し全国大会にも出場するなど優秀な成績を収めている。 人、2学級であった。 54年5月の児童数は710人、 55年6月にスクールバンドを結成し、 18学級であり、 障がい児学級は児童数14 以降数々の大

いる。 それ以降も減少は続き、 55年以降は児童数の減少が続き、平成元年度では児童数564人19学級 26年では児童数は240人で12学級編成となって

時校舎とした。 期工事11教室を1600万円で完成し、それと並行して青葉丘、 町88番地 方面からの通学のため千歳川に専用の橋(末広小学校通学橋)を架けた。 小学校は未曽有の教室難となり、この不正常な授業を解消するため、 開校は教室完成より早く31年4月1日とし、 末広小学校 千歳小学校3教室、 (現 ・花園1丁目)を1500万円で買い上げ、 昭和30年に町の急激な発展に伴う学童の急増によって千歳 そのほか青年会館の3ヵ所を教室に充てるため臨 千歳公民館に4教室と職員 31年7月に第1 日の出丘 末広

その後、児童数が増え、 学級を追加編成するが増築が追い付かず体育館

> して急場をしのいでいた。 長室まで普通教室に充てて2部授業を を仕切って教室にしたり、 音楽室、 校

がようやく収まっていった。そして45 級815人となって膨張する教室拡張 地域の人々や市の理事者、教育委員会 よってさらに教室不足が続き、 から226人、43年1月には109人 学校の間で数回の懇談が持たれ、 に21学級、 年生は2部授業となった。さらに40 が続き、加えて学級定数の基準下げに の児童を日の出小学校に移籍して21学 .小学校の設置が決まった。42年1月 その後38年、 41年には24学級と膨張した 39年と1学級ずつ増 日の

出

Ļ 598人となった。これによって保健室、教具室、 年3月に高台小学校が開校し、校区変更によって350人を移籍し16学級 児童玄関、 職員室、校長室が4月に復元となった。 特別教室4教室が完成

軍ファントム偵察機が着陸コース下にある九州大学電算センター 高まった。42年5月9日に長都原野に第二航空団所属の戦闘機F-104 市議会において激しい論戦の末、 |墜落、 .様の重大事故が起きないうちに移転をとの声が高まり、 104などのジェット機の事故が大きな不安となって移転を求める声が 方、 翌43年6月2日に米軍板付基地 40年2学期からは飛行機の爆音は日常の学習障害となり、 末広小学校と青葉中学校移転の陳情が採 (福岡市) に着陸しようとした米 同年9月26日 また F



-16 末広小学校(S38)

なった。 択となり、46年7月8日にも早期移転陳情が再び市議会に提出され採択と

練が行われた後、解体し、跡地を交通公園として活用している。の旧校舎は9年10月15日に旅客機墜落事故を想定した北海道主催の防災訓地に工費2億2000万円で新校舎が完成し移転が完了した。移転した後地年以来9年にわたる議論の末、49年3月に富丘2丁目6番2号の現在

ていた。56年に特別教室6教室を増築している。いていたが、49年頃から増え始め、54年で児童数814人、21学級となっ高台小学校への分離を行ってからしばらくの間は児童数の増加が落ち着

平成5年からアイヌ文化学習に取り組み、8年には地域住民、保護者、平成5年からアイヌ文化学習に取り組み、8年には地域住民、保護者、平成5年からアイヌ文化学習に取り組み、8年には地域住民、保護者、

は児童数は497人で17学級編成となっている。で406人13学級となったが、増加に転じ20年で481人15学級、26年で級となった。その後も児童数の減少が続き、10年で483人15学級、15年児童数は昭和55年から700人台と減少し、平成元年では596人18学

は609人で18学級となったが、 築で6教室増加 目に緑小学校の建設が決まり、32年4月の新学期から652人15学級、 住宅地から通学していた児童を収容するため、 人の教師によって授業が開始された。 激増する北栄小学校の受け皿として緑町、 34年12月には体育館が新築落成となった。 46年には2学級減の16学級となり、 同年11月に第2期工事による校舎増 昭和31年に新しく緑町4丁 大和町、 39年に児童数 錦町 翌 47 南 17 側

> 17学級と増加に転じた。 年には蘭越小学校を統合し、新しい仲間を迎えて16学級となり、54年には整理事業が進められた49年4月からは15学級、51年に14学級となった。53年には学級、48年は12学級と減少が続いた。これは末広、富丘地区の住宅

た。 増改築工事に着手し、58年3月に4階建ての校舎3333平方ばが完成し 完成している。このころから徐々に 3学級29人が訓練を受けている。 練を行ない、 など校舎の老朽化が深刻な問題となってきていたため、 ハブで

3

教室を

増設した。

この

頃から

激しい

雨もり、 また、 翌59年1月に残りの2053平方ばを完成させ、 49年からは言語治療教室2学級を設置し、 51年に千歳中学校言語学級1学級を併設している。 56年に21学級644人となったためプレ 市内の言語障が すがもり、 60年1月には講堂が 57年7月に校舎の 壁の剥離 54年には い児訓

児童数の減少が始まった。

となっていた。 の年5月の児童数は458人14学級の年5月の児童数は458人14学級

開設される。 4年4月に、校内に学童クラブが

間の取り組みを充実させた。23年3室を開催するなど総合的な学習の時地域の人材を活用したカヌー体験教地域のではない。16年7月には



写真11-17 緑小学校(S40頃)

として認定された。この年の児童数は392人12学級となっていた。その

地域の素材や人材を活用した活動が認められ、「ユネスコスクール」

月、

まった。 りやめとなり、 歩かスキーで通学していた。さらに33年から王子製紙専用バスの運行が取 沢分校が4月1日の認可に先立って開校した。 便が非常に悪かったため、特に冬期間、 後は徐々に増加し、 藤の沢小学校 34年2月1日、 ますます不便となったことから住民の分校設置の声が高 水明小、中学校の通学区域内にある藤の沢部落は交通の 26年では児童数は436人で14学級編成となっている。 恵庭営林署造林事業所の建物を校舎にあてた藤の 藤の沢小学校(S40頃) に求め、その施設として道立幸病院 児童・生徒は12㌔もある山道を徒 39年5月、



写真11-18

改められた。その後、 9月に就学児童保育施設の設置を市 これに至るまでに千歳婦人会が33年 決し、市は特殊児童教育に着手した 等就学援助に関する条例の制定を可 年3月31日に児童数減のため廃校と の沢小学校として独立したが、 廃校により千歳小学校藤の沢分校に 明小学校藤の沢分校は水明小学校の は本校の水明中学校へ統合され、水 なり、千歳小学校に統合された。 北進小・中学校 市議会第1回定例会で特殊学校 水明中学校藤の沢分校 昭和35年3月10 41年4月に藤 翌 42

> 親の会」から提出された「特殊学級設置に関する陳情書」を市議会は同年 12月の第4回定例会で採択した。 受けるようにと要望していた。また、 34年11月20日に「千歳市手をつなぐ

校と千歳中学校のそれぞれの分室が設置された その後、 後述(「特殊学級の設置と変遷」)のように旧幸病院に千歳小学

を行っている。 催の全国教育研究所連絡協議会特殊教育部研究会の会場校となり公開授業 49年9月28日、 特殊学級だけの独立校舎は前例がなく全国の注目を浴びることとなった。 床面積891平方はの新築校舎が落成し、 38年4月、 現在の北栄1丁目2番6に鉄筋コンクリート造2階建て延べ 全国教育研究所連盟、 北海道教育研究所連盟道立研究所主 両分室は12月8日に移転した。

翌年6月3日に完成した。 年12月15日に落成した。さらに48年 9月15日には講堂建設工事に着手し 7月26日、 志によって整えられてきたが、46年 これまで学校内外の設備などは有 歳市立北進小学校・中学校となった。 年4月1日には独立校に昇格し、 校北栄分校となり、その6年後の46 れ、千歳小学校北栄分校、千歳中学 40年10月1日、 校舎増築工事に着工し同 分校として認可さ 千

青年学級を開設し 業生のため、 46 年8月28日、これまでの本校卒 生涯教育の一環として 「北進青年学級

(幸町4丁目)

を市が払い下げを



写直11-19 千歳小・中学校北栄分校 (S40頃/後の北進小

学級35人である。 するため、LD ら55年度までの3年間、 月1日、情緒障がい児学級1学級の認可が下りて設置となった。この年か ため緑小学校に移している。 級の開設認可が下り、 26年では知的障がい4学級26人、自閉症・情緒障がい2学級9人の計6 北進小学校は51年に1学級増設して3学級となり、 の出小学校 平成18年4月、 (学習障害) 等を対象とした通級指導教室を開設した。 通級指導は1学級17人となっている。 昭和30年に開校した末広小学校は急増する児童数を収容 同月9日に開設したが、49年4月に教育条件整備の 通常学級で学ぶ障がいのある子どもの増加に対応 道立教育研究所研究協力校に指定された。 番 の 1 小学校設置を決め、 しきれず、41年12月に根志越2055 北進中学校も53年4

開始した。

校舎ができないまま北栄小学校の一部と第三小学校を仮校舎として授業を



写真11-20 日の出小学校 (S46)

団地として発展した。このため児童も 基地に近く、 開校した。翌43年1月に第2期工事が からは15学級587人の規模となった。 人を移籍して9学級編成となり、 完成し、さらに末広小学校から109 地域は陸自東千歳駐屯地、 の土地区画整理事業が着手され、校 42年から東郊地区、 (現・日の出2丁目) に日の出 児童数230人、 自衛隊の官舎や個人住宅 42年1月20日に、 49年から祝梅地 職員9人で 空自千歳 4 月

> 806人となった。 急増を続けたため51年に祝梅小学校を開校して448人を移籍し21学級 毎年増加することとなり、 教室数が不足し特別教室を充てたが、さらに

により「北進会」が結成された。また、47年9月1日、

言語治療教室1学

と名付けた。11月23日には卒業生援護を目的に卒業生父母および本校職員

間の信濃2丁目3番に信濃小学校を建設することとなり、 実とともにすでに飽和状態となったため、北栄小学校と第三小学校との中 ではあるが児童数が減少し始め、 その後も児童数の減少は進み、開校40周年を迎えた18年には20学級674 人となり、 信濃小学校 55年に児童数が930人で24学級編成となったが、 26年では児童数は454人で15学級編成となっている。 異常なまでに児童が増加する北栄小学校は、 平成10年で21学級738人となった。 この頃から少しずつ 昭和43年4月に 工業団 地 元の充

583人の24学級となっていた。 行われたが、この時すでに全校生徒は 制を整え、 設校に移して初めて独立した小学校の体 340人と第三小学校の3学級57人を新 同年7月22日に北栄小学校の7学 8月30日に開校式と祝賀会が

級とした。 このため53年3月に桜木小学校に398 が、53年には32学級の過密状態となった。 や特別教室の転用で急場をしのいでいた 人を移籍して新学期から846人、 開校後、 年々児童数が増加して2部授業 周辺地域の開発と住宅建設が 21 学



写真11-21 信濃小学校 (S46)

濃の森」約7000平方メートルを学校用地として購入した。 63年には、それまで長く学習林として活用していた学校の北側にある「信 い下げを受けた高さ12以、 員玄関が完成し、 (体育館) 45年7月に前庭池をPTAの協力で完成させており、47年12月には講堂 が完成した。52年1月に特別活動室、家庭科室、 53年7月11日、 樹齢約150年の「イチイ」の木を植樹した。 開校10周年を記念して恵庭営林署から払 視聴覚室、 職

900人前後の児童数が続くこととなった。 があった。60年4月では1000人となり、 桜木小学校が分離した35年秋以後も、 北光地区で住宅地造成が進み、 児童数の増加はめまぐるしいもの 校区内であった現在の長都駅 これをピークとしたが以後 前

なった。 を計画していた北陽小学校が平成6年3月に完成し4月に開校の運びと るなど教育活動に支障をきたす状況となっていたが、 信濃小学校の児童数増大による狭隘化は、 特別教室を普通教室に転換す 長都地区に分離新設

13学級編成となっている。 以降は緩やかではあるが児童数の減少が続き、 この分離により同年4月の児童数は593人、 26年での児童数は429人 18学級の編成となった。

は21学級751人と減少している。 転による通学区域の見直しがあって23学級847人となった。53年5月に 化計画に従って高台地区に小学校を開設することに決定し、 小学校から5学級157人が移籍され、 高台小学校 48年4月には24学級889人となったが、 富丘1丁目19番に新校舎が落成し、 教職員22人で開校した。46年1月に通学区域の一部が変更されて北栄 末広小学校の児童急増に伴う過密化の解消と地域の市 4月6日に13学級、 新学期から20学級751人となっ 49年5月では末広小学校移 児童数473 昭和45年3 街

> らまめ学級\_ 級として使用することとなった。 室は引き続き真駒内養護学校の訪問 合福祉センターへ移設となったが、 54年5月、 肢体不自由児訓 が開設された。58年に総 練室

成となっている。 26年での児童数は290人で12学級 間」を見据えた取り組みを開始した。 度から導入される「総合的な学習の時 ·成10年では402人12学級となり、 ふるさと館での実験、 児童数は昭和53年以降も減少が続き 平成9年から、英会話の学習やサケ 観察など14年

平

農家の進出などにより就学児童の減少 丘824番地の30に46年1月1日、 不備等で教育環境が悪い状態となって 丘小が38人、協和小が17人となって が著しく、 営の方針変更による離農やあるいは砂 であるが、 小学校を設立した。 いたため、 た。また、校舎の老朽化や教育設備の 利採取、ゴルフ場、企業としての大酪 東小学校 この3小学校を統合して東 45年では幌加小が80人、 昭和40年代に入り、 東千歳地区は純農村地帯 東



-22 高台小学校(H50頃)



写真11-23 東小学校(S50頃)

6学級で教員は8人であった 校舎は鉄筋コンクリート造2階建てで、 46年4月末の児童数は127人

風暖房機を恵庭岳のオリンピッ 自然の村から移して設置した。 51年7月20日には校地内にプールが新設され、 ク施設を利用した青少年教育施設であった 52年10月には体育館に温

学級となった。 その後は児童数の減少が続き、 年5月では94人となり、 開校10周年にあたる55年4月で101人6学級の規模であったが、 この年から児童数が100人を切るようになった。 開校20周年を迎えた平成2年5月で67人5 翌 56

ている。 童数で推移することになる。 千歳中学校と合同で実施することとなった。13年以降は30人に満たない児 4年以降は学級数が6学級になることがなく、複式での学級編成となっ 11年5月の児童数は36人で3学級となり、この年の運動会から東

26年では児童数は28人で4学級編成となっている。

920人24学級となったが、これをピークに児童数の減少が続く。 は822人2学級となったため、 に1154平方片の増築を行った。 4月には18学級、 童数448人、 筋コンクリート造4階建ての祝梅小学校が開校した。学級数は13学級、児 を解消するため、 祝梅小学校 に敷地面積2万1444平方だ、 翌53年2月5日に落成記念式が行われた。 管理棟として延べ床面積791平方ばの校舎が増築されている。 教職員数21人であった。52年12月には講堂 市内一のマンモス校となった日の出小学校のすし詰め教室 児童数690人、教職員数24人の規模となった。58年に 昭和51年4月1日、 59年12月に北側に増築した上階に、 以降も児童数の増加が続き、 延べ床面積3314・36平方次、 祝梅2088番地 54年1月に校舎の北側に (現・ (体育館) 梅ヶ丘3丁 62年では が完 さら 鉄

> 校との交流を開始した。 放流を通して岡山市立西大寺南小学 平成9年から、 サケの採卵、 飼育、

なり、 編成となっている。 26年では児童数は300人で14学級 なった。25年には特別支援学級2学 15年の児童数は484人15学級と 知的 20年では382人12学級と · 情緒) を開設している。

級

童代表、 内会代表が集い、「私たちの街を明 状態となり、 るく楽しく住みよい街にするため につれて児童数も増加していった。 であったが、区域内での開発が進む 木小学校として開校した。同年5月 延べ床面積3373・198平方以 なっていたため、 1日現在で児童数507人13学級数 の校舎を建設し、 番に鉄筋コンクリート造4階建て、 1263人となって限界の状態と 地域に根差した教育を目指し、 桜木小学校 みんなが話し合う「子どもサミ 教師代表、PTA代表、 昭和52年には32学級 信濃小学校が超過密 自由ヶ丘7丁目1 53年4月1日に桜 町 児



写真11-24 祝梅小学校(H30)



写真11-25 桜木小学校 (H30)

施した。昭和61年の夏には陸上自衛隊による部外協力でグラウンドのかさ上げを実昭和61年の夏には陸上自衛隊による部外協力でグラウンドのかさ上げを実1回ずつ、3年に2回開催し、4年からは毎年1回開催することとなった。ット」を、61年7月と9月に開催した。62年にも2回、平成元年と2年に

いる。 
平成7年5月に、かねてから日本航空の支援により雪だるまを送っている。

14年に英会話学習を取り入れている。

なった。年5月で531人17学級となり、26年の児童数は357人12学級編成と年5月で531人17学級となり、26年の児童数は減少し始め、平成14昭和61年5月の616人17学級をピークに児童数は減少し始め、平成14

たことから国土建設の貴重な戦力とされていた。

教は国民の理解を得る目的とともに土木工事用の車両が普及していなかっ
を種の事業や大会などを支援する(自衛隊法第100条)。自衛隊発足当
註(1)自衛隊員や自衛隊の装備する資機材を使用し、自治体や民間が行う

向陽台小学校 泉沢向陽台団地開発に伴い昭和56年7月2日、若草5丁 もってスタートした。 17年4月1日に開校し、10学級、児童数321人、教職員数18人を した。 17年4月1日に開校し、10学級、児童数321人、教職員数18人を した。 17年4月1日に開校し、同年11月27日に校名を向陽台小学校と決定 は、翌年1月30日に受理され は、翌年1月30日に受理され は、翌年1月30日に受理され は、30年4月2日、若草5丁

童も増加の一途をたどった。60年には児童数590人17学級となったため、泉沢向陽台団地の発展に伴って居住人口も増え続け、それによる就学児

61年1月に校舎南側に1494平方 どの校舎を増築した。その後も児童 数の増加が続き、平成元年に児童数 数の増加が続き、平成元年に児童数 変が900人近くになる見込みと なったため、先に増築した校舎の西 側に延べ床面積714平方どの校舎 で再び増築した。

入れの飽和状態の解消を図ることとため、泉沢小学校を開設し児童受け産の受け入れが厳しい状況となった



写真11-26 向陽台小学校(H30)

した。

9年4月に泉沢小学校へ分離され、それに合わせて翌10年から青空学級

牧 57 くりを及れて成立した。なった。9年の分離時点での児童数461人15学級から26年現在では児童なった。9年の分離時点での児童数461人15学級から26年現在では児童分離以降はこれまでの状況が一転し、児童数の減少傾向が続くことに

(特別支援学級) が向陽台小学校内に開設された。

İ

写真11-27

を超え、

翌年5月に

児童数

1117人3学級となり、

ハブ

北陽小学校(H30)

上長都、 校区は、 北信濃、 東西が東3線から東9線、 長都、 都地区のそれぞれ一部と北光、 南北はJR千歳線から南27号までの 北陽、 長都駅前と

不自由児学級)で千歳小学校から移されたものであった。 開校時の児童数は405人で学級数は13、 うち1学級は特殊学級 (肢体

体育館が落成した。 ンクリート造2階建て、 なかったため、 校舎は、市内初の扇型とし身障者用のエレベーターも設置され、 入学式などの式典は多目的ホールで行われた。7年3月に 延べ床面積4055平方≧。開校当時は体育館 鉄筋

校舎東側に1066平方㍍の校舎を増築し児童数の増加に対応した。 年を追うごとに校区内での住宅建設が進み、10年度では児童数509人 (うち1学級は肢体不自由児学級)となった。このため11年1月<sup>'</sup>

となった長都小学校を統合した。 この間、 児童数の増加はさらに加速を見せた。 児学級) しかしながら新たな宅地開発などで 1044平方屋の校舎をさらに増築 えを見せず、 人23学級 22年にはついに児童数が1000 その後も校区内での住宅建設は衰 増加する児童の対応を図った。 となったため、 17年4月に同年3月で閉校 (うち1学級は肢体不自由 19年で児童数741 20年3月に

ブ校舎をリースにより設置した。 校舎により教室を確保することとし、 翌24年3月1073平方だのプレハ

分離新設校の建設に向けて検討が進められている。 よる学校基本調査の29年分(5月1日時点)で全国 1177平方25のプレハブ校舎を校舎南側に再び増築した。 さらに、2年後の26年には児童数1317人3学級まで膨れ 一のマンモス校となり 文部科学省に 上 が ŋ

が行われた。 地に開校した。 文京、柏陽、 け入れの飽和状態が続いていたが、これを解消するため平成9年4月1日 泉沢小学校 福住、 向陽台地区の宅地化の進展によって向陽台小学校の児童受 同月5日に開校式を執り行い、7日に入学式および始業式 泉沢の一部を校区とする泉沢小学校を柏陽2丁目9番

開校当時の児童数は476人で15学級の規模であった。

校舎は、

ト化、 となっており、 とした。 陽台のシンボルである「ひまわり」 平方だで鉄筋コンクリート造2階建 レの設置など身障者へ配慮した校舎 をモチーフにしたドーム屋根を採用 よる明るく開放的な空間を設け、 した。また、スロープや床のフラッ エレベーター、 延べ床面積4072・77 ステンドグラス等に 車いす用トイ 向

たが、 16年までは児童数も順調な伸びを その後は減少傾向へと転じ 児童数595人18学級となっ



写真11-28 泉沢小学校(H30)

26年では児童数299人11学級となった。

受けて防音工事も完成させた。 を移して21学級1077人とした。 生徒数の増加に伴い増築を重ね、32年には青葉中学校を新設し、304人 口増により、 舎を新築した。 校舎を移した。 せた。24年4月に東雲町4丁目の第41海軍航空廠第二寮の使用許可を得て 和22年、千歳町は同年6月4日に本町4丁目にあった千歳町立青年学校校 千歳中学校 (戦時中は海軍大湊施設部の建物) 10月に11教室など579坪を増築することになる。 戦後の新しい教育方針が決まり、6・3制が決められた昭 しかし、この年から町はオクラホマブームによる急激な人 26年12月に栄町4丁目に4教室とその他付属135坪の校 同年に防衛庁から700万円の補助を を仮校舎として千歳中学校を誕生さ その後も

3階建ての校舎が完成し、名実ともに充実した千歳中学校となった。こ37年4月に特殊学級設置が認可され、同年11月には鉄筋コンクリート造

なっていた。の時の生徒数は1355人、28学級と

38年12月に特殊学級の校舎が北栄に 完成し、40年には千歳中学校北栄分校 となり、46年4月には北進中学校とし となり、50年12月に特殊学級の校舎が北栄に

50年4月に富丘中学校が開校し、職により生徒数は1178人、28学級とにより生徒数は1178人、28学級と

千歳中学校(S38)

57年には生徒数が1200人となり、

写真11-29

級の規模となった。中学校が開校、職員7人、生徒319人が移転し生徒数が760人で19学中学校が開校、職員7人、生徒319人が移転し生徒数が760人で19学終数も30学級に達して再び校舎の狭隘化が進んでいた。59年4月に北斗

551人20学級編成となっている。 平成元年4月、障がいを持つ生徒のために「はまなす学級」を設置した。 平成元年4月、障がいを持つ生徒のために「はまなす学級」を設置した。 平成元年4月、障がいを持つ生徒のために「はまなす学級」を設置した。

長都中学校 昭和22年4月1日、千歳中学校の分校として長都小学校に長都中学校 昭和22年4月1日、千歳中学校の分校として長都小学校長の長都小・中学校となった。

をもってその歴史に幕を閉じた。もって閉校することが決定し、17年3月20日に閉校式が行われ、3月31日向については今後も増加が見込めないことから、同年8月に16年度末を向年に25人、平成10年で14人、14年では7人となった。生徒数の減少傾

教室にあて、24年に増築されて3学級編成となった。 
級と2・3年級の2学級編成で元高等科教室と旧青年学校の裁縫兼物置をた。新嶮淵小学校に1学級の分校を設けて応急措置をし、開校当時は1年区の生徒を収容するため、幌加小学校に併設した幌加中学校として開設し 
東千歳中学校 昭和22年の新学制によって、はじめは竜丑内と幌加両地

しかし、新嶮淵の分校では学習効果が低いと考え、26年に新嶮淵、幌加、

写真11-30 東千歳中学校(S45頃) 924・6平方以防音温風暖房、

中から赴任した。竹津昇である。 級編成であった。 が落成した。 導を行っ 月に第1回全校大会を開催している。 イレ完備の校舎ができ、 完成させ、学校活動の一環として6年9 平成4年に校地内にパークゴルフ場を 20年4月、 才能を開花させ、 指導教科は数学と美術、 部活で文化部を担当し、 た。この活動が後に子どもたち 当時の生徒数は66人、 一人の教員が厚田村立聚富 全国、 51年には体育館 技術を受け持 全道規模の絵 水彩画の指 3 学

> するなど生徒数の少ない学校としては稀にみる輝かしい成績を収めている 林水産大臣賞、 毎年のように北海道知事賞を受賞し、23年には林野庁長官賞、 画コンクールにおいて数々のグランプリを受賞することになる。 26年での生徒数は7人で、2学級となっている。 25年には文部科学大臣賞、26年にも農林水産大臣賞を受賞 24年には農 22年から

行っている。 を設立し、 葉丘45番地 屯に伴う街の急激な膨張によって千歳中学校は飽和状態となり、 日の出丘、 1224平方景の校舎を総工費1921万7000円で建築し、 青葉中学校 8月29日に開校式を行った。 根志越、 **現**・ 昭和26年5月、 住吉1丁目) 東雲町および朝日町の一部を通学区とした青葉中学校 米オクラホマ州兵師団の駐 に鉄筋ブロック造2階建て、 34年には体育館の落成記念式典を 留、 延べ床面積 32年に青 衛隊の 青葉丘、 駐

これを続けた。37年末から男女22人を収容できる木造モルタル230平方

35年から教室内に二段式寝台を施設して冬期間だけ寄宿させ、

37年まで

尾を引くこととなった。

の経済圏にあって三川の学校へ通学を希望する者が多く、

問題は後々まで

三川

人で開校した。

しかし、

東丘の一部地域では通学道路が十分でなく、

地の寄贈を受け東千歳中学校として独立校舎を建て、27年4月から生徒71

竜丑内の各地区の住民が協議を行い、

砂原要一所有の幌加731番地の土

どの寄宿舎・東雲寮を建設した。一方新しい通学路も開墾され、

規の通学が見られるようになった。

45年12月からはスクールバスを運行す

次第に正

ることとなったため東雲寮はその役目を終了し閉鎖された。

40年には給食第二センター

(東千歳調理場)

が落成した。

49年に鉄筋コンクリート造2階建

水洗ト

期増築、 陸コース直下にあったため、 室の増築と防音工事、 隊が基地としていたため防衛庁の全 防音工事は米軍に代わって航空自衛 げるため653平方だの増築を行い 月に完成した。この年は通学区を広 負担で防音工事が施工され、 衝に当たっていた特別調達局の全額 機の爆音でしばしば授業が中断され 額補助で行われた。 る事態となり、 校舎が滑走路延長1・6㌔の離着 37年に第5期防音工事、 33年11月に米軍と折 35年には特別教 36年には第4 34 年 1 39



写真11-31 青葉中学校(S45頃)

年に第6期防音工事と続いた。

学校を建設して12月に1、2年生202人が移籍した。 46年、青葉中学校の生徒数は増加の一途をたどり、超満員のため真町

中

が行われた。

『清走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情走路進入直下にあって航空機の墜落大災害の恐れがあることから、40 情

1教室を増築した。その後も生徒数は増え続け、62年5月には845人211学級となったが、53年5月には561人14学級となり、11月に特別教室50年3月20日には富丘中学校に分離し、同年5月の生徒数は430人、

学級の規模になった。

平成2年12月にプレハブ校舎を増築し、平成2年12月にプレハブ校舎を増築し、以るった。生徒数のピークはこの頃で、以とは徐々に生徒数が806人21学級と

は440人13学級編成となっている。 学制改革によって千歳中学校鉱山分校と セ して千歳鉱山小学校の中に併置して発足 ラー 9 -歳鉱山 が配置されることになった。 年 4月から2年間、 活用調査研究校としてカウンセ 中学校 昭和22年4月1日 スクー ルカウン 26 年で

T.A.A.

写真11-32 千歳鉱山中学校(S46)

HERE'S

した。当時の生徒数は38人で1学級編成であった。

部外事業によって屋外グランドを完成した。32年から専任の校長が任命され、36年1月には屋内体育館を建設、37た。32年から専任の校長が任命され、36年1月には屋内体育館を建設、37橋下流右岸・美笛国有林第六十林班に495平方景の独立校舎が建設された。3年に千歳鉱山中学校として3学級編成が認められ、28年に美笛川千歳

31日に閉校、年度末をもって廃校となった。 - 千歳鉱山㈱千歳鉱業所の職住分離によって52年10月30日に閉校式を行

**駒里中学校** 昭和22年の6・3制の義務教育の開始により、千歳中学校 「一方でお果、25年12月、千歳中学校阿宇砂里分校が小学校に併設され、27 だった結果、25年12月、千歳中学校阿宇砂里小学校で臨時に中学課程を開設して就 でたま果、25年12月、千歳中学校阿宇砂里小学校で臨時に中学課程を開設して就 でたま果、25年12月、千歳中学校阿宇砂里分校が小学校に併設され、27 でたま果、25年12月、千歳中学校阿宇砂里分校が小学校に併設され、27 では、千歳中学校 昭和22年の6・3制の義務教育の開始により、千歳中学校

併置となった。この時の生徒数は23人で1学級であった。 31年1月1日から分校を廃して駒里中学校として独立し、駒里小学校に

た近代的校舎の中で教育が行われることとなった。
54年には校舎の騒音防止対策工事が実施され、55年から防音工事の完備し事務所の2階で2部授業を行い、6月に増改築が完了した校舎に戻った。

級編成となっている。 級となった。以降多少の増減はあったが、26年では生徒数は12人で、2学人となっていた。平成に入る前頃から減少し始め、平成元年には11人2学生徒数は30年代から20人台で推移してきており、40年で26人、60年で22

京郷中学校 昭和22年の学制改革によって、嶮淵国民学校高等科が千歳中学校の嶮淵分校と指定され、嶮淵小学校に併置となった。27年には字名中学校の嶮淵分校と指定され、嶮淵小学校に併置となった。27年には字名

区域の中に編入された。 31年1月1日付で泉郷中学校として独立したが、校舎は小学校の通学学校規模の適正化による統廃合の計画が持ち上がり、生徒数の減少が続い学校規模の適正化による統廃合の計画が持ち上がり、生徒数の減少が続いる。 39年頃から 31年1月1日付で泉郷中学校として独立したが、校舎は小学校に同居で

の沿革においては、 て創立」とあって食い違いがある。また、47年の『創立七十周年記念誌 立は「昭和23年4月1日、千歳町木臼において、千歳中学校中央分校とし 4月1日、22年5月13日、23年4月1日となっている。 会で編集している『千歳市の教育』においても発行年度によっては、 中央中学校 昭和22年5月13日に「千歳中学校木臼分校併置」とあり、 女19名、 いずれが分校設置の年月日となっているかが定かでない。 『中央小学校沿革史』によれば、6・3制の学制改革によっ 計36名」となっている。 22年4月1日に「千歳中学校木臼分校を併置する」と 42年の「学校基本台帳」 「中学校男 教育委員 では、創 22 年

として独立し中央小学校に併置された。 26年4月1日から字名改正によって中央分校となり、31年に中央中学校

に統合された。
40年には10人を切る生徒数となったことから、47年3月31日に真町中学校先送りになっている。しかしながら生徒数の減少は止めることができず、多年に生徒数の減少や学校規模の適正化による統廃合の話もあったが、

水明中学校 昭和2年4月8日、千歳中学校烏柵舞分校として開校し、

校名が改められた。 烏柵舞小学校に併置となった。26年字名改正により千歳中学校水明分校に

、41年3月31日に千歳中学校に統合するため廃校となった。29年に校舎の改築工事があり、31年1月から水明中学校として独立した

統合された。 より千歳小学校藤の沢分校となり、中学校分校は廃止されて水明中学校に分校として認可されたが、39年5月15日、小学校分校が水明小学校廃校に分校として認可されたが、39年5月15日、小学校分校が水明小学校藤の沢また、水明中学校藤の沢分校は、34年4月1日、水明小、中学校藤の沢

が移籍されてきて、4月には318人18学級編成となった。 校と中央中学校から卒業を控えた3年生を除いた1年生と2年生203人分離して真町(現・真々地)に真町中学校が開校した。この年は青葉中学分離ので 昭和4年1月17日、生徒の急増で超満員の青葉中学校から

48年には開校2年目にして野球部が全道優勝するという快挙を成し遂げ

転じている。 で推移していたが、57年から増加に で推移していたが、57年から増加に

62年4月、泉沢向陽台地区の発展に伴って向陽台中学校が開校し分離となった。分離前に499人だった生徒数は228人となり、6学級となった。

協力を得て「ままちの丘公園」を造舎正面に位置する場所に、PTAの開校20周年を迎えた平成3年、校



写真11-33 真町中学校(S53頃)

至っては教科を指導する教員の確保が厳しい状況となっていた。 なってい 成した。6年頃から次第に生徒数が減少し始め、 た。この頃は生徒が減ることで部活動も満足にできず、 20年では91人3学級と 授業に

聞きながら、 |徒の数も極端に増える見込みもなかったことから地域や保護者の意見も 校区内の小学校は千歳小学校のみという事情もあり、今後入学してくる 24年3月末をもって閉校し、 千歳中学校に統合することとし

写真11-34 富丘中学校(H30)



されている適正規模の範囲内であっ も18学級以下で、 600人台で推移していた。 た状態が続き、平成9年度までは は宅地開発が行われていたが、生徒 19学級になった。この頃、 長都駅前、 変することとなる。 60年5月には生徒数が788人、 の増減に関しては比較的安定し しかし、 根志越、 みどり台、 10年頃からその状況が 北陽、 国の補助基準で示 勇舞、 平成に入って あずさの各地 校区内で 北信濃 学級数

> 慮して、 年5月には747人21学級となり、 区で相次いで宅地開発事業が行われその影響が出始めてきたのである。 「富丘中学校の早期分離と新設校の設置について」の陳情を提出した。 同年12月に富丘中学校PTA会長ほか17人は市議会議長に対 今後も生徒数の増加が続くことを憂 13

室を始め音楽室、 校地面積が狭いため教室を確保するための増築も思うようにできず、 室に転用され、多くの楽器や図書が廊下に出されてい 生徒数は、長都中学校と統合した18年には850人で24学級となった。 技術室、 美術室など転用可能な教室はことごとく普通教 図書

なった。 を増築した。この年の5月の生徒数は900人となり、 されていたたため、 分離に向けての準備作業が始まった。 ようやく19年に「分離校の開校時期を24年4月にする」ことが決定され 19年10月に移設撤去が可能なプレハブ校舎(6教室分) 分離までの間も生徒数の増加が懸念 学級数も25学級と

200人、合わせて585人15学級で開校した。5年1月には特別教室と

して3階建ての校舎を増築した。

一徒は青葉中学校を中心に2・3年生385人を移籍し、

それに新入生

校の改善策として北信濃

24年3月、 富丘中学校

40周年の節目を迎えた年に閉校となった。

昭和50年4月、生徒の急増でスシ詰め状態に悩む青葉中学

(現・あずさ1丁目) に富丘中学校が設置された。

りきることすらできない状況であった。 やく生徒を押し込み、 この当時、 生徒数の多さは全道一の規模となり、 給食時間ともなれば大河のような人の流れができ渡 集会では体育館によう

が目立っていたが、その後は他の多くの部活動でも全道、 し好成績を残している。 開校間もない時期は、リコーダー部やスピードスケートの全国での活躍 全国大会に出場

であった。翌年の3月23日に勇舞中学校との分離式が行われ 23年4月、生徒数は開校以来最多の937人となった。 学級数は 26学級

タートした。 24年4月、 を設置した。 吹奏楽部が創部以来初めて北海道代表として東日本学校吹奏楽大会で 生徒数537人16学級編成で、分離後の富丘中学校としてス 翌25年4月、 26年4月には特別支援学級が2学級となっている。この 空き教室を利用して特別支援学級1学級

年、 緒

年以降、 住者によって開拓された地域でもある。 千歳駐屯地に隣接している。戦後満州からの引揚者や長野県などからの移 斗5丁目に北斗中学校が開校した。 16学級である 最高位の金賞を受賞する快挙を成し遂げた。 北斗中学校 国道36号の西側にあり、 市営工業団地として開発されるに伴い周辺は住宅地として急激に 昭和59年4月、 巨大化した千歳中学校の分離校として、 学校の南側は道路を挟んで陸上自衛隊北 学校のある地域は市中心部から北西に また、新産業都市に指定された38 26年での生徒数は、

当時は体育館がなく、 校舎は鉄筋コンクリー 61年1月に普通教室3、 体育の授業や部活動、 ト造4階建て、 職業室、 延べ床面積4571平方と、 木工室、 全校集会などは玄関ホールで 金工室を増築した。 開校 発展してきた。

り、 減を繰り返しながら減少の道をたど の規模となったが、 生徒数は62年まで増加の傾向を示 平成26年では生徒数344人10 この年に生徒数641人15学級 以降は多少の増

サークル」と称して、 りを進めてきた。また、 TAとの交流を深める活動を開始す この リコーダーコンテストにおいて最 間、 地域に溶け込んだ学校づく 8年に「北斗ふれあ 特に音楽部は25年に全 地域住民やP 部活動も活

> 高賞である「花村賞」を受賞してい 向陽台中学校 昭和61年3月、

502人

北

62年4月1日に開校、 同年7月から学校建設工事に着手し 名を「向陽台中学校」と命名した。 沢向陽台地区の生徒数の増加により 真町中学校からの分離を決定し、 人でスタートした。 7学級273 校

12年に511人14学級となったが 63年3月に完成した。 62年3月に、 ( 校舎は鉄筋コンクリート造4階建 延べ床面積3186平方以で、 講堂(屋内体育館) 生徒数は平成 は

RESIDER - THE PARK

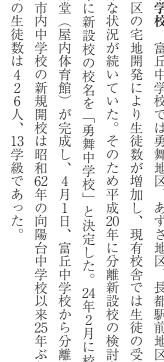
写真11-36

向陽台中学校(H30)

が開設されている。 学級となっている。 それ以降は減少傾向に転じ、 この年、 20年で413人11学級、 長年設置が待ち望まれていた知的障がい学級 26年には250人10

開校当時の生徒数は426人、 3月に講堂 れが困難な状況が続いていた。そのため平成20年に分離新設校の検討を行 どり台地区の宅地開発により生徒数が増加し、現有校舎では生徒の受け入 校した。市内中学校の新規開校は昭和62年の向陽台中学校以来25年ぶりで 勇舞中学校 富丘中学校では勇舞地区、 21年に新設校の校名を「勇舞中学校」と決定した。 (屋内体育館) が完成し、 4月1日、 あずさ地区、 富丘中学校から分離し開 長都駅前地区、 24年2月に校舎、 み





市内の小中学校では

堂は1513・2平方景で武道場が併設されている。

校舎は鉄筋コンクリー

ト造3階建てで延床面積6260・2平方は、



時

からの取り組みとして、

地域にも開放している。

また、 放送」 送をかけない 等の緊急時と昼休みの放送以外は放 して一度もチャイムを鳴らさず災害 をみない取り組みを行ってきている。 を実践し、 「ノーチャイム・ノー

先進的に推進している。 26年時点の生徒数は511人15学級である。 ICTを活用した授業実践を

#### 特殊学級 (特別支援学級) の設置と変遷

の混乱状況の中でその実現は容易なことではなかった。 等学校には特殊学級を置くことができるとして、 学校教育法では特殊教育を行う学校として、 理念の具体化の一つとして、特殊教育諸学校の義務制実施が目指された。 難な児童・ とした。さらに、 部を置き、小学部と中学部は必置とし、 校という3種類を設け、 ては学校教育法に初めて規定された学校で、当初は 特殊学級 生徒に対する教育が配慮されることとなった。 戦後、 これら特殊教育諸学校のほかに小学校、 憲法や教育基本法にうたわれている教育の機会均等の これらの学校には幼稚部・小学部・中学部・高等 かつ、この両部への就学は義務制 盲学校、聾学校および養護学 通常の学級での教育の困 「精神薄弱、 特に養護学校につ 中学校および高 しかし、 終戦後 身体不

室で構成するメディアセンターを設 然光が入るライトコートが設けられ 導入している。校舎棟の中央には自 初めてとなる太陽光発電システムを 1階には図書室とコンピューター教 ほかの学校では類 年間を通 開校 殊学級において、 き児童・生徒の実態調査を実施し、 の対象者のための特殊学級を開設しようとする機運が生まれてきた。 生徒の特殊教育についての研究討論が活発に行われるようになり、これ 25 義務制施行から取り残された特殊教育の分野となってしまっていた。 自由その他心身に故障ある者」を対象としていたが、 文部省では、 千歳での特殊教育は、 (1950)年頃から「精神薄弱、 30年までの間で障がいの種類別に特殊教育の対象となるべ その結果から早急に養護学校および特 肢体不自由、 身体虚弱」などの児童 実績に乏しいために

教室を急造して授業を行うこととなった。7月には無事修理も完了し児童 となった。 下り、 的にも注目を浴びることとなる。 会館に復帰した。 年4月には千歳中学校にも特殊学級設置認可が下り、 0) つなぐ親の会」から提出された「特殊学級設置に関する陳情書」を市議会 議会の答申に基づき、精神薄弱児についてはその程度の比較的軽い者は特 殊学級の増設を推進する必要があるとして、32年度から特殊学級を新設す る市町村に対し、その設備費の補助を開始した。さらに34年の中央教育審 3・4・5年児童を対象に千歳小学校分室の特殊学級が開設された。 ·採択したことから始まる。翌35年に、千歳小学校に特殊学級設置認可が 同年12月に移転となった。特殊学級だけの独立校舎は前例がなく全国 道立幸病院跡に設けられた千歳児童館内の一部を利用し、 しかし、併設の2日後に火災が発生し、 38年4月には北栄町 重い者は養護学校において教育を行うことを原則とした。 34年12月の市議会第4回定例会で、「千歳市手を (現・北栄1丁目) 両分室とも公民館に仮 千歳児童館内に併設 に新校舎が完成 市内各校

千歳市立北進小学校・北進中学校となった。 校・千歳中学校北栄分校となった。そして46年4月には独立校に昇格し、 40 年10月、 これまでの分室から分校への認可が下り、 千歳小学校北栄分

昭

各学級·教室の開設等は次のとおり

言語治療教室

S47·9 北進小学校に開設→S49緑小学校に移設

S51・4 千歳中学校に開設

情緒障がい児学級

S48・5 北栄小学校に「タンポポ学級」開設

S8・3 北進小学校に開設

H10・4 向陽台小学校に「青空学級」開設

肢体不自由児訓練室

移設(教室は引き続き真駒内養護学校の訪問学級として使用)S4・5 高台小学校に「そらまめ学級」開設→S8総合福祉センターに

S61・4 千歳小学校に開設→H6北陽小学校に移設

知的障がい学級

H15・4 北栄小学校に開設

·難聴学級

H15・4 向陽台小学校に開設

情緒・知的障がい学級

H15・4 千歳中学校に開設

肢体不自由児学級

116・4 向陽台小学校に開設

北海道では千歳、札幌、岩見沢の3市が推進地域として指定された。千歳るためのモデル事業を15、16年度の2ヵ年にわたって実施することとし、この法律の改正に先駆け、新たな総合的な教育支援体制の整備を図これまでの特殊教育に変わって特別支援教育がスタートした。文部科学省に変わって特別支援教育がスタートした。文部科学省の大学教育法の一部改正により、

学校、祝梅小学校の4校に配置している。

で特別支援学級を設置していくこととされた。 市内をブロック化し、対象児童生徒数や施設面などの条件を考慮したうえ の貴重な財産であることから、 提言をまとめ、 課題についての検討を行っている。8回にわたる会議の結果、22年9月に 年2月、千歳市特別支援教育研究会を発足し、千歳市の特別支援教育の諸 支援教育への転換など学校を取り巻く環境が大きく変わったことから、 の特色を生かして存続するとともに体制の充実を図る必要があるとされた。 学習が可能かなどのほか、北進小・中学校の在り方も検討され、この学校 の設置の条件としては地理的条件や地域性、 教育の諸課題について意見交換を行い、地域を限定しない形での特殊学級 設置の在り方についての検討を行っている。その主な内容は、 その後、 8年度から9年度にかけて千歳市特殊教育検討委員会を設置して、 社会情勢の変化や19年4月の学校教育法の一部改正による特別 その内容は北進小・中学校について、 センター校的な役割を位置付けるとともに 児童生徒の実態、 他に例のない千歳市 集団による 特殊学級 22

学校で25人、北進中学校で31人となっていた。当時の対象児童生徒推計には、北進小学校で36人、北栄小学校で28人、向陽台小学校で8人、千歳中この提言が出された22年4月末での特別支援学級に籍を置く児童生徒数

対象とした。 ク化し、それらの地区の中で特別支援学級が設置されていない学校を設置 ブロック化し新たな特別支援学級を設置することとした。 ことが予測され、 よると、向陽台小学校を除いて施設面での対応が困難な状況となっていく JR千歳線を境に市街地を鉄北、 特別支援教育研究会の提言を受けて、25年度から市内を 鉄南、 そして向陽台地区に3ブロ 設置にあたって

るのを待って26年4月に知的の1学級を開設した。 情緒の1学級を設置し、 25年4月に鉄北地区の祝梅小学校に知的・情緒の2学級、 向陽台地区は向陽台中学校に空き教室が確保され 富丘中学校に

保護者の負担軽減にもつながることとなった。 れまでよりは居住地に近い学校へ通学することができるため、 える特別支援教育の環境がさらに充実するとともにブロック化によってこ この配置の見直しによって、北進小・中学校を核とした千歳方式ともい 児童生徒や

学校が1学級、 2級、向陽台中学校が1学級となっている。 栄小学校が4学級、 26年4月末現在の特別支援学級の設置状況は、北進小学校が6学級、 千歳中学校が4学級、 祝梅小学校が2学級、 北進中学校が5学級、 向陽台小学校が3学級、 富丘中学校が 北陽小 北

# スクールカウンセラー・心の教室

われていた。 だし、「機能としてのカウンセリング」であり、「制度としてのカウンセリ 学んでガイダンス(進路指導)と学校カウンセリングを導入している。 ング」ではなかった。つまり、 スクールカウンセラー 教論や養護教諭が役割上カウンセラー的な機能を果たすものとして行 戦後まもなくの昭和20年代、 独立した専門家がスタッフになるのではな わが国では米国

当時の千歳の様子として『千歳の青少年』 (S 43 · 3) で、 米オクラホ

> マ州兵進駐からの青少年問題の状況と対策が書かれている。要約すると次 とおり。

0)

(26年) 米軍進駐とともに全国からの流入者が集まり風俗が乱れ、 と化した。千歳高校の定時制夜間科の生徒会が浄化運動を始め、 校外指導体制を一元化し徹底を図るために教護協会を設置した。 「喧噪の巷

(27年)放任・無関心な家庭が原因と思われる窃盗が頻発。金属ブームから 砲金、 セラーのはじまりとなった。 もあった。千歳小学校では教諭1人を対策に専念させ、これが全道カウン 真ちゅう類の窃盗が多く、 米軍基地内に潜入し物品を盗み出すもの

28 年 うしたらよいか」、 らよいか」など問題を持ち寄って協議が始まった。 市街地各町内の婦人会員が集まり、 「学生、 生徒の校外指導について父兄はいかに協力した 「特殊地帯の子女の情操教育はど

(29年~30年) 飲食店付近などに放置された酒類の空ビン、家財、 掲げ、 導連絡委員会制度を設けた。また、カウンセラー活動に、「啓蒙宣伝の実 場付近にある薬きょうや鉄器具類が犯罪資源となった。 防止と不良化の早期発見に努めた。 に家庭訪問」、 施及び児童、 人体制となり、 夜間は教護協会と連携して18時から22時まで随時巡回して夜遊びの 父兄の相談体制の整備」、「欠席児童調査及び登校の奨励並び 「夜間巡視による夜遊びの防止と不良化防止」などの目標を 警察は警・教・民の連携体制を組織化する千歳地区少年補 カウンセラーは2 実弾射撃

その時々で関係者が苦闘の歴史を刻んできたのである このように、当市は全道、 全国的にも他と異なった性質と経過をたどり

上の対応としてスクールカウンセリングが注目されるようになった。 (1983) 年を頂点に、 玉 内全体での状況では、 児童・生徒の問題行動の多発に対する教育指導 少年非行の第3のピークであ る 昭 和

ることが困難となっていた。め、担任や養護教諭は自らの役割とカウンセラーとしての役割を両立させのほとんどの事例が「心理療法としての治療的な形態」に傾斜していたたは来談者中心的カウンセリングの実践が中心であったが、カウンセリング

なった。
ることになり、教育現場での臨床心理士の職域が改めて注目されることにに小・中・高等学校のスクールカウンセラーとして臨床心理士が起用され平成7(1995)年度に、文部省がいじめ・不登校対策として試行的

学校を巡回する) の理由で配置校または拠点校方式とされた。 分に行えない、 からの文部省の取り組みは、その実施当初では各都道府県の小中高に各1 カウンセリング」から蓄積され、制度として定着するに至った平成7年度 スにして、他校へも訪問する) 人ずつの計3人が配置された。 日本におけるスクールカウンセリングは、 ①配置校方式 (1つの学校に常駐する) 学校の日常的な指導、 ーがあるが、 なお、 巡回方式については教員との情報共有が十 ③巡回方式 相談活動との連携が困難になるなど スクールカウンセラー 昭和20年代の ②拠点校方式 (教育委員会等に所属し、各 「機能としての (拠点校をベー の配置方式に

至った。

平成13年度からは、文部科学省がこれまでの調査研究事業から「スクールカウンセラー活用事業補助」として事業の拡充を行った。これは地方のルカウンセラー活用事業補助」として事業の拡充を行った。これは地方の平成13年度からは、文部科学省がこれまでの調査研究事業から「スクー平成13年度からは、文部科学省がこれまでの調査研究事業から「スクー

千歳市では8年から文部省の委託を受け、スクールカウンセラーを中学

青葉中学校、 なっていた。 に制限が課せられていた。 持っており、 ングを行っていた。 を拠点として、 ルカウンセラーが17人であったが4人が千歳に派遣され、市内中学校3校 して富丘中学校の3校への配置となった。15年では石狩管内全体のスクー 学校と富丘中学校に配置したが、 向陽台小学校と泉沢小学校の3校を対象として配置した。 ぞれ単独校方式で配置した。11・12年には向陽台中学校を拠点校として ら助言などを行うこととなった。 で解決にあたり、 校に配置した。 10年に青葉中学校と北斗中学校、 週に1度、子どもたちの心理的な問題を専門的な知識と経験 他都市への派遣も兼務している状態であったため、 緑小学校、 配置については北海道教育委員会からの派遣という形態に 生徒や父母はもとより教職員の相談にも専門家の立場か しかし派遣されるスクールカウンセラー 日の出小学校、 8年に千歳中学校、 14年からは千歳中学校と青葉中学校、 高台小学校を含めてカウンセリ 11年には北斗中学校にそれ 9年に千歳中学校と 13年は向陽台中 は別に専業を 勤務時 そ

小学校で288件、中学校では829件となった。置が高台小学校から北陽小学校に変わり、17年度での全体の相談件数は、14年度で816件、15年度で700件の相談があった。その後小学校の配者が配置されている学校に出向いて相談をする形態をとり、配置校全体でスクールカウンセラーが配置されていない学校への対応としては、相談

のスクールカウンセラーの配置は市が単独で設置することとした。については中学校に置くことを原則とすることとした。このため小学校へ持っていたことから、これを受けて北海道教育委員会は19年度からの配置文部科学省がスクールカウンセラーの配置は中学校にとの基本方針を

置し、8月から市の単独事業として小学校4校と教育委員会青少年課にス19年度は中学校6校に道から派遣されているスクールカウンセラーを配

「う)もは手をごうへをを…を…ティミと、うこうはこう……とたことにウンセラーの配置校が3校増えて、中学校7校、小学校2校となった。クールカウンセラーを配置した。翌20年度は道から派遣されるスクールカ

事業として配置する千歳第二小学校、 駒里小・中学校、 日の出小学校、 置校が道からの派遣で配置する千歳中学校、 市 泉沢小学校、 の単 ・独事業での小学校4校と青少年課への配置はそのまま継続とした。 相談体制の拡充を図り、 祝梅小学校、 緑小学校の6校で、 富丘中学校、北斗中学校、 北陽小学校、 26年度ではスクールカウンセラーの配 合わせて18校にまで配置校が拡大さ 信濃小学校、高台小学校、 末広小学校の12校と、 北進小・中学校、 向陽台中学校、 勇舞中学校、 青葉中学校 桜木小学 市の単独

監督下で生徒の悩み相談・話し相手、 として心理教育的アセスメント、 究を開始した。スクールカウンセラーが心理教育的援助サービスの専門家 的な対応の一つとして、10年度から新たに「心の教室相談員」活用調査研 8000の中学校である。 4学級以上の学校で、スクールカウンセラーが配置されていない全国約 専門的援助を期待されているのに対し、「心の教室相談員」は校長の指揮 託事業に続いて、学校生活に不適応を示す児童生徒に対する日常的で組織 教育活動などの支援を行うことを役割とした。 ·ルテーション、 文部省は、 学校組織へのコンサルテーションをその主な役割とする 平成7年のスクールカウンセラー活用調査研究委 カウンセリング、 地域と学校の連携支援、 設置の対象としたのは、 教師・保護者へのコン その他学校

丘中学校、真町中学校、向陽台中学校を担当した。として配置している。2人の心の教室相談員が配置され、千歳中学校、富千歳では10年10月に文部省の「心の教室相談員」活用調査研究委託事業

1校当たり週2回、午前9時から午後5時まで、直接生徒たちの相談に

のおじさん、おばさん」的な存在となった。談したり、話し相手となってくれるなどストレスを和らげてくれる「近所応じることとし、心の悩みや人間関係に不安を持つ子供たちが、気軽に相

供たちが利用しやすいよう配慮した。 さらには隣の保健室と戸一枚で行き来できるようにし、 にした。この2校以外でも空き教室を工夫して相談室を確保している。 く柔らかい雰囲気を作って、子どもたちが落ち着き、 ファを置き、 れることも考え、向陽台中は3つ、 てからはカウンセラー室として利用された。 軽に話せる場となった。後にこの2校にスクールカウンセラーが配置され れた。生徒たちが「心の保健室」として心の教室相談員に不安や悩みを気 えば富丘中学校は、空き教室の確保が難しい中、 た。また、 同時に向陽台中学校と北斗中学校に、空き教室を改装した相談室が造ら 電話も設置し、直接来られない生徒たちへの対応もとれるよう 壁や床、家具も木目調で学校内の教室とは感じさせない暖か 北斗中は2つの部屋を設け、 複数の子どもたちが相談に訪 放送室の一部を区切り、 心安らぐよう配慮し 心身ともに悩む子 衝立やソ

担任教師との連携で食い止めたといった事例もあった。 生徒が相談を行い、相談件数の約6割がいじめ問題を含む人間関係の相談生徒が相談を行い、相談件数の約6割がいじめ問題を含む人間関係の相談のはが相談を消失 真町中学校、真町中学校、青葉中学校に配置し、

12年は千歳、北斗、真町、青葉に、13年は北斗、真町、向陽台の各中学

校に配置している。

が、それに合わせて心の教室相談員も中学校の配置から小学校の配置へとなったことから、小学校へのスクールカウンセラーは市の単独事業とした19年から道から派遣されたスクールカウンセラーが中学校のみの配置と

万9408人となっている。度での心の教室に訪れた児童の延べ人数は1万5880人で21年度では1の拡充を図るため相談員を10人増やし、配置を3校から13校とした。20年変更することとなった。19年では3校に配置した。翌20年6月に相談体制

## 適応指導教室「おあしす」

間30日以上欠席した者と変更している。 欠席した児童生徒を長期欠席と定義していたが、3年度から長期欠席を年 5年度では6万人を超えている。 で約3万2000人、平成2 (1990) なってきた。小・中学校の登校拒否の児童・生徒の数は、 から急増し、 (1975)年度で約1万500人、55年度で約1万7200人、60年度 集団生活や学習に適応できない児童・生徒の増加が大きな教育問題と 昭和50年代から60年代にかけて、 全国において年間50日以上欠席した児童生徒の数は昭 なお、 全国的に登校拒否や高校中退など学校 文部科学省は年間50日以上学校を 年度で約4万8200人となり 50年代の中頃 和 50

約13万8700人となった。以降は12万人台を行き来し26年度は約12万年間30日以上の場合では12万7000人を超え、13年度にピークを迎えその後も増加の傾向は衰えを見せず、文部省が不登校の定義としている年間30日以上の場合では、3年度で約6万6800人、5年度で約7万年間30日以上の場合では、3年度で約6万6800人、5年度がらは学校外でして学校不適応対策推進事業を実施することとし、2年度からは学校外でして学校不適応対策推進事業を実施することとし、2年度から総合的取り組みとこれらの問題に対処するため、文部省では元年度から総合的取り組みと

2900人となっている。

かけての相談が一番多くなっていた。 件、中学生が285件の計335件で、夏休みが終わった9月から10月に登校相談に応じることとした。開設した当初での相談件数は、小学生が50でが、中学生が30での指談に応じることとした。開設した当初での相談件数は、小学生が50での当時、千歳でも小・中学校における不登校が年々増加の傾向にあり、この当時、千歳でも小・中学校における不登校が年々増加の傾向にあり、

適応指導教室を市青少年会館の2階に開設した。 9年6月、教育委員会は不登校児童・生徒を対象とした市内で初めての

も早く乾いた心を教室で癒してほしいという願いが込められた。頭文字と「砂漠の中での泉」の意味から『おあしす』と名付けられ、一日教室名は、「おはよう、ありがとう、しつれいします、すみません」の

11年5月では小学生20人、中学生67人の計87人となっていた。(年間30日以上連続、断続的に欠席)で小学生12人、中学生55人の計67人、9年度での千歳の不登校児童・生徒数は、文部省による学校基本調査

児童生徒を含めて、おあしすに通級した児童生徒数は23人であった。小学生18人、中学生85人の計103人であった。そのうち学校に復帰したに14日以上欠席した児童・生徒としている。おあしすを設置した9年度は千歳では不登校に関しての定義を独自に定めており、病気以外で1ヵ月

13年度の不登校児童生徒数は小中学生合わせて100人、おあしす通級

100人前後で推移し、通級者は増減を繰り返している。者は16人。23年度は不登校が105人、おあしす通級者37人と不登校は

のは小学生4人、中学生24人で計28人となっている。 26年度では不登校児童生徒数100人のうち、おあしすに通級している

#### 参考文献

2008年/ 報ちとせ』、『要覧ちとせ』/千歳市教育委員会『千歳市の教育2017』、「教育 年、 年 誌-さくらぎ』1987年、 2016年/向陽台小学校『開校30周年記念誌』2011年/向陽台中学校 中央小学校『木臼開校90周年記念誌』1992年/富丘中学校 少年』1968年 1958年/千歳市青少年問題協議会 ・ 千歳市市民部青少年対策室 『ちとせの青 委員会だより-からふる-」、『教育委員会議案』 い 2000年 念誌-祝梅』2016年/末広小学校 2001年/祝梅小学校『開校30周年記念誌-祝梅』2006年、 誌-信濃』 校40周年 ・ 閉校記念誌-ままちの丘』2011年/信濃小学校『開校20周年記念 校十周年記念誌-輝く十年向陽台-』1997年/桜木小学校『開校10周年記念 青葉中学校 『心の教室導入期における理解・ 『いずみさわ-泉沢小開校10周年記念誌-』2006年、 /支笏湖小学校『開校6周年記念文集-みずうみ』2008年/真町中学校 『開校60周年記念誌』2017年/高台小学校『開校30周年記念文集-ふれあ 1988年、 『開校50周年記念誌 『千歳民報』 /千歳市『千歳市史』1969年、 /千歳小学校 『開校30周年記念誌』1999年/篠田直子 ・ 中川初子 /千歳第二小学校 『開校30周年記念誌 – 夢はぐくんで未来へ』 2007 『清流八十年』1958年、 - 光る青葉に風かおれ』2007年/泉沢小学校 利用状況の変化と今後の課題』学校心理学研究 『開校30周年記念誌-すえひろ』1987 『開校90周年記念誌』2010年 『増補千歳市史』1983年、 (昭和33年度第12回教育委員会) 『開校20周年学校要覧 『開校130年記念誌 『開校40周年記念 『開校40周年記 広 開 開

> 校のしおり」1997年、 出 誌-光跡』2015年/東小学校 校 集』2009年/北進小中学校 ルカウンセラー養成課程における課題-」 ている心理専門家の役割、 『学制百年史』1981年、 /弓削耕『日本の教育の歩み』2009年 小学校『日の出のあゆみ』2016年/藤平敦「初等中等教育現場に配置され 『開校30年記念誌-融和-』2013年/ 『ほくよう開校20周年記念誌』2013年 『学制百二十年史』1992年/勇舞中学校『学校要覧。 養成課程等の日米比較における考察-我が国のスクー 『開校40周年記念誌 『開校30周年記念誌 - ひがし』2000年/日の 『国立教育政策研究所紀要 『北海道建設新聞』 北進』2011年/北斗中学 / 北陽小学校「開 /文部科学省 第138

# 第2項 学校教育の諸相

#### 奨学資金

をつくることとした。 国のこうした背景の下、34年9月、名誉市民の渡部栄蔵の遺志に基づい国のこうした背景の下、34年9月、名誉市民の渡部栄蔵の遺志に基づい国のこうした背景の下、34年9月、名誉市民の渡部栄蔵の遺志に基づい国のこうした背景の下、34年9月、名誉市民の渡部栄蔵の遺志に基づい国のこうした背景の下、34年9月、名誉市民の渡部栄蔵の遺志に基づい

が良く、身体が丈夫で学資に困っていることを条件とした。 奨学生は、千歳市に住所があって大学または高校に在学し、学業、性行

ショックなどにより高度経済成長期が終焉を迎えていた頃で、 3000円/月に引き上げた。当時は、 者物価指数は23㍍上昇し、 月に増額している。 給は高校生2人であったが、 般会計からの繰入金による積立金205万円でスタートした。 毎年の市からの繰入金や寄付によって44年度の基金残高は533万円と 制度が開始されたのは36年度からで、 45年度に支給額を大学生2500円/月に、高校生を1500円/ その後、 「狂乱物価」という造語が生まれていた。 翌37年度からは大学生1人と高校生2人とした。 52年度にも大学生5000円/月、 ニクソンショックや第1次オイル 渡部と王子製紙㈱からの寄付と一 49年の消費 36年度の支 高校生

2年と13年の増額を経て21年度から大学生1万円/月、 えて、高等専門学校生と専修学校生を対象に加えることとした。 り崩して運用していくことにした。 まで続いたが、 全化対策が進められていたこともあり、 直接奨学金の交付財源として充てることとした。一般財源の投入は16年度 入だけでは賄いきれなくなり、7年度からは利息収入に加えて一般財源を 平成3 1 9 9 1 利率の回復がほとんど見込めないことや、 年のバブル崩壊後は利率の大幅な下降により利息収 18年からは大学、短大、高等学校に加 17年度からは奨学基金の原資を取 高校生700 市では財政の健 支給額は Ŏ 円

なっている。618万円であった。同年度末での基金残高は6436万1284円と26年度の支給者数は大学生20人、高校生45人となっており、総支給額は

# 石狩管内初の自校式学校給食

我が国の学校給食は、明治22(1889)年10月、山形県鶴岡市の市立

まで続けられた。 給食が各都道府県単位に実施校を指定して24年4月から開始され、 さらに国際連合国際児童緊急基金 になり、ようやく給食を教育的に取り扱う風潮が盛んになってきてい あっせんの物資とによって市町村を通じて週5回の給食が実施されること 脂粉乳が配給され普及していった。23年には米国援助の脱脂粉乳と文部省 万人に対し週2回実施されることになった。この年の秋には米国援助の脱 らアジア救済連盟の寄贈食糧と陸海軍の放出缶詰を得て全国の児童30 長と健康保持を目指して全校児童を対象とする学校給食が、 普及奨励について」の通知が発せられ、 不良児、 を奨励したのを発端としている。 が初めて学校給食に関与したのは、 忠愛小学校で貧困児童を対象に無料で提供したのが起源とされている。 大戦の深刻化とともに中止された。終戦後、 趣旨徹底方並びに学校給食臨時施設方法」に関する訓令により学校給食 身体虚弱児を対象とする保健施策的性格を強めたが、 その後、 (UNICEF) 昭和7(1932)年「学校給食実施 極度の食糧不足に対処し発育の助 学校給食は貧困児救済から栄 21年2月に「学校給食実施 寄贈の脱脂粉乳による 翌22年1月 第二次世界

て、同年10月に中止となってしまった。の駒里小学校)が1ヵ月30円で給食を開始した。その30円の負担が重すぎの助生小学校)が1ヵ月30円で給食を開始した。その30円の負担が重すぎこのような国内の動きの中で、千歳では24年6月、阿宇砂里小学校(後

食は義務教育諸学校全域に拡大され、 設・整備に対する国の補助等が明文化され、 よって、学校給食の目標、 生活の改善に寄与する学校給食に明確な法的根拠が与えられた。 推進の土台がつくられた。 29年6月、 学校給食法が制定され、 経費の負担区分、 31年3月には同法の さらに準要保護児童・生徒の給食費 児童の心身の健全な発達と国 学校給食実施の基礎と将来へ 学校給食の開設に必要な施 一部改正によって学校給 同法に |民の食

補助の規定も設けられた。

器洗浄機1台、 評判は良かった。 を作った。校内で調理されたためラーメンものびずに温かく、 ちの机の上に運ばれた。当時は、準備した釜が人数の半分しかできない小 ニューはパンとお汁粉というものであったが、大きな歓声の中、 内として初めての完全給食が北栄小学校でスタートした。 施されていなかったが、 36年で4人、37年で6人となっていた。 センターが開設されるまでの8年間、 先駆けであったことを表すエピソードとして残っている。 さなものであったことがわかり、 千歳では、 阿宇砂里小学校の給食が中止になって以来どこの学校でも実 低圧ボイラー1台で、 施設は、 31年6月18日、 大釜4基、 あわてて改造したという話も学校給食の 調理作業に従事する給食担当職員は 1000人を超える子供たちの給食 総合調理機1台、 市内ではもちろんであるが石狩管 ミキサー 39年10月に給食 第1回目のメ 子供たちの 子どもた

## 学校給食センター

どの面積を保有し、 建設され、工費総額は1800万円、 もたち6300人を対象に完全給食が始められた。 た。近代的な給食センターとして市内7つの小学校と2つの中学校の子ど ターが東雲町4丁目に建設された。全道でも最大といわれる規模をもって ク沸かし機、 昭 和 39 内部設備は蒸気三重釜5基、ミキサー、 (1964) 年10月1日、 食器洗浄機、 事務室、ボイラー室、 食器消毒保管機などの機械器具が取り付けられ かねてから念願であった学校給食セン アーチ型の鉄骨造で478・5平方 休憩室、 野菜裁断機、 倉庫に調理室で構成さ 皮むき機、 ミル

> 理場は、 250食、

千歳鉱山の職住分離政策により千歳鉱山小学校・中学校が廃校に 美笛調理場が2校を対象に約190食を提供していた。美笛調

なるとともに53年度末で廃止となった。

47年5月現在での給食人員が、

児童・生徒、

教職員を合わせて8615

の給食センター以外の調理場としては、

東千歳調理場が4校を対象に約

わせて17校で8070食程度の調理を強いられるに至っていた。この時 して年々増える学童により41年と44年に増築を行い、45年では小中学校合 ンターとして美笛調理場を設置し、

給食センターは当初調理能力6300食でスタートしたが、新興都市と

また、その翌年の41年10月に鉱山小学校敷地内に千歳市学校給食第3セ

鉱山小学校、

中学校に配食を開始した。

東千歳調理場を設置し、 に配食した。 翌40年11月、 東千歳中学校敷地内に千歳市学校給食第2センターとして 東千歳中学校のほか東丘、 幌加、 協和の各小学校

度の現有施設ではもうどうにもならないところまできていた。このため市

人となったが、これまでの相次ぐ施設増強によって床面積480平方料程





地方卸売市場に隣接する6000平方点の市有地とした。の建設が困難な状況となったことで市営第2工業団地内にある千歳市公設隣接地に建設する予定としていたが、46年の用途地域変更によって工場等では、調理配送の効率を配慮して大規模給食センターを建設することとしでは、調理配送の効率を配慮して大規模給食センターを建設することとし

式に改良され、週2回の実施となった。

5年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。給食を実施している24年10月3日からは、米飯給食がスタートした。

童・生徒へのケアや補償、保護者への説明などの対応に追われた。はもとより教育委員会、学校は、再発防止に向けた取り組みや発症した児は不明となっていた。操業停止2日間の行政処分が下され、給食センターは不明となっていた。操業停止2日間の行政処分が下され、給食センター毒が発生した。保健所の調査で「サルモネラ菌の食中このような中、33年7月、市内の児童・生徒1165人が発症する学校

5589人にのぼり、道内で発生した過去2番目の規模となり、学校給食業者が納入した錦糸卵が原因と断定した。これら一連の食中毒の有症者は牧の小・中学校の児童・生徒、陸上自衛隊東千歳駐屯地の隊員までもが発当初千歳市だけの集団食中毒と思われていたが、間もなく、室蘭、苫小

は1266人となり、市から見舞金が支払われた。では全国に例のない事態となった。その後、最終的な児童・生徒の有症

会なくなった。 数を拡大、ビタミンC、鉄分を増量するなど内容の充実に努めなければなける児童・生徒数に加えて、61年2月に文部省の給食基準が改定され、62年で約1万700食、63年では約1万1300食となった。年々増え続いる場合では約1万1300食となった。年々増え続いるなくなった。年々増え続いるなくなった。年々増え続いるなくなった。

併用して対応することとした。 操業を開始することとした。 5 してほしい」という強い要望が出されたために計画が一 いた東千歳調理場を取り込むことについて東千歳地区から 設自体が狭隘となっていたため、 協議を積み重ねて理解を得た。 施設の老朽化と配食数の増加や給食メニューの変化に伴う調理などで施 (1 9 9 3) 年に現センターとの併用はせず新給食センター1ヵ所での 第2給食センターに施設の狭隘化が進んで その後、 第2給食センターを作って現センターと 具体的計画の策定に着手し、平成 時中断となったが 「調理場を存続

これらの経過があった中で5年8月、千歳市祝梅2040の7(現・流

通3丁目1番地の11)に新たに給食センターが建設された。

3000食の調理が可能で、 ライ方式」 肉や魚が焼けるロースターや揚げ物用のフライヤーなどが設置され、 食品冷凍庫など、2階は大会議室休憩室などを備えた。 25平方がで、 敷地は1万1245平方だ、 コンクリート床に長靴という「ウェット方式」 に変更し、 前センターの1・8倍に広がった。 作業環境や衛生面の向上を図った。 事業費は14億9480万3000円であった 建物は鉄骨造2階建て延べ面積266 1 階 から水に濡 に調理室と事 調理施設としては れない 一度に1万 **- 務室、** 

に配慮したコンテナ方式に切り替え

配送業務を民間委託し、

保温や衛生

新給食センターの操業に合わせて



からの配送となった。

東千歳中学校についても新センター ターの操業とともに廃止され、東小、 た。東千歳調理場については新セン

食 に25年4月から北海道立千歳高等支 8年からは小規模保育所の中 (副食) 支笏湖、 の配食を開始した。 駒里の4保育所に温 さら 央

援学校の開校に伴って給食の提供支援を開始した。

り「手すき」になる公立高校の受験日や中体連などに合わせて行ったもの グ給食」を駒里小学校で試行的に実施した。給食センターの職員が普段よ また8年、子どもたちの食事の自己管理能力を高めるための「バイキン 以降、毎年数校で実施されることになった。

が送られた。ただ、この交流については定着しなかった。 強く希望する南国市のアイデアによるもので、千歳からは交流の第1弾と ことになった。 高知県南国市と千歳市の地場特産品を使った学校給食食材交流が行われる してじゃがいも1歩を南国市に送り、 さらに11年、 支笏湖小学校と学校間交流を行っている奈路小学校のある 互いの地域で生産された特産品を学校給食に利用したいと 南国市からは高知県特産品の四方竹

上したため、 12年度の3学期から千歳産 新給食センターの完成で調理設備・機器が充実し、 7年度から米飯給食を週2回から週3回に増やすこととした。 「ほしのゆめ」 を使った米飯給食を開始し、 調理能力も向

地場産米の給食のスタートとなった。

道内では初の導入となった。 を交換する際の目安となる5年を経過した11年度から購入を計画していた 体に全く影響はないのか」と安全上の問題が指摘された経緯もあり、 食器に切り替えた。これまでの食器は国の安全基準は満たしていたが、 給食センターではこれまで、ポリプロピレン製の食器を使用していた 13年度から安全面を考慮した合成樹脂ポリエチレンナフタレ

とめたもので、アレルギーを持つ児童生徒の把握や校内体制の整備、 体制での対応に努めるよう通知した。これに対して千歳市でも給食セン り組みガイドライン」を作成し、 作成、 業務、 とで適切な指導が可能となると判断し、 マニュアル」を策定した。このマニュアルは、 ターが中心となって、26年6月に「学校給食における食物アレルギー が発生した。文部科学省は翌年3月、 給食終了後、 でない市職員の指導に比べ、調理業務のノウハウを持つ専門業者が行うこ 行ってきていたが、人員体制の効率的な配置や衛生管理面でも「専門職 した時の対応などを示している。 24年12月、 給食センターは開設以来、 食育指導などはこれまでどおりセンターの職員が行うこととした。 配膳業務について民間委託することとした。 アナフィラキシーショックの疑いにより亡くなるという事故 東京都調布市の小学校で食物アレルギーを有する児童が学校 配送業務を除くセンターの運営は市が直営で 個々の児童生徒等の状況に応じた万全の 「学校のアレルギー疾患に対する取 21年度から施設の管理業務、 学校現場における対応をま 食材の調達やメニュー

ため、 を現状の施設では確保できず、 給食センターではアレルギー対応を取るための調理ラインや作業ゾーン 保護者や担任などの指示もしくは児童生徒自身の判断で給食から原 除去食や代替食を調理することができない

因食品を除外して食べるという対策をとっている。

られていくことになる。 要となってくるが、 設の見直しを検討する必要があった。 れば莫大な費用が必要となり、建設場所の選定についても慎重に検討が必 に解消し、 冷たい献立の提供ができないということであった。こうした課題を抜本的 ない施設であること、 を抱えていた。汚染作業区域と非汚染作業区域が部屋単位で区分されてい 示された学校給食衛生管理基準の一部に適合していないという大きな課題 題に加え、5年8月の操業開始からわずか4年足らずの9年4月に国から 給食センターではこの食物アレルギー対応食の提供ができないという問 より安全で安心な学校給食を提供するためには給食センター施 今後、 施設の狭隘化などで焼き物や和え物、サラダなどの 給食センターの課題の整理に向けて作業が進め 新たな学校給食センターの建設とな

## 学校評議員の配置

月から学校評議員制度が導入された。の学校運営への参画の取り組みを制度的に位置付けるものとして、同年4の学校運営への参画の取り組みを制度的に位置付けるものとして、同年4平成12(2000)年1月の学校教育法施行規則の改正により地域住民

る識見と理解のある人材が登用された。13年に支笏湖小学校を除く小・中と校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や地域住民等の意向を把握し反映すること」、「保護者や地域住民等の意向を把握し反映すること」、「保護者や地域住民等の意向を把握し反映すること」、「保護者や地域住民等の意向を把握し反映することにより、校長が学校運営にあたり、学校の教育目標・計画や地域との連携の進め方などに関し保護者や地学校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や地学校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や地学校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や学校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や学校評議員は、学校や地域の実情に応じて学校運営に関し、「保護者や

学校24校に配置され、この年の学校評議員総数は110人となっていた。

15年では24校で115人、26年度では24校で112人となっている。

学校規模により3~5人の配置としていた。

# ゆとり教育・総合的な学習の時間

学校の実態に応じて総意を活かした教育活動が活発に展開できるようにす 訂し、小学校は55年度から、中学校は56年度からそれぞれ実施された。こ 色であった。 内容を大幅に精選し、思い切った授業時数の削減を行ったことが大きな特 それはゆとりのあるしかも充実した学校生活を実現するため各教科の指導 の時の改訂は「ゆとり充実」というキャッチフレーズで有名になったが、 が課題となっていた。国は昭和52(1977)年に学習指導要領を全面改 の高度化が指摘され、 充実を図ったものであった。しかし、その後、学習内容の量の増大と程度 対応し、また、海外における教育の現代化の動向等を考慮して教育内容の ることを狙いとしたものであった。 昭和40年代に行われた教育課程の改定は、 学校の教育活動にゆとりを持てるようにするとともに地域や 児童生徒の側に立って教育内容の見直しをすること 科学・産業・ 文化等の進展に

平成元(1989)年3月に、小学校は4年度から、中学校は5年度からできるよう月1回の学校週5日制が導入された。7年4月からは月2回ができるよう月1回の学校週5日制が導入された。7年4月からは月2日ができるよう月1回の学校週5日制が導入された。7年4月からは月2日となった。

養護学校の教育課程の基準の改善について」諮問を行い、10年7月に答申国は8年8月に教育課程審議会に「幼稚園から高等学校、そして聾学校、

を受け、次の諸点に留意して改善を図ることが提言された。

- 重視すること。 豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成を1 豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚の育成を
- ら考える力の育成を重視すること。
  2 多くの知識を一方的に教え込む教育を転換し、子どもたちの自ら学び自
- こと。
  4 各学校が創意工夫を活かし特色ある教育、特色ある学校づくりを進める

こるともに、小学校学習指導要領を全面的に改訂し、14年4月から実施しるとともに、小学校学習指導要領を全面的に改訂し、14年4月から実施しこの答申を受けて、10年12月14日に学校教育法施行規則の一部を改正す

科的な指導を進めることができるようにした-の3点であった。 学習の時間ごとの授業時数についての改正 ③3年生以上においても合用制が実施されることに伴う土曜日分を縮減した時数とし、従前より各学日制が実施されることに伴う土曜日分を縮減した時数とし、従前より各学日制が実施されることに伴う土曜日分を縮減した時数とし、従前より各学日制が実施されることに伴う土曜日分を縮減した時数とし、従前より各学日制が実施されることができるようにした-の3点であった。

ら評価された。

この取り組みは、

個性ある教育を先取りした先見の実績として各方面

これを受け、国では17年2月に学習指導要領の見直しに着手した。などから学力低下が指摘され、各方面から批判の声が上がることになる。学習到達度調査(PISA)などの国際学力テストで順位を落としたことしかしその後、この教育方針は、経済協力開発機構(OECD)による

での「生きる力」という理念は継承して、確かな学力、豊かな人間性、健20年に改正教育基本法を踏まえた学習指導要領の改訂がなされ、これま

少となった。の導入が図られ、総合的な学習の時間は小学校で35㍍、中学校で28㍍の減増加、小学校での外国語活動の導入、中学校での伝統・文化に関する学習康・体力を育むこととした。これにより、小・中学校での授業時数の10㍍

間」に対する支援策としては有効なものとなった。

「総合的な学習の時間」の導入を見越して9年にグローカルスクール活動事業を立ち上習の時間」の導入を見越して9年にグローカルスクール活動事業を立ち上習の時間」の導入を見越して9年にグローカルスクール活動事業を立ち上習の時間」の導入を見越して9年にグローカルスクール活動事業を立ち上習のこうした流れに翻弄されながらも、千歳市では14年の「総合的な学園」に対する支援策としては有効なものとなった。

的な学習の時間」導入時のスムーズな移行につながった。 交流、自然体験、郷土学習などに取り組み、それらの実績が14年の「総合各学校では9年からこのグローカルスクール活動補助金を活用して国際

1回では12校が参加、18年では21校、26年度では19校となっている。子供たちが成果を自らがプレゼンターとなって発表するもので、14年の第童生徒の前で発表する機会を与えるため、「サイエンス会議」を開催した。また、14年2月に「総合的な学習の時間」で取り組んだ成果を他校の児

加えるなど、学校の外国語活動の推進を図ることとした。国語を用いたコミュニケーション能力を育成する教育活動」を補助事業に年度から「千歳アクティブスクール活動事業」に名称を変更し、新たに「外教育委員会は、これまでのグローカルスクール活動事業を発展させ、26

どのICT機器の導入や学習支援員の配置など時代の流れに乗り遅れない 教育環境の整備に取り組んでいる。 設置した。また、わかりやすい授業を進めるため全小中学校に電子黒板な 向けた取り組みを進めることとし、 方で「全国学力・学習状況調査」 24年6月に「学力向上検討委員会」を の結果を踏まえた中で学力の向上に

# 千歳市の教育を考える市民会議

取り組み、協力してまちづくりを進めようとしていた。 それぞれが主体的にその特性に応じて役割を分担しながら、 政主導の市政運営」 、の転換を目指し、 平 成 16 (2004) 年、千歳市は、 市民、 から、 町内会などの各種団体、行政等が情報を共有し 時代の変化に対応した 行政が中心となって進めてきた「行 「協働による市政運営」 ともに課題に

を考える市民会議を発足させた。 教育行政においても同様の考えに基づき、 17年10月13日に千歳市の教育

することとなった。 文化・芸術、 校教育を取り巻く課題や家庭、 を確認し、千歳市の特性を活かした新たな教育の在り方について」を検討 市民会議は、教育委員会からの諮問を受け、「いじめ、不登校などの学 スポーツ振興、 生涯学習の推進等に係る千歳市の現状と課題 地域社会との連携、 心の教育、 国際理解、

歳科学技術大学学長の雀部博之が就いた。 市民会議のメンバーは、 公募を含め26人の委員で構成され、 会長には千

げた。まとめられた意見は教育委員会だけでなく市長にも伝えたいという 会を3回 論を深めることとし、 分科会、生涯学習分科会による分科会形式で課題確認、 諮問内容が多岐にわたっていたため、学校教育分科会、 臨時分科会などを3回行い、 検討を始めてから1年半の期間中、 19年2月9日に提言書をまとめ上 提言に向けての議 家庭・地域 会議32回 視察 連携

> 委員の願いから、 2月26日に教育長と市長に渡された。

提言は20項目にわたっていたが、参加した委員それぞれの思いが込めら

た提言書となった。その一部を抜粋する

「千歳市の教育を考える市民会議」からの提言内容

(抜粋・要約

れ

#### 学校教育

#### 1 学校区の現状

築する際は特色ある学校を設置 早急に富丘中学校の増築など、教育環境の充実を検討し、

#### 2 特別支援教育と特別支援学級

ター化) 特別支援教育を展開する際、 北進小中学校の一層の充実 (セン

および道立特別支援学校誘致の実現のため継続した要望活

#### 3 千歳市の特色ある教育内容

の学習指導体制の充実や教育環境整備の推進 千歳市の特性を活かした教育、 小学校への二学期制の早急な導入。千歳科学技術大学が所在する 人材育成を積極的に推進。

### II家庭教育(千歳っ子を育むために)

「手をかけ、目をかけ、 心をかけ」の親の教育

1

#### 2 千歳っ子の安心

#### 3 いじめ問題

進と「さわやかDAYいじめシンポジウム」の継続した取り組みと ともにスクールカウンセラーや心の教室相談員の増員 いじめを無くすため、千歳市の教育機関が連携した道徳教育の推

#### 4 家庭、 学校、 企業等の役割

「家庭、 地域、学校、 企業等の役割」を確認して実践

# Ⅱ 生涯学習(千歳市の特色ある文化振興・スポーツ振興

1 千歳市の特色を生かした郷土の財産

意識を感じさせる場として保護、・活用・充実。「千歳サケのふるさと館」、「文化財」、「プラネタリウム」を郷土

- 2 社会教育施設の一層の連携
- 3 市民皆スポーツを目指して
- 4 市民にわかりやすい計画の策定

JETプログラムで招聘されたALTは、

学校に配置される前に日

本の

センターのリニューアルなどの取り組みを行ってきている。道立高等支援学校の誘致、二学期制の導入、サケのふるさと館やスポーツ校分離による勇舞中学校の新設、特別支援学級の集中型と分散型の導入、たれらの提言を受けた市や教育委員会では、その実現に向けて富丘中学市民が親しみを持て、わかりやすいスポーツ振興基本計画の策定。

## 英語指導助手(ALT)

ている。 う外国青年招致事業」(the Japan Exchange and Teaching Programme) JETプログラムが開始された。JETプログラムは、「語学指導等を行 展を通し、 総合的な学習の時間や特別活動の中で初歩の英会話やゲーム、 語による授業を行っていたが、 国語指導助手(ALT= 際化協会 の略称で、 千歳では平成2(1990)年8月からこのJETプログラムによる外 ALTは主に中学校の英語を担当しネイティブスピーカーとして生の英 和 62 当初は1人体制であったが、 (C L A I R (1987) 年、 諸外国との相互理解の増進と地方の国際化の推進を目的として 地方自治体が総務省、 の協力のもとに実施している事業のことをいう。 Assistant Language Teacher) 外国語教育の充実と地域レベルの国際交流の進 時間に余裕のあるときは小学校にも赴き、 外務省、 6年7月からは2人体制とした。 文部科学省、 (一 財) の招聘を開始 外国の遊び 自治体国

> 習の取り組みが本格化し、16年度までに全校で実施するに至った。 英会話学習に取り組んだ。14年度からは地域の人材を活用しての英会話学師派遣事業や小学生英会話学習活動促進モデル事業を利用して小学校での師誘遣事業や小学生英会話学習活動促進モデル事業を利用して小学校での臨時講訪問し、10年度では3校に対して13回訪問している。ALTが訪問できなを通じて英語に慣れ親しむ機会を設けていた。8年度では9校の小学校を

通の教育内容を設定することを提言した。さらに20年には学習指導要領がで滞在できるシステムになってはいたものの、そのほとんどが3年ないしは1年で入れ替わるという状態が続いていた。
このような中、18年に中央教育審議会が、小学校において英語教育の共は1年で入れ替わるという状態が続いていた。

度で小学交専属のALIを1人配置した。采用であたってよ小学交換員との教育内容を設定することを提言した。さらに20年には学習指導要領が通の教育内容を設定することを提言した。さらに20年には学習指導要領が通の教育内容を設定することを提言した。さらに20年には学習指導要領が通の教育内容を設定することを提言した。さらに20年には学習指導要領が通の教育内容を設定することを提言した。

学校の2人と合わせると5人体制となった。 でのため、教育委員会では小学校の外国語活動導入時にはさらに2人採用して3人とし、中ログラムでの招聘は行わず、市の第一種非常勤職員として直接採用した。 
立の意思疎通が取れるよう日本語を習得している人材とするため、JETプログラムでの招聘は行わず、市の第一種非常勤職員として直接採用した。 
22年

ALTの採用にあたっては市が直接選考していく方針とした。
JETプログラムによらずとも優秀な人材が確保できたことで、以降の

ニングCDを作成し、小学校の昼休みの放送で利用している。また、中学26年度にはALT自らが構成からナレーションまでを手掛けた英語リス

国語サポート事業を実施している。もちろん学校での英語指導でもネイ ケーションづくりに努めるなど高い評価を得ている。 ティブスピーカーとしての役割を十分に果たし、子どもたちとのコミュニ 校ではALTと英語教師が共同でカリキュラムを作成して長期休業中の外

## 学習支援員の配置

習支援員を配置して実施することとしたものである。 配置事業補助金交付要綱の策定により、 導方法工夫改善による加配措置で実施してきた。これを千歳市学習支援員 に合わせたきめ細やかな学習指導を行うことにより児童の学力向上を図る できるよう児童を習熟の程度に応じたグループに分け、 形式で学習支援員を配置した。児童が学習内容を確実に身に着けることが 習熟度別少人数指導」は、これまで各学校において道費負担教職員の指 千歳市では、平成26(2014)年度から各小学校に補助金を交付する 小学校10校に各1人、 個々の学習の進度 計10人の学

祝梅 らは支援員の増員や他の教科での実施について要望が出されている。 が向上したり、子どもの集中力が増したりなどの効果が出ており、学校か を行うこととした。たし算やかけ算などの単元テストや学力テストの成績 グループや3グループに分け、 26年度に配置されたのは、千歳、末広、 向陽台、 北陽、 泉沢の10の小学校で、ひとつの学級を習熟度別に2 担任、 担任外、そして支援員の複数で指導 緑、千歳第二、 日 の出、 高台、

# 千歳科学技術大学との連携

た。 を得て実施された。 イエンス会議」があげられるが、この会議は千歳科学技術大学の全面協力 間」への対応として様々な取組が展開されてきた。その中の一つとして「サ 小中学校では平成14 当時子どもたちの理科離れといった現象が顕著になっていたことから 第1回の会議は15年2月に大学の大講義室で開催され  $\begin{pmatrix} 2 & 0 & 0 & 2 \\ 0 & 0 & 2 & 2 \end{pmatrix}$ 年度に導入された「総合的な学習の時

> 学習 流学習について」の依頼を行った。内容は、①千歳科学技術大学への訪問 同年5月に教育委員会は「千歳市立小・中学校と千歳科学技術大学との交 ④大学スタッフと市内小中学校教員の交流ーとなっていた。 ②千歳科学技術大学スタッフの招へい授業 ③サイエンス会議の実

施

もらう家庭学習支援事業 0) テムの確立とその普及を目的とした協定を締結した。この協定により市内 育委員会と千歳科学技術大学はe-ラーニングを使用した新しい教育シス 2学期から試験的に導入し授業での活用を図ろうとした。 校に働きかけるため、15年6月に中学校の数学教諭に対して説明会を行 数学の電子学習教材を開発した。 を作成していた。その段階において市内中学校の数学教諭と連携して中学 小中学生から希望者を募り、 13年頃、千歳科学技術大学では自校の学生のための e - ラーニング教材 (e‐カレッジ)を開始した。 基礎学力向上のためにシステムを利用して 教育委員会ではこのシステムの活用を学 同年9月、 市教

せた。千歳中学校が対象校として参画した。 現象から様々な応用技術まで講義と実験を通して学習内容の理解を深めさ シップ・プロジェクト」にも取り組み、 また、15年度からは文部省が推進していた「サイエンス・パ 市内の中学校との連携で光の基本 ートナー

または大学に招いての授業が展開されている。 業や市内のイベントなどで活動を行っており、 理科工房」という名称で小中学校の総合的な学習の時間での理科実験授 16年度から18年度にかけて科技大生でプロジェクトグループを立ち上げ 毎年小中学校への出前授業

携して推進してきた「ICTを活用した教育振興 デル校として参加した。 地域ICT利活用広域連携事業」 22年度には、 夕張市と千歳市、 栗山町、 に採択され、 遠別町が千歳科学技術大学と連 この中で富丘中学校がモ ・連携事業」が総務省の

#### 参考文献

民報』 旺文社教育情報センター 地域と共に千歳っ子を育む-』2007年/文部科学省田『学制百年史』1981 える市民会議 マニュアル』2014年/千歳市議会『市議会議事録』各年/千歳市の教育を考 千歳市教育委員会『ちとせの教育』各年、『学校給食における食物アレルギー対応 産業省『年表から見る経済産業統計』2016年/千歳市『広報ちとせ』各号、 『奨学金事業の充実』2017年、 『北海道新聞 『提言書 千歳市の特性を活かした新たな教育の在り方について-『学習指導要領改訂-『学習指導要領等の改定の経過』 -中教審 「答申」』2008年/経済 / 『千歳

## 第3項 高等学校

## 北海道千歳高等学校

教育委員会に提出した。

教育委員会に提出した。

教育委員会に提出した。

教育委員会に提出した。

教育委員会に提出した。

一の教員、磯部勤次は分校となった経緯を次のように述懐している。歳高等学校の前身である。主任教諭として24年4月に赴任した創立当時唯千歳分校として10月30日に設立が許可、12月20日に開校したのが北海道千

つくろうと、そういうことになったんですよ。もならんじゃないかということで、出し抜いてとりあえず分校でもいいからところがいざ作るとなるとまん中の恵庭にできそうだと、じゃ千歳は何に

(『二十年のあゆみ』)

大教室はなかった。開校後の24年1月10日には第2次入学試験が実施された教室はなかった。開校後の24年1月10日には第2次入学試験が実施されている。当時の新聞『石狩新報』第24号(24年1月16日付だが1月9日以ていることから、志願者集めに苦労したことが伺われる。当初はキウスでいることから、志願者集めに苦労したことが伺われる。当初はキウスで、中央)にも分校が作られ、合わせると生徒は70数人になったという。第一時の発行が1月30日には千歳中学校校長の大川正治郎など5人が嘱託講師教師は23年11月30日には千歳中学校校長の大川正治郎など5人が嘱託講師教師は23年11月30日には千歳中学校校長の大川正治郎など5人が嘱託講師教師は23年11月30日には手任教諭が1人配置された。

教育委員会が認めず、1ヵ所に集約されることになった。日に挙行された。また、分校の分校という位置付けのキウス分校は北海道には24年4月が分校のスタートとなったようである。分校開校式は5月1しかし23年度の入学者は24年度も1年生を繰り返すことになり、実質的

の場として使った。

24年度は生徒3人の季節定時制農業科1学級であった。千歳中学校の移2年度は生徒3人の季節定時制農業科1学級であった。千歳中学校の移2年度は生徒3人の季節定時制農業科1学級であった。千歳中学校の移

行く労力低減のための措置だった(『希望ヶ丘 五十年史』)。野幌高校へに変わった。これは磯部の回想によると、教員が本校に給料を受けとりに25年3月31日、北海道野幌高校千歳分校から豊平町立月寒高校千歳分校

は国 いこともあったという。 鉄北広島駅から10\*1歩き、 吹雪の時には1ヵ月間給料が手元に届かな

られた。 学級で独立校となった。 学校をまわった末、季節定時制農業科、 道教委からの条件を受けて、 役場旧庁舎を改築して作った独立校舎に移転した。この年には校章が定め 通科の3間口の生徒を確保した。 わずか1ヵ月後の4月30日には町立の北海道千歳高等学校として設置 独立のためには3間口 同年6月3日には千歳神社入り口付近にあった町 磯部は生徒募集のため千歳、 前年度入学の農業科2年生も含めて、 (1学年あたりの学級数) 昼間定時制普通科、 恵庭、 夜間定時制普 が必要との 広島の中 4

態になった。またこの年には制服が定められた。オクラホマ州兵師団の進 月からは全日制普通科2間口、 にはセーラー服が採用された。 駐により街は一変し、夕刻になると兵士相手の女性が立ち並ぶ状況となっ 校に再び間借りをすることにし、10月16日、 舎には4教室しかないため、栄町4丁目の現在地に新築移転した千歳中学 科1間口となった。3学年で8学級となったが町役場旧庁舎を利用した校 翌26年2月9日、 1年2学級)と職員室が移転した。 米兵がこれらの女性と生徒を容易に区別できるように女子の制服 通常制高等学校 夜間定時制普通科1間口、 (現在の全日制) として認可され、 しかし農業科は移転せず別居状 通常制3学級 季節定時制農業 (全日制2年1 4

21日に完成、 有地6753坪 建築がはじまった。 (木造2階建ての 北栄町の国有地9120坪 7月30日に新校舎へ移転し、 (2万2323平方は)を借入し、森林を切り開いて校舎 6月2日には延べ床面積2053平方だの第1期工 線校舎および屋内体育館) (3万149平方以) ようやく本格的な独立校舎を の上棟式が行われ、 と渡部栄蔵の私 7 月

> 祝賀会、 工事の上棟式が、 延べ床面積1858平方だの第2期 卒業式が挙行され、 行われた。 された。 は見上げる位置にあることからアン 持つことになった。 定時制農業科6人、全日制普通科25 ケートによって「希望ヶ丘」 る台地の縁は、 人が卒業した。さらに10月10日には 9月13日には校舎新築落成 14日には落成祝賀文化祭が 28年3月8日には第1回 間借りの仮校舎から 12月30日には完成 第1期生として 新校舎が位置す 一と命名

という 建物は充実したものの水源がなく、 下水が湧き出た。湧き出た時の喜びは「校舎の完成にも増す喜び」だった いう状態であったため、7月20日に井戸掘削を開始、 (『希望ヶ丘 五十年史』)。 中学校からバケツリレーで水を運ぶと 8月6日、

時の千歳で最も大きい建物になった。 り図書館も作られた。千歳高校は当 落成式が挙行され、

校舎は2棟とな

時制農業科は入学希望者が減少し、 31日閉科となった。 寄付した。 え道に寄付し、 29年4月1日、 道立高校となった。なお、 6月20日には北海道立移管祝賀式典が行われた。 国有地については町が借入を続けたあと32年に買収し道に 千歳高校は町から道へ財産を寄付するという形で移管さ 渡部栄蔵からの借入地は町有地と交換のう 4月1日をもって募集停止、 また、 32年3月

れ、



昭和27年から建設された校舎(S28.11.1)



写真11-42 昭和37年から建設された校舎

隊千歳基地の開庁などで急成長をし

施行された。また、

全日制高校がな 33年には市制が

ていた時期であり、

年5間口、

35年6間口、

37年7間 4間口、

32年には全日制普通科が には定時制商業科が1間

34

 $\Box$ 

増の3間口となった。

さらに 31

口開設され

30年4月には全日制普通

科が1間

となった。

千歳町は32年の航空自衛

び たび行われた。 米軍および自衛隊の飛行機がプロ

間

口の増加に伴い、

教室の増築もた

た恵庭からの通学者も多かった。

堂の名目で補助金を得ることになった。 月のPTA役員会における決定を受けて、 そこで、急遽防音効果のある鉄筋校舎への建て替え案が浮上した。36年9 校舎のために防音効果はあまりなく、 深刻化していった。 、ラ機 [側に教室が並ぶ構造にして廊下面積を減じ教室面積を増加することにし 床面積分しか補助対象にならないことから、 また、 ついに総額2億2000万円、 折衝等を繰り返し、 からジェット機に転ずるに従って、 屋内体育館の防音工事は防衛庁補助の対象にならないため、 31年10月に防音工事に着工し12月に完成したが、 鉄筋防音新校舎実現へと向かっていく。 防衛庁補助90誓が決まる。 むしろ保温効果の方があったという。 新校舎建設運動の期成会を結成 授業の妨げとなる騒音問題は 4階建てで、 廊下を中心に 建て替え前 37 年 2 木造 講

37年6月8日第1期工事に着工、 38年1月31日竣工、 7月6日第2期 工

49

事着工、 行われた。そして3月31日には旧校舎が取り壊された。 図書館の移転、 日 体育館竣工をもって2年がかりの建て替え工事が完了した。 8月19日屋内体育館着工、 23~25日全体の移転、 39年1月12日第2期工事竣工、 1月24日離校式、 27日には入校式が 1月 2 月 14 20 日

普通科6間口の体制が続く。 科は1間口減じて6間口となった。 備が進められた。 口となり、 新校舎建設と並行して、 その後平成9年度入学までの34年間、 38年4月に全日制商業科2間口が設置され、 地域の要望に応える形で全日制商業科 さらに翌39年には全日制商業科は3間 全日制は商業科3間 全日制普通 の新設準  $\Box$ 

れ せて千歳高校は全日制普通科を廃止し、 道教委が40年7月に公表した公立高校適正配置計画には、学区改変にあわ 区制が続いており、 し、この計画の実現は阻止された。 なくなることから、 つの大学区に再編され千歳市は石狩・後志学区に含まれることになった。 た。 北海道の全日制公立高校の通学区域、 普通課程への進学を希望する生徒は市外の高校に通わなくてはなら 市民の反対運動が展開され市議会も反対の意思を表明 全道が130の学区に区分されていたが、 商業科のみにすることが盛り込ま (V わゆる学区は昭和25年以来小学 41年には8

動の練習が充実し、 それまで不規則だったボールのバウンドが正常になったため、 表面の火山灰除去とトラック50台分の良質赤土の散布により整地された。 誌の刊行が行われた。グラウンド整備は生徒を主として3日間にわたって 創立20周年を迎えた43年、 部活動の成績が向上していった。 記念行事として植樹とグラウンド整備、 体育系部活 記念

通科の3年生で文理の選択コース制を採用し、 年 45 1 年の学習指導要領の改訂をうけ、 月21日には、 39年の校舎完成時から要望していたプールがようやく 48年の1年生より新課程となり、 必修クラブも展開された。

設置された。

また20周年に続き、30周年の記念誌も刊行された。日には竣工したばかりのスポーツセンターで講演会、演奏会が行われた。目標を上回る1000万円を超えた。9月24日に記念式典、祝賀会が、25日標を上回る30周年記念事業のために募金活動が行われ、募金額は当初の

普通科に振り替えることにした。こうして62年3月10日の卒業式をもって、 象校になったが、 入学と定員80人には程遠い状態が続いた。このため59年10月に間口削減対 の自衛隊入隊者が減少したこともあり、 定時制商業科は閉科された。定時制普通科は2間口となったが、 計画による検討を経て、 度は両科あわせて約4割が自衛隊員) 7人になっていた。 58年度は14人入学したが10月時点で長期欠席者が7人、 )大半も普通科の志望者であった。そこで道教委は公立学校定員適正配置 50年代、定時制商業科の入学者は低迷していた。57年度の入学者は7人、 2間口のまま維持されることになった。 千歳市、 千歳高校の定時制生徒の多くを占める自衛隊員 59年度から商業科を廃止し、その1間口を定時制 千歳市議会、 は普通科志向が強く、 58年度は48人入学、 商工会議所などが反対運動を展開 通学しているのは 59年度は42人 商業科入学者 中卒から ( 58 年

着工、61年3月に竣工した。 60年度には校舎の増築が行われた。37・38年度に校舎が新築された直後の39年度には校舎の増築が行われた。37・38年度に校舎が新築された直後の年度には校舎の増築が行われた。37・38年度に校舎が新築された直後の年度には校舎の増築が行われた。37・38年度に校舎が新築された直後

平成6(1994)年、韓国ソウル市立空港高等学校との姉妹校締結が

ムステイをするなど交流が現在まで続いている(詳細は16章3節「千歳高問し、8日姉妹校提携式が行われた。生徒の代表団が相互に訪問し、ホーで申し入れがあり、受諾した。同年11月、千歳高校代表団が空港高校を訪港に隣接しているということから、空港高校から千歳市教育委員会を通し行われた。1983年に開校した新しい高校である。両校は互いに国際空行われた。1983年に開校した新しい高校である。両校は互いに国際空

しないことを見込んだ決定で、34年ぶりの間口増である。 10年4月、全日制普通科が7間口となった。千歳市の人口は今後も減少

等学校と大韓民国空港高等学校」

参照)。

円である。 れた。 と普通教室棟と特別教室棟が西側に向かってV字型に開いた配置となって 的ホールがつくられた。このほか、 61 コンクリート一部4階建て、 北側の特別教室棟が竣工、 持ち上がった。平成8年4月に建設が決定し、 れた旧校舎は老朽化が進み、学科再編構想とあわせて新校舎建設の要望が う大きな出来事があった年である。昭和39年から30年以上にわたって使わ る。 学校創立50周年を迎えた平成11年度は新校舎への移転と学科の 建設費は9年度8億円、 両棟の間にはV字の閉じた側に図書室が、 11年3月に南側の普通教室棟が竣工した。 延べ床面積1万2302平方は、上から見る 10年度33億円、 屋内体育館、 9年秋に着工、 11年度10億円、 開いた側には玄関と多目 プールなども新たに造ら 総額約51 10年10月に

れた。 、11年4月には全日制商業科3間口が、商業科の流れをくみビジネまた、11年4月には全日制商業科3間口が、商業科の流れをくみビジネまた、11年4月には全日制商業科3間口が、商業科の流れをくみビジネ

れ、教員、歴代PTA会長、歴代校長、韓国空港高校関係者ら400人が11月6日、千歳全日空ホテルで創立50周年・校舎落成記念祝賀会が開か

発行された。 出席した。また、20周年、30周年に続き、50周年の記念誌『希望ヶ丘』が

12年からは米国バージニア州ブキャナン市ジェームズリバー高校との交別現在に至っている。 13年(2001)は、同年に発生した米国同時多発テロ流がはじまった。13年(2001)は、同年に発生した米国同時多発テロニーの影響で中断したが、その後は毎年生徒を相互に派遣し懇親を進めている。 14年頃から中学卒業者が減少し始め、15年4月には全日制普通科が、18年4月には定日制普通科が、18年4月には定時制・19現在に至っている。

# 北海道千歳北陽高等学校

校のみという状況に変わりはなかった。 度に市内中学を卒業し高校に進学した者のうち57・5㍍が千歳高校に進学 小牧方面の高校への長時間通学を余儀なくされる状況となっていた。 締め出されることになった。そのため市内の高校進学者の多数が札幌、苫 千歳高校を受験するようになったことにより、その分千歳市内の受験生が 年代になっても、 市内では、 率は全国平均で25年の40誓から40年には70誓に大きく上昇していた。千歳 ビーブームの影響により、 457人だった千歳の中学生は、 していたが、43年度には46・7㍍と10浮強低下することになった。このた 日制普通科の学区が小学区制から大学区制に再編され、 朝夕は千歳駅の通学生の雑踏ぶりは深刻なものであった。 北海道千歳高校が開校した昭和23 40年の中学卒業者の進学志願率は77・9對であった。 市内の高校は、 36年には2500人を越した。また、高校進学 間口の増加は行われたものの千歳高校1 人口の急激な増加と22~24年の第1次ベ 1948 さらに41年5月、 年には3学年合計で 札幌市内の生徒が 道内公立高校全 しかし40 41 年

年8月の千歳市PTA連合会からの要望を受け、市議会は同年12月、「北このような状況から、市内への公立高校新設の要望があがってきた。43

歳市婦人大会が市に高校新設の要望書を提出するなど、 道教育委員会委員長、 Ļ 歳中学校と青葉中学校のPTAが市および議会に高校新設の陳情書を提出 44年4月には千歳商工会議所が市に高校新設の要望書を提出、 独立させ、 海道立千歳高等学校の定員増加と実業高等学校の新設に関する要望意見 要望が出された。 を北海道知事等に提出した。 市議会は12月、 千歳高校の商業科の間口を普通科にまわすことを目論んでいた。 「北海道立高等学校新設に関する要望意見書」を道知事 道議会議長宛に提出した。 当初は千歳高校の商業科を新設校として そのほか45年12月には千 各所から高校新設 6月には千

立移管を見据えて市立の4年生昼間定時制高校案も浮上した。難との見通しを示した。そのため市では様々な方策を検討し、将来的な道しかし道や道教委は全道的な傾向(バランス)から道立高校の設置は困

44年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助44年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTA連合会の代表者らは千歳市選出の伊藤弘道議、東峰助25年10月、PTAによりに対している。

すとともに早期の道立高校新設を要望した。46年12月14日、北海道教育委成会は堂垣内知事と面談し、約1万人の「道立高校新設要望署名簿」を渡体として千歳市道立高等学校新設促進期成会が結成された。46年11月、期進め強力な陳情運動を展開するために、45年3月、千歳市連合PTAを母このきざしを立ち消えにしてはならぬと、市民ぐるみで高校新設運動を

た。 高校を新設すると答弁した。期成会は目的が達成されたとして同月解散し高校を新設すると答弁した。期成会は目的が達成されたとして同月解散し員会岡村正吉教育長は北海道議会第4回定例会で、48年度に千歳市に道立

なることや本校舎建設後の仮校舎の扱いなどの問題でなかなか結論が出な るとなると、 数などから無理があることがわかった。 緑小学校もしくは千歳高校などの既存施設の利用を想定していたが、教室 7000平方だを確保していた。しかし仮校舎の確保は難航した。当初市は 市が高校新設のために北信濃 束により仮校舎と本校舎用地は市が提供することになった。 しかし開校は決まったものの、 2学級で開学することになった。 道立高校ではあるが、 市の負担は概算で6000~7000万円とかなりの高額と (現・北陽2丁目、 本校舎の建設は先延ばしし、 仮設校舎を木造モルタルで新築す 現在の所在地) 本校舎用地は 誘致の際の約 まずは仮校 の 5 万

中央小学校と共同使用の体育館で開校式、入学式が行われ、第1期生87人262人で全道で3番目となる2・91倍の高い競争率となった。4月10日、力強く光り輝き、明るくたくましく永遠に伸びゆく学校を象徴した。 4月10日、千歳北陽高等学校と決定した。千歳市の北に位置し、太陽のように 校名は千歳第二高等学校と仮称されていたが、北海道教育委員会は12月

が入学した。教職員は校長以下12人が発令された。制服は当時の道立高がそのでは珍しい濃紺のブレザーと校としては珍しい濃紺のブレザーと

のチャーターで対応した。 試験日にはスクールバスや民間バス また午前中で授業が終わる土曜日や 後3時30分発と6時8分発となった。 前8時45分、 変更を交渉し、 央バスに通学に使えるようダイヤの 海道中央バスの千歳~三川線が通っ の足が問題となった。 ら遠く離れているため、 ていたが、1日3往復しかない。 仮校舎のある中央地区は市街 下校時は北陽高校前午 登校時は千歳駅発午 市街地から北 生徒の通学 地か 中

48年度は高等学校指導要領の改訂により必修クラブ活動実施の初年度にあたった。隔週の水曜日午後2時間があてられた。また、課外クラブ活動も初年度からはじまった。特に体育系のクラブは体育施設の不足から青葉公園など市内各所の施設を借ら青葉公園など市内各所の施設を借りて行われた。



写真11-43 中央小学校に併設された仮校舎(S48.1.5)



写真11-44 第1回入学式(S48.4.10)

に10人増えて、 教員も9人が新たに着任した。翌50年4月には3学年が揃い、 舎の増築 は毎週1日、 作られた中央スキー場で行われた。 49年度には2間口増の4間口、 冬期間のスキー授業は、46年、学校の近くに地元の人たちの手によって (普通教室4、 女子は隔週に1日、 総勢22人になった。 特別教室2)が行われ、 定員180人となった。 3時間目から6時間目までが使われた。 1月下旬から3月上旬までの間、 48年12月10日に完成した。 そのため、 教員はさら 仮校 男子

通学者は427人となり、貸し切りバスは5台に増加した。その費用は市が負担した。3学年が揃った5年には生徒436人中、バスは父兄の負担となった。また、体育施設の利用にも貸し切りバスを運行し、運行させた。貸し切りバスは3台運行し、北陽高校父母の会が契約、費用通学の足は1台の定期バスでは対応できず、貸し切りのスクールバスを

夫、作曲は慶応大学応援歌などを作曲した堀内敬三に依頼した。生徒の希望を調査し、作詞は全国各地の中・高校校歌を作詞している勝承生徒の希望を調査し、作詞は全国各地の中・高校校歌を作詞している勝承、9年10月、開校から1年半にして校歌が制定された。アンケートにより、

あった。
本校舎の建設は、47年度に開校した札幌北陵高校が優先され、48年度に本校舎の建設は、47年度に開校した札幌北陵高校が優先され、48年度に開校した札幌北陵高校が優先され、48年度に本校舎の建設は、47年度に開校した札幌北陵高校が優先され、48年度に本校舎の建設は、47年度に開校した札幌北陵高校が優先され、48年度に

ンドが完成し、授業やクラブ活動に使用された。グラウンドの整備には陸校舎で学び、卒業することができた。なお、校舎に先立ち8月にはグラウ3学期から新校舎で授業が行われ、第1期生もわずかな期間であったが本同月26・27日には生徒たちによって仮校舎からの引っ越しが行われた。

ら3ヵ月遅れとなる51年3月29日に完成した。自第7師団第7施設大隊が2週間がかりで整地を行った。体育館は校舎か

なった。 本校舎の完成で51年度にはさらに2間口増の6間口、定員270人と

導を受ける時間などとして使われた。 どの一部科目を除いて基本的に選択科目となった。 終える科目も新設され、 ばれ、 ない」ことがわかり、 与えないことにした。このことで、 科目は単位修得不認定の場合、 る生徒もいた。この時間をLA(Liberal Activity)と呼び、 数が異なることになったが、在校時間は同じにしたため、空き時間が生じ 時期としてすべてが必修科目であるが、 は2単位に細分し、自由に選択し履修できるようにした。半年間で履修を 53年入学生に対して独自に編成された教育課程による授業を行うことにな 修方法の弾力化を可能にする教育研究開発を行うことが求められた。 北陽高校に与えられた研究開発課題は 開発学校制度を設けた。同年7月、 グランド、 路等に弾力的に対応する教育課程の研究開発」であり、 51 年、 選択科目は学習達成度が不十分な場合は習得を認めず、 必修科目の単位数を大幅に減らし、 北陽高校もその1つであった。 文部省は教育課程の基準改善のための実証的資料を得るため研究 体育館を使っての自学・自習、 学習意欲が向上したという。 選択科目数は71になった。 再履修させて習得まで指導することになっ 生徒は 全国で20校の学校が研究開発学校に選 単位の認定はより厳格になり、 期間は56年度までの6年間であ 「高等学校の生徒の能力、 第2学年、 現行の教科・科目を1単位もしく 担任や担当教科の教員による指 「努力しなければ単位はもらえ 生徒によって履修単位 第3学年は保健体育な 第1学年は基礎学習の 単位制の徹底と履 空教室、 追認の機会も 適性、 図書室、 52 る 進

た、51年には日本修学旅行協会により、北海道で唯一の修学旅行の研

行の研究成果が発表された。 修学旅行研究協議会が北陽高校会議室で開催され、同校の2年間の修学旅見学旅行のあり方を追求し今後の改善に資することを目的に同協会主催の見学旅行のあり方を追求し今後の改善に資することを目的に同協会主催の行っていることなどが指定を受けた理由である。53年2月、より望ましい研究が盛ん、民宿宿泊やテーブルマナー実習などユニークな取り組みを究校に指定された。実施時期が10月の集中時期を避けている、生徒の自主

教室をフルに使うことになった。 
52年3月25日には第2期工事が完成した。第2期部分は職員室、図書室、 
数室をフルに使うことになった。 
な8964平方景である。第2期工事の完成を受け、52年度にはさらに2 
は8964平方景である。第2期工事が完成した。第2期部分は職員室、図書室、 
数室をフルに使うことになった。

年度には再び7間口に、27年度にはさらに6間口に減少した。 13年度まで8間口が維持された。しかし、市内の中学卒業者数は元年をには一時的な市内の中学卒業者数の持ち直しにより8間口に増加したほかは、成2(1990)年度にはそれぞれ1年間限りで9間口に増加したほかは、成2(年頃から市内の中学校卒業者数が増加したことを受けて、62年度と平

た。生徒は希望に応じ、10キロ、ハーフ、フルマラソンに出場した。教員ソン(現・千歳JAL国際マラソン)に全校をあげて参加することになっ14年、開校30周年を迎え、学校改革の一環として、千歳・日航国際マラ

なっている。 も半分近くが出場した。以降、このマラソン大会への参加は恒例行事と

託し、 物詩だった。 所の道路脇の椅子に座ってカウンターを手に計測する姿は千歳の初夏の風 時から12時間の間、 要があった)、 初年の昭和48年、 会奉仕として調査に協力することになったという。 早退が認められず(集合時間の午後4時に行くためには昼のバスに乗る必 た市内主要道路の交通量調査は北陽高生徒に大きく依存してい 市 が昭和42年から平成24年まで毎年6月 1 · 2 年生 市に迷惑をかけたということで、 北陽高生徒がアルバイトとして引き受けたものの学校で (H10までは1年生) 交代で交通量調査を行っていた。 が市内各所の計測ポイントで朝7 (S56までは7月) 翌年からは学校の地域社 市は毎年北陽高校に委 北陽高生徒が市内各

# 北海道千歳高等支援学校

置され、 級 学生の特殊教育に積極的に取り組んできた 独立校舎を建設、 小学校の特殊学級開設にはじまる。 千歳の特殊教育(H19~特別支援教育) の設置と変遷」 38年には全国でも前例のない特殊学級だけで構成する小中学校の 46年には北進小・中学校として独立校になるなど、 参照)。 37年には千歳中学校にも特殊学級が設 は昭和35 ( 1 項 「特殊学級 1 9 6 0 (特別支援学 年の千歳 小中

北進小・中学校の児童生徒の父母が組織する北進親の会などから市内へ

するまでの20年以上にわたって、市内の福祉団体や北進小・中学校PTAの票望、陳情などを何度も繰り返したが、実現までの道のりは長かった。の要望、陳情などを何度も繰り返したが、実現までの道のりは長かった。の 高等養護学校の設置要望があり、誘致活動が始まった。署名活動や道への高等養護学校の設置要望があり、誘致活動が始まった。署名活動や道への高等養護学校の設置要望があり、誘致活動が始まった。署名活動や道への高等養護学校の設置要望があり、誘致活動が始まった。

などから要望が繰り返し出された。

校の千歳への設置を陳情した。道央地区では10地区が誘致に名乗りを上げ あったことから、 結局この時は千歳への誘致は実現しなかった。 に要望していくと回答、 取り組み始めた。12月には北進親の会が東川市長に陳情を行い、 道央地区ではすでに決まっていた新篠津村のほかに1ヵ所の設置予定が ~9年度) 平成4年、 の中で、 道教委の北海道新教育長期総合計画の後期実施計画案 市はこれに合わせて道や道教委への陳情など誘致活動に 高等養護、養護学校高等部9校の新設が盛り込まれた。 5年1月、 市長は道、道教委を訪れ、 高等養護学 市長は道  $\widehat{\mathsf{H}}$ 5

学校誘致の要望書を提出した。 校の必要性を報告した。これを受け市教委は10年1月、 書」を教育長に提出し、 を行った。委員会は9年10月、 域を対象に考えるべきと答申した。 とを受け、この問題や北進小・中学校の位置づけについて市教委から諮問 育検討委員会を設置し、 された千歳市就学指導委員会は、 8年6月、 向陽台地区への特殊学級設置の陳情が市教委に提出されたこ その中で保護者アンケート結果を踏まえて養護学 北進小・中学校の今後のあり方などについて議論 市議会は翌11年3月の第1回定例会で道立 「千歳市の特殊教育に関する調査検討報告 特殊教育は向陽台地区に限らず市内全地 市教委は7月に内部組織として特殊教 道教委に道立養護

> 学校新増築を計画しているが、 道教委は第3次北海道教育長期総合計画 なかった。 18年7月と繰り返し要望書を道教委に提出したが、 千歳への設置は想定していないとした。 教委が一体となって道、道議会、 養護学校誘致に関する意見書を満場一致で決議し、 過大規模校の解消を目的としたものであり 道教委などに要望書を提出した。 市はその後も13年8月、 H 10 19 6月、 前向きな回答は得ら に基づき3校の養護 市議会、 14年8月 巿 しかし 市

18年8月には北進小・中学校PTAが市内に高等養護学校設置を求める要望書を1万1358人の市民の署名とともに、道と道議会に投を求める要望書を1万1358人の市民の署名とともに、道と道議会に担める。

徒もおり、新設がますます求められる状況になっていた。そのため、札幌や北広島の学校に入れず、伊達市や小平町の学校に通う生の学校の間口を広げることで対応していたが、すでに限界に達していた。札幌圏においては高等養護学校への入学希望者が増加しており、既存19年4月1日現在で36人が千歳から市外の13の高等養護学校に通ってい

た。 19年12月18日、「千歳市への道立高等学校の誘致をめざすことにし類や程度を問わない新たなタイプの道立高等学校の誘致をめざすことにしなって誘致活動がさらに強化されることになった。期成会では障がいの種武文千歳市社会福祉協議会会長)が設立され、行政と福祉団体等が一体と武学を指数期成会」(会長・力示しの)

もに、横断幕、懸垂幕、ポスターの掲示により誘致活動の市民への浸透を資金として58万6300円を計上した。期成会として署名活動を行うとと同日、設立総会とともに活動資金チャリティーパーティが行われ、活動

た。会長は道教委を訪れ、署名簿とともに高等養護学校設置の要望書を提出し会長は道教委を訪れ、署名簿とともに高等養護学校設置の要望書を提出し図った。署名は目標を上回る5万2406人に達し、20年4月30日、力示

図年度には小樽市銭函に高等養護学校の新設が決まっていた。 23年度には小樽市銭函に高等養護学校の新設が決まっていたものの、その統合により閉校となる真町中学校の跡地利用の提案とともに、道議会各の統合により閉校となる真町中学校の跡地利用の提案とともに、道議会各の統合により閉校となる真町中学校の跡地利用の提案とともに、道議会各の統合により閉校となる真町中学校の跡地利用の提案とともに、道議会各の統合により閉校となる真町中学校の跡地利用の提案とともに、道議会各会派33人の署名を添付した請願書を道議会に提出した。22年6月25日、定例道議会本会議でこの請願書は採択され、実現に大きく近づいた。

使った製品の製造、 徒を対象とした生活技術科 比較的軽い生徒を対象にした環境・流通サポート科(2学級定員16人)は 高等支援学校が開校した。 20年以上にわたる誘致活動がようやく実り、25年4月1日、 職業教育を中心とする2つの職業学科が設置された。障がいの程度が 校外環境の整備、 園芸作業、 製本、 知的障がいのある生徒の自立、 (1学級定員8人) 受注作業、 紙工作業、 即売実習などを、 即売実習などを学習する。 は木材や皮革などの素材を 社会参加を目指 比較的重い生 北海道千歳

が校歌を披露した。また、期成会は同日をもって解散した。日には開校式が行われ、式の最後には千歳高校吹奏楽部の伴奏で生徒たち日には用で発り回入学式が行われ、27人の第1期生が入学した。6月15

27年3月24日、最初の卒業生26人を送り出した。

#### 参考文献

望ヶ丘 周年記念協賛会編集委員会『二十年のあゆみ』1968年/北海道千歳高等学校 記念誌』2002年/ 海道千歳北陽高等学校創立十周年記念誌編集委員会『十年のあゆみ』 舎改築落成記念』1999年 海道千歳高等学校創立五十周年記念事業協賛会事業部記念誌編集実行委員会 創立三十周年記念協賛会編集委員会『希望ヶ丘三十年のあゆみ』1978年 北海道千歳高等学校 、北海道千歳北陽高等学校創立30周年記念誌編集委員会 五十年史 : 北海道千歳高等学校創立五十周年記念北海道千歳高等学校校 『学校教育概況』1951年/北海道千歳高等学校創立二十 『千歳民報』 / 北海道千歳北陽高等学校 『北海道新聞』 『永久に輝く : 三十周年 『学校要覧』 1982年

# 第4項 千歳科学技術大学

## 大学誘致運動の経緯

設を検討する」 体的 は 東京都市大学) 市長等が東京都内の有名私立大学を中心に進出を働きかけてきたが、 (1992) 年に、 千歳市の大学誘致運動は昭和30年代から40年代にかけて始まり、 「東京都内に本部を置く工業系大学」とのみ表明しており、 な展開に至らず長年の懸案となっていた。そのような中、 を運営する学校法人五島育英会から「美々地区での大学新 旨の意向が得られ、 かねてより大学誘致を要請していた武蔵工業大学 本格的な取り組みに着手した。 大学名、 平成 歴代の (現 具 决

人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。ただ、具体的な交渉の過程で、同人名を公表したのは6年2月であった。

改編等により取り組みが一層強化された。たが、唯一推進を公約とした東川市長が2期目の再選を果たし、市の組織また、7年4月、5人が立候補した市長選挙では大学誘致が争点となっ

## 公設民営大学の方針

この当時、 長となる同教授との出会いは、 電子光システム工学科) があったが、 会科学のバランスの取れた教育研究を展開するとして2学部3学科の提案 た。委員会の検討経過の中で、光に関する科学技術を中心に自然科学と社 もの」は例外規定となっていて、この規定に適合させることを優先とし よるものであったが、光科学の権威である同教授は大きな存在となった。 の中心となったのは慶應義塾大学の佐々木敬介教授であった。 など大学の教授らによる学部学科等検討委員会を設置した。その中で審議 先端科学技術などの特別の人材養成に係るもので特に必要と認められる 千歳市は、大学の根幹となる学部学科等を検討するため、武蔵工業大学 文部省では大学の設置について原則抑制の方針を示していたが 市は最終的に1学部 の方針をまとめた。 市の大学設置を支援する有力企業の紹介に (融合理工学部) 2学科 (物質光科学科 後に初代学

この後、7年7月に千歳科学技術大学基本構想を策定し、市議会に設置

後は設立と表現する」と答弁し形態を明確化した。 (3) 創設費は98億100万円 (4) 設立手法は大学設立準備財団方式 - である (3) 創設費は98億100万円 (4) 設立手法は大学設立準備財団方式 - である 「世示した。なお、市議会で論争の一つとなったのが「誘致なのか、設立 で表示した。なお、市議会で論争の一つとなったのが「誘致なのか、設立 なのか」であったが、市長は「誘致の結果として設立の展開になった。今 なのか」であったが、市長は「誘致の特別でした。 なのか。は、「大学設立と表現する」と答弁して設立のは、「大学と初める。 は、「大学設立と表現する」と答弁していた。 なのから、「大学設立と表現する」と答弁していた。 なのから、「大学設立と表現する」と答弁した。 なのから、「大学設立と表現する」と答弁していた。 は、「大学になった。」と答弁していました。 は、「大学になった。」と答弁していました。 は、「大学になった。」と答弁していました。 は、「大学になった。」と答弁していました。 は、「本学になった。」と答弁にある。 は、「大学になった。」と答弁していました。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。 は、「大学になった。 は、「大学になった。」となった。 は、「大学になった。 は、なった。 は、「大学になった。 は

説明の場に臨み市民の理解に努めた。 以後、市は各団体からの要請および自らの主催を合わせて約30回に及ぶ

# 大学設立準備財団の設立

広繁 は①寄附金の募集 林学園副理事長)、 研究開発本部副本部長)、内海孚 我孫子健一 (北海道空港㈱取締役社長)、 術大学設立準備財団が設立した。 作所専務取締役)、佐々木敬介(慶應義塾大学教授)、 した。同月26日に許可が下り、ここに学校法人の前身となる財千歳科学技 人会を開催し、 平 成 7 整備-などの事業を行った。 同財団は、 (日本興業銀行札幌支店長)、 (1995) 年12月に市が母体となって大学設立準備財 大学の資産の確保、 翌8年3月13日に準備財団設立許可申請書を文部省に提出 永利久志(東京急行電鉄㈱取締役副社長)、 ②大学建設用地の取得 役員は、 (元大蔵省財務官)、 資金調達を目的とした組織で、 松岡信之 伊澤達夫 理事長が東川孝 (市助役) ③大学設置に必要な施設整備 (日本電信電話㈱NTT という布陣であった。 辻岡昭 川手士郎 (市長)、 (学校法人杏 監事に我妻 (株日立製 具体的に 团 理事に の発起

あった大学設置の財源が当初計画どおり確保されない見込みとなった。設立準備財団への無償譲与を可決し、条件整備を進めていたが、課題でその後、同年6月の市議会において、大学用地として市有地27・4 診の

# 学校法人設立と大学設置

般財源15億円、特定財源70億7645万500円)となった。 当初、大学設置に係る費用は98億100万円となった。 別期源15億円、特定財源の中の市有地売払い収入も目標に達することができなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、できなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、できなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、できなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、できなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、できなかった。同年9月の市議会では、財源内訳の見直しを行うとともに、大学設置に係る費用は98億100万円とし、財源内訳は民間寄附金は予定額、大学設置に係る費用は98億100万円とし、財源内訳は民間寄附金は予定額、大学設置に係る費用は98億100万円となった。

整備作業が具体的に始まった。 同年12月2日に校舎建設工事の起工式が行われ、10年1月末完了を目途に日に受理された。また、認可の要件として校舎等の確保が必須であるため、立)認可申請書、同月26日に大学設置認可申請書を文部省に提出し同月30この論議を経て、大学設立準備財団は同月20日に学校法人寄附行為(設

育機関である特徴をより明確にした。ステム学科へと変更し、光科学技術を専門領域とする我が国唯一の高等教いて融合理工学部を光科学部に、学科名の電子光システム学科を光応用シーその後、申請の内容について文科省との協議が行われる中、学部名につ

年12月19日に大学設置の認可が下りた。書類の提出を行ったのち、同省の大学設置分科会の実地調査などを経て同事年の提出を行ったのち、同省の大学設置認可申請(学部学科名変更等)の追加9年6月25日に文部省へ大学設置認可申請(学部学科名変更等)の追加

認可された学校法人および大学の主な構成

設置者 学校法人千歳科学技術大学(申請者 千歳科学技術大学設立準備

財団

大学の名称 千歳科学技術大学

的(建学精神) 人知還流 人格陶冶

学部学科の名称 光科学部 物質光科学科 光応用システム学科

位 学士 (理工学)

入学定員(240人、収容定員960人

理事長 辻岡 昭、学長 佐々木敬介、学部長 川合敏特

以上の経緯を踏まえ公設民営大学として10年4月1日に開学した。

# 千歳科学技術大学の開学

人(受験者数966人=推薦入認可を得た後は、直ちに入試業務に取組み結果として志願者数1039

試96人、一般入試870人)、入

挙行されるとともに、同年6月6臣臨席のもと、第1回の入学式が日年4月11日に町村信孝文部大

して整備した。



写真11-45 第1回入学式

大変残念な出来事であった。 学長が逝去されたことは、開設まもない大学にとって衝撃が極めて大きくなお、半年後の同年10月に大学設置の最大の功労者であった佐々木敬介日に開学式(開学記念式典)が開催され、この月日を開学記念日とした。

## ホトニクスバレー構想

特筆すべきことは単なる大学設置だけではなく、大学を核に据えた産業 大空に結びつけるという産業政策の一環である。ちなみに、ホトニクスバレーの命名は、米国のスタンフォード大学を核とするシリコンバレーの の日本版を目指したものである。 の日本版を目指したものである。 の日本版を目指したものである。 の日本版を目指したものである。

13・6NPO法人ホトニクスワールド・コンソーシアムとして法人化)。コンソーシアム (PWC) を大学開設前である9年8月28日に設立した (H官共同研究体制の確立が求められていたことから、ホトニクスワールド・また、この構想実現のため推進体制として千歳科学技術大学のほか産学また、この構想実現のため推進体制として千歳科学技術大学のほか産学

#### 大学院の開設

に認可を得て14年4月に設置した。(2001)年6月に文部科学省へ大学院設置認可申請を行い、同年12月(1期生の卒業スケジュールに合わせ大学院開設計画を策定し、平成13

認可された大学院の主な構成

大学院の名称 千歳科学技術大学大学院

研究科・専攻・課程の名称 光科学研究科・光科学専攻・修士課程

修業年限 2年、学位 修士(理工学)

入学定員 12人(H17~20人)、収容定員 24人(同40人)

策定し、15年6月に大学院変更認可申請を行い、同年12月に認可を得て16さらに、修士生の卒業スケジュールに合わせ大学院博士後期課程計画を

認可された大学院博士後期課程の主な構成

年4月に設置した。

研究科・専攻・課程の名称 光科学研究科・光科学専攻・博士後期課程

修業年限 3年、学位 博士 (理工学)

入学定員 3人、収容定員 9人

この認可に合わせ修士課程の名称を博士前期課程と変更した。

### 大学改革の取組

置した。 開学後、大学を取り巻く環境の変化に対応する改革の一環として、平成開学後、大学を取り巻く環境の変化に対応する改革の一環として、平成開学後、大学を取り巻く環境の変化に対応する改革の一環として、平成

これを受け設置された有識者会議等による調査検討の結果をもとに、財公設民営大学の特性から28年12月に「公立大学法人化」を千歳市に要望した。営は厳しい時代を迎える中、千歳科学技術大学では抜本的改革が検討され、向などにより、志願者の減少から赤字経営が続くなど地方小規模大学の運しかし、少子化の進行による大学進学者の減少、受験生の国公立大学志

縦大学校

(H8廃止)

を展開する航空従事者養成の専門校である

月の公立大学開学を明確にした。 よる経済発展や定住促進なども期待されることから、29年10月、 〈運用面における国からの地方交付税の配分が見込まれ、 「若い学生をまちの活力にしたい」と公立化する方針を表明し、 教育研 山口市長 究活動に 31 年 4

認可申請書」を北海道に提出、 10月16日) 30年市議会第3回定例会において公立大学法人の定款等が可決 され、 11月13日に「公立大学法人公立千歳科学技術大学設立 翌年1月31日に認可された。

#### 参考文献

設立基本構想』1995年、 千歳科学技術大学 『創立十周年記念誌』2008年/千歳市『千歳科学技術大学 『ホトニクスバレー構想』1997年/ 『千歳民報』

#### 第5項 専修学校・各種学校

日本航空専門学校

所を母体とし、 発達、教育文化の向上を推進するため高等教育機関の立地を図る」という である日本航空大学校を、さらに茨城県に専修学校専門課程の日本航空操 の進出を打診した。 北巨摩郡双葉町 方針に基づいて積極的に大学などの誘致に取り組んだ。58年10月、山梨県 泉沢開発の第2期計画では文教施設用地が確保されることになり、 1981 本部のある山梨県に日本航空高等学校と専修学校専門課程 (現・甲斐市) の学校法人日本航空学園に日本航空大学校 日本航空学園は昭和7年設立の甲府在郷軍人航空研究 年から始まった第3期総合開発計画での「科学技術の 市

応え進出を決定、 「本航空学園は道内の9市町から誘致を受けていたが、 60年9月、 朝日町8丁目に日本航空学園北海道千歳事務 千歳市の要請に

> 所を開設し、 具体的な準備に乗り出した。

た。 機格納庫のほか、延長800㍍の訓練用滑走路と誘導路、 フライトは平成13(2001)年5月に訓練機 歳空港事務所などから千歳空港の管制に支障があるとして難色を示され 寄宿舎、 決された。62年6月、 方だの土地を無償譲渡することとし、 ダーを飛行させるためのものであったが、 誘致した市は日本航空学園に学校敷地として泉沢の30万1855・62平 搬入のために認められた着陸を除いて実現しなかった。 滑走路は航空整備科の学生の飛行体験の一環としてモーターグライ 食堂、 普通教室棟、 学園は施設の建設に着手し、 管理棟、 62年3月の市議会第1回定例会で可 管制タワー付きの航空実習棟、 航空自衛隊千歳基地や運輸省千 (ビーチクラフトBSバロ 63年2月に完成した。 駐機場が作られ 実習

許可された。 置基準(S51・1・10文部省令第2号)制定前から使われていたものであ 本航空学園千歳校に変更することになった。既設校については専修学校設 茨城と同じく「大学校」の名称を認めるように要望したが認められず、日 専修学校設置計画書を道に提出したところ、「大学校」は文部省認可の大学 る。62年8月、 短期大学と紛らわしく変更するよう求められた。学園側では、既設の山梨 計画段階では校名を日本航空大学校千歳校としていたが、 私立専修学校設置認可申請書を北海道に提出、 昭和62年2月 同年12月に

は

梨県) ずれも2年制の専門課程で定員は各8人である。 統合された。 歳校が開校した。 63年4月、 にもあった航空整備科、 1期生193人が入学した。平成4年、 6年4月には校名が現在の日本航空専門学校に改称された。 航空技術者、 航空整備科、 機械電子関係技術者を養成する日本航空学園千 航空電子科、 航空電子科、 メカトロニクス科の3科、 メカトロニクス科が千歳校に 同学園の日本航空大学校(山 4月15日、 入学式が行

15年4月には白老校を開校した。れるようになった。滑空場建設の条件として町から学校の進出が求められ、建設を要請し、7年5月から生徒の搭乗体験教育用に白老滑空場が使用さ建設されながらも使用できない滑走路の代替として、白老町に滑空場の

とあわせて3学科が設置されている。 29に名称変更) 年制と3年制 度には客室乗務員やグランドスタッフを養成する国際航空ビジネス科 や修業年限は、 空工学科を航空技術工学科に改称、 航空技術工学科と航空制御科を統合して航空工学科を開設、 (3年制)、グランドハンドリングスタッフを養成する空港技術科(2年制 7年4月に空港技術科を新設、13年4月には航空整備科を3年制に改変、 変化する社会情勢に応じてたびたび改編されてきた。 に移転し、 が白老キャンパスから新千歳空港キャンパス(それぞれH 現在、 整備士・技術者を養成する航空整備科 航空システム科を新設など学科の体制 14年4月、 30 年  $\widehat{2}$ 航

る。 5年頃から10数年間続いた就職氷河期も含め、常に高い就職率を誇ってい業に就職しており、航空業界を下支えしている。バブル経済崩壊後の平成れ、即戦力となる人材の育成を目指してきた。卒業生の多くは航空関連企 同校は日本航空㈱や全日本空輸㈱などの企業との共同教育にも力を入

できるように議案 る」となっていたため、 売却を認めるよう要望を行った。市が学園に学校用地を譲渡する際に交わ の厳しさから、 した契約書では、 10 付託された総務文教委員会および本会議での審議は難航したが、 年9月 1日 市に資金助成もしくは使用していない滑空場部分の土地の 航空学園は開校時の25億円の借入金返済などによる経営 「使用する必要がなくなった時には、 「財産の無償譲渡に係る条件の変更」を議会に提出. 市は11年9月、 学校用地の 一部を航空学園が売却 市に無償で返還す 12 月

1650万円で売却された。に可決され、19年には学校用地の3分の1にあたる約10万平方景が9億

# 北海道千歳リハビリテーション学院

園 じ一般分譲価格の55%になった。 歳市土地開発公社から取得した。 市に要請をおこない6年3月、 の助成の問題がまとまらず一旦白紙に戻った。 (1981) 年5月、 札幌市内で幼稚園を運営する学校法人札幌光華学園 S60·11~淳心学園)は理学療法士の養成学校設立のため、 泉沢向陽台の土地の分譲願を出したが、千歳市から 里美2丁目の約5000平方だの土地を千 分譲価格は学園から市への助成要請に応 59年6月、 S 58 · 3 · 学園は再度千歳 昭 中 和

園は設立認可申請を取り下げた。 しかし、 学校開設の準備作業に入った。 厚生省の医療関係審議会では理学療法士の養成施設として認可されず、 北海道私学学校審議会で専修学校の設置計画は承認されたが、同年6月 員を30人に変更して再び設置計画を提出した。平成元(1989)年5月 した。定員を昼間部、 である北海道リハビリテーション学院の設置計画書を北海道衛生部に提出 学園は札幌市中央区に北海道リハビリテーション学院設立準備室を設け 厚生省の認可がおりず計画は遅れることになった。 夜間部20人ずつとし、 61年3月、理学療法士を養成する専修学校 62年4月の開校を予定した。 63年9月、 定 学

れた。6年6月、 部 筋コンクリート3階建て、 1学年定員40人とし、校名は北海道千歳リハビリテーション学院に改めら 5年9月、 国 北海道、 学園は改めて設置計画書を提出した。 千歳市からの助成を受けた。 計画は承認され同月、 延べ床面積1955 校舎の建設に着手した。 63平方兴、 3年制の理学療法学科 建設費には 校舎は鉄

厚生省による理学療法士養成の指定施設としての認可も受け、7年4月

助成を受けて校舎の増築が行われた。合わせて1学年定員60人となった。学科の開設にあわせて、国と北海道のする作業療法学科を開設した。定員20人の3年制であり、理学療法学科とに開校、第1期生47人が入学した。10年4月には新たに作業療法士を養成

している。 理学療法科の定員をさらに80人に増やす一方、作業療法学科を40人に減員とも60人に増員し、あわせて校舎も17年2月に増築された。20年4月にはとも60人に増員し、あわせて校舎も17年2月に増築された。20年4月には両学科昼間部の定員は14年4月に作業療法学科が30人に、17年4月には両学科

(定員20人)が18年4月に設置されたが、25年3月には廃止された。 卒業後さらに1年間学び、大学院進学の道が得られる臨床研修専攻科

療法学専攻定員80人と作業療法学専攻定員30人からなる。 近年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー が年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー が年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー が年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー が年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー が年、人口の高齢化や生活水準の向上に伴いより質の高いリハビリテー

# 千歳医師会看護高等専修学校

慢性的な看護婦、准看護婦(現・看護師、准看護師)不足に頭を痛めて

(会長・東峰千歳市長)を発足させた。 にむけて、3市町、千歳保健所とともに千歳医師会准看護学院設立期成会昭和49(1974)年10月、自前で准看護婦を養成するための学校の設立いた千歳医師会(当時は千歳市、恵庭市、広島町の医療機関が加盟)は、

とになった。 とになる市役所第1分室 当初、 域的な養成をはかっていく方針で決着した。定員50人規模で50年4月開校 がないため、 間診療体制の救急急病当番医制を発足させたが、看護婦を当直に回す余裕 計画が変更され、 ることが検討されていたが、 が自給自足状態で卒業生が千歳にまわってくる余地はほとんどなかった。 では当時17医師会が独自に准看護婦を養成していたが、それらもほとんど ない状況となっており、 病院では9至、診療所では4至に過ぎなかった。千歳では同年7月に4時 を目指したが、設置場所が確保できず、1年先延ばしされることになった。 していたが、生徒募集や講師確保の点から困難と判断し、千歳1ヵ所で広 医師会では当初、 医療法に基づいた看護婦必要人員に対する充足率は、 真町 (現・真々地) 資格を持っていない医師の妻が看護婦がわりを務めざるを得 51年に予定されている市役所庁舎の新築によって空くこ 千歳と恵庭に1ヵ所ずつ准看護婦養成施設設置を計 救急急病当番医返上の動きが強まっていた。 (東雲町1丁目、 の千歳恵庭地区職業訓練校に間借りして開校す 通学に不便なことや実習病院に遠いことから 東雲会館の西隣) 千歳医師会管内の を利用するこ 道内

置する。また体育館は隣接する青少年会館の施設を用いることになった。した。実習が行われる千歳市立病院と千歳第一病院は学校のすぐそばに位び実験室、図書室、リネン室、事務室などを備えた校舎が51年1月に完成1600万円を投じて約100平方点を増築し、普通教室2室、実習およ面積337平方点の第1分室では基準面積に不足するため、市費

が、5月まで市役所の議場を仮の教室として使うことで決着した。 農政課が4月いっぱいまで居残ることになったため4月開校が危ぶまれた へれ込むことになり、 当初50年度中を予定していた市役所新庁舎の完成は51年4月に 第1分室に入居している福祉事務所、農業委員会、

月 授業に支障をきたさないように校舎を準備するように条件が付けられた。 12日には開校式が行われ は2年間養成を受け、 定員は1学年40人である。 地調査を実施し、 婦養成所としての指定の手続きを開始した。51年1月23日、 19日、 3月1日には正式に生徒募集を開始した。中卒者、高卒者を対象とし、 50年秋には学校教育法に基づく各種学校の設立認可申請とともに准看護 第1回入学式が行われ、 2 月 24 日、 准看護婦試験の受験資格を得ることができる。6月 締め切りの17日までに50人の応募があった。4 准看護婦養成所として指定された。ただし、 辞退者1人を除く39人が入学した。 道衛生部が現 学生

学院に進学するほかは地元の病院で勤務することになった。 病院、 に費やされた。 教員のほ 2時から6時まで、 庁舎分室の本校舎で行われるようになった。 授業は 月の戴帽式を済ませると2月から1年余りの間、 のほか、 医院で午前中見習い看護婦として勤務し、月曜日から金曜日は午後 か、千歳医師会所属の医師、 4月26日から市庁舎議場を使って行われ、5月10日からは旧 般教養科目担当の高校教師がいずれも非常勤として勤めた。 53年3月、第1期生28人が卒業式を迎え、4人が高等看護 土曜日は3時半まで授業を受ける。講師は2人の専任 千歳保健所職員、 生徒は千歳、 市立病院などでの実習 第一 恵庭、 線で働く看護 広島の各 市

と定員を満たせない状況が続いた。 験する者が多く、 2年目以降、 高校生は高等看護学院、 入学者は2年目の52年が34人、 中学生は高校との二股をかけて受 53年が26人、 54年が22人

> 2 7 3 人 には入学者の大半は高卒者となり、中卒者は56年で1人、57年で2人のみ と定員割れの状況は続いたが、女子の就職難から8年は受験者が 改められた。 地や道外からも集まるようになった。 であった。志願者はその後ますます増加し、 55年4月には専修学校に昇格し、 (競争率3・25倍) と急増し、 (競争率6・8倍)に達した。 しかしその後も入学者数は55年33人、 入学者は定員の40人を満たした。この頃 校名は千歳医師会看護高等専修学校に 出身地は地元のみならず、 59年は203人、60年には 56年34人、57年31 道内各 1 3 0

人

を送り出し、 う。入学者は11年までほぼ定員を満たしてきたが、 た准看護婦制度の廃止問題がこの頃再燃したことが人気低調の原因であろ は2・3倍に低下し、11年には1・3倍となった。 きく割り込み、同年ついに閉校が決まった。 その後数年間は高倍率を維持したが、平成3 26年間の歴史に幕を閉じた。 14年3月、 1 9 9 1 以前から議論されてき 12年は23人と定員を大 最後の卒業生23人 年には競争率

## 北海道電子計算機学校

る。 ション(株) 出現しておらず、 ンピューターの専門校であった。 ター総合コンサルタント会社、 北海道電子計算機学校は昭和43 コンピューターは次世代の花形産業との位置づけであった の付属機関として開校した各種学校である。 北海道でも大型計算機の導入が計画されはじめた頃であ 日本電子開発株 当時はまだパーソナルコンピューターは (1968) 年4月、 (現・キーウェアソリュ 東京のコンピュ 北海道で最初のコ

ことを要請した。 折にコンピューターの学校の設立構想を聞き、 年の市長選3期目出馬にあたっての公約に誘致を掲げ、 米田市長は親交のあった日本電子開発の松尾三郎社長との会談 松尾社長は時機を見て応じる旨を約束し、 その学校を千歳に設置する 当選する。 米田市長はそ 日

がったが、米田市長の熱意におされ具体化、実現することとなった。電子開発の社内では「札幌市ならともかく、千歳市では……」との声があ

衛隊コースが作られた。 昼間部の60粒は高卒新卒者で、夜間部の70粒は自衛隊員が占め、 上回る志願者が殺到し、 本科と6ヵ月の特収科 43年2月、 部の旅館は下宿に転業したという。 学校設立準備室が市教委の一室に設置される。 遠隔地からの入学者も多く、 昼間部 (夜間 は午前と午後にわけ定員を280人にした。 が設けられた。 1回の新聞広告で定員を 市内の下宿は満員と 修業期間 のちに自 1 年

改称された。 デル150が札幌校に移設された。47年10月には自衛隊コースが新設され る。 望者の志願傾向が千歳校から札幌校に移った。 校専門課程に認可され、 いに千歳校は廃校となり、 62人が受講するも、 150(16K)) が千歳校に導入され、 幌の関連会社北海道ビジネスオートメーション㈱ 135人に対して、 ·目に学生寮がつくられ、 ·ート平屋建て(598平方ば)の新校舎に移転し、 募集の宣伝効果をあげるためのデモンストレーションとして実習機モ しかし千歳校、 年9月には末広新町高台1丁目 が配備された。 で開校した。 北栄町 (現・北栄)の学校敷地に木造平屋建ての仮校舎 入学者数の減少には歯止めがかからず、 札幌校両校とも入学者数が目立って減り始めていたた 札幌校は239人だった。 当初はコンピューターがなく、計算機の実習には札 平 成 13 しかし、 札幌校に統合された。 45年1月、新たな実習機(NEAC-2200モデル 2 0 0 1 4月にはアドバンスコースが新設され 10月に札幌校が開設されると、 (現・高台) 年には北海道情報専門学校に 7月には末広新町高台2 44年の入学者数は千歳校 同校は53年4月、 に建設した鉄筋コンク (現・HBA) に通った。 待望の実習機 49年3月、 1 5 4 入学希 専修学 (NEAC つ

## その他の各種学校等

徒 21 人 本科、 事によると本科、 旦 年2月27日に廃止になった。 少し始め、 代前半から中頃までは200人を越すこともあったが、 学校法人として認可された。生徒数は昭和30年代には100人前後 と改称した。 は修業期間4ヵ月となっている。 本町1丁目に千歳高等技芸学院として開校、 を教えた各種学校で、 1丁目にあった。 このほか、 千歳高等技芸学校は主に中学を卒業した女性を対象に和洋裁、 に第2校舎をつくった。 研究科が設けられており、 (全員女性)、 53年以降は20人となり、 各種学校として認可されていた千歳洋裁専門学院が千代 37年に開設した付属幼児指導科は42年にメリー幼稚園となり 裁断科、 33年3月31日付で提出された廃止届によると、 教員3人となっている。 千歳で最初の職業学校である。 編物科、 28年3月5日付 30年には財団法人化し千歳高等技芸学校 昭和27年度の 制帽科、 平成4年度をもって閉校になった。 特別科があり、 28年に末広町 『千歳町広報』 開校年は不明であるが 『町勢要覧』によると、 昭和26(1951)年 40年代後半から減 (現・末広5丁 本科、 の生徒募集記 編物など 裁断科 40 年 生. 27

えられるが、詳細は不明である。 「石狩新報」20号(23年9月28日付)および21号(10月10日付)には千置石狩新報」20号(23年9月28日付)および21号(10月10日付)には千

断科 央写真シリーズ第1集 内に千代田洋裁学院が4月1日に開校するとの広告が掲載されている。 さらに、 (3ヵ月)、 30年3月9日付の『千歳毎日』 本科(1年)、 千歳」 研究科 には幸町 (6ヵ月)よりなる。 1丁目の円山編物服装学園が掲載 に千代田町5丁目の千歳予備 39年発行の 裁 校

校が流行していたことがうかがわれる。 されている。これらの詳細は不明であるが、 20・30年代には服飾関係の学

その後は札幌市真駒内の練習場を借用し大型2種免許に限定し教習を行い 所ではなかった。 丁貝 り各種学校の廃止届が出され、現在は各種学校としては登録されていない 動車総業㈱が経営することになる。 に第二停車場線 年7月31日、 3月には全道で8番目の北海道公安委員会指定自動車教習所となった。 各種学校として申請、 このほか、36年12月に千歳自動車教習所の練習場が北信濃 和末頃には廃業した。 30年8月1日、 (現・真々地)に移転し現在に至っている。なお、43年12月に同社よ 事務所は本町2丁目) 山三ふじやグループが経営権を取得し、 北信濃 (現・中央大通り) が建設されることになり、 48年頃、 認可された。 (現・新富3丁目) 練習場を美々に移転したが2~3年で閉鎖し、 に開設されたが、各種学校や指定自動車教習 翌年には千歳自動車学校に改名。 千歳市有地を賃借していた同校の敷地 に開校した道南自動 同グループの千歳自 (現・信濃1 48年8月 車学校は 37 年 40

だった生徒数は増加を続け、 を超えていたが、 年9月30日、各種学校として認可された。 珠算教育を行う千歳速算学校は30年5月1 その後減少に転じ、 40年代中頃から平成初期までは概ね300人 平成26年は141人となっている。 開校翌年の31年には159人 Ę 栄町3丁目に開校し、 同

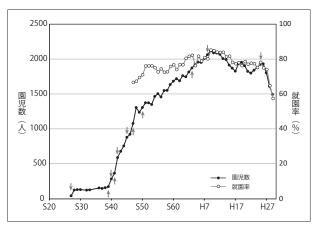
た。

学校法人日本航空学園 964年/ 『要覧ちとせ』各年版/千歳タイムス社 『石狩新報』 『日本航空学園建学70周年記念誌 『千歳毎日』 『千歳民報』 『道央写真シリーズ第1集 / 『北海道新聞 空 2002年/千 千歳』

#### 第6項 嵐

この2つの幼稚園は学校法人千歳栄光学園によって運営されるようになっ 教会は39年秋に北栄町 懸念と歩いて通える範囲に幼稚園があるのが望ましいという考えから、 知事から受けた。 5月10日には開園・入園式が行われ、 ストに235人の志願者が集まり、アメリカ人2人を含む60人を選抜した。 満3歳以上学齢までを対象とし5人を募集したところ、 年に教会堂を使って千歳幼稚園を開園した。 点で6学級170人にまで増加していた。規模拡大による教育の希薄化 日には竣工式が行われた。園舎の新築により秋には園児の増員が行われた。 千歳幼稚園の園舎増築と定員増は数度にわたって行われ、 和 26 1 9 5 1 翌28年6月24日には幼稚園専用園舎の起工式が、 年、 (現・新富1丁目) 清水町4丁目に設立された千歳栄光教会は翌27 11月5日に幼稚園としての認可を道 に千歳第2幼稚園を開園した。 千歳で最初の幼稚園である。 5月1日の入園テ 39年5月の時 8 月 30 同

た。 数の比率) ば幼稚園 に開設された付属幼児指導科がメリー幼稚園となった。 法人化され、 園した無認可のくるみ幼稚園が40年、 立幼稚園が次々と開園していった。根志越(現・幸福1丁目) 41 3 ジ、 が認可を受け千歳青葉幼稚園となった。 現・ 日本全体での幼稚園就園率 41年には、 富丘4丁目)に第2メリー幼稚園、 5年には64・0 暫になった。これに対応するように千歳でも私 は30年の20・1 誓から右肩上がりに大きく上昇し、 5年には高台2丁目に千歳つくし幼稚園 37年に末広町中区2丁目 日の出丘 (現・青葉5丁目) (小学校1年生児童数に対する幼稚園終了者 道の認可を得て正式な幼稚園となっ (現・末広5丁目) 42年には千歳高等技芸学校が学校 47年には富士2丁目に千歳わか で前年に開園した青葉幼児園 (S41開園の 45年には北信濃 の同校第2校舎 で38年に開 40年には つくし幼



千歳の幼稚園児数と就園率の推移 図11-1 矢印は開園をしめす。新設園は開園時期により、その年の数 値に反映されていない場合もある。

は実現しなかった。

たいと答弁したが、

結

局

がら実現に向かっていき 立幼稚園との調整をしな 問に対して米田市長は私 建設計画に関する一般質

ども 改正されたことを受けて 機能をあわせもつ認定こ 幼稚園的機能と保育所的 千歳市にも幼保連携型認 なお、 園制度が27年に制度 18年に発足した

児園を前身とする)、 47年以降では常に全国よりも高 62・8がよりも20ポ以上も高い。 クとなる。就園率もこの年がピークで85・1 誓にのぼり、 1)。48年からペースは鈍るが増加基調は続き平成9年に2118人でピー し幼稚園、8年には北信濃 市内幼稚園の総園児数は昭和40年から急激に増加しはじめる 近年になって25年には北信濃に北陽幼稚園が開園し、 平成3 (現・勇舞1丁目) に第2わかば幼稚園と続 1 9 9 1 い値で推移している。 千歳市の就園率は統計 年には若草5丁目 値の得られた昭 この値は全国 計11園になった。 K 向陽台つく **図** 11 和

#### 参考文献

立幼稚園の設置について」を採択し、

設置の動きが一時期あった。

市議会は46年3月の第1回定例会で請願

早期に設置すべきとした。さらに47

年3月の市議会第1

回

定

例会では、

私立幼稚園

現在までに設置された千歳の幼稚園はすべて私立であるが、

市立幼

稚

袁

一公

千歳栄光教会 、千歳市教育委員会『千歳市の教育』各年版 『千歳栄光教会十年史』 1963年/

じめた 幼稚園は8園となった。 29年には向陽台つくし幼稚園が幼保連携型認定こども園に移行し、 定こども園が誕生することになっ 参照)。 図 11 1 0 0 幼稚園では27年に北陽幼稚園が、 それに合わせて、 た (8章3節 園児数、 28年に千歳第2幼稚園が 項 就園率ともに急減しは 「幼保連携型認定こど 千歳の

園

## 第3節 社会教育

# 第1項 戦後初期の社会教育と青年

組

社会教育委員

度の民主化の中で大きな変革が図られ、急速に制度の変更が進行した。連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)民間情報教育局が主導する教育制戦時の中では教化的な性格を強く持っていた社会教育であるが、戦後の

育活動」と定義され、活動の主体は市町村が担うことになった。定された。社会教育は主として「学校教育以外の青少年及成人に対する教度構築の基盤になる関係法令の整備も急がれ、24年6月に社会教育法が制昭和20(1945)年10月には文部省に社会教育局が復活し、新たな制

10 は第15条には「都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる」法第15条には「都道府県及び市町村に社会教育委員を選びしまうとする場合には、(中略)地方公共団体にあっては教育委員会をあり任意の設置である。しかし13条では「社会教育関係団体に補助金をとあり任意の設置である。しかし13条では「社会教育関係団体に補助金をとあり任意の設置である。しかし13条では「社会教育関係団体に補助金をとあり任意の設置である。しかし13条では「社会教育委員を置くことができる」法第15条には「都道府県及び市町村に社会教育委員を置くことができる」

千歳町では26年8月31日に千歳町社会教育委員設置条例を施行し21人 ・ 大歳町では26年8月31日に千歳町社会教育委員設置条例を施行し21人 ・ 大歳町では26年8月31日に千歳町社会教育委員設置条例を施行し21人 ・ 大歳町では26年8月31日に千歳町社会教育委員設置条例を施行し21人 ・ 大歳町では26年8月31日に千歳町社会教育委員設置条例を施行し21人

#### 青年組織

連合青年団が発足した。『千歳村勢一覧』 設立したのは9年8月、 基準を定め政府統制下の団体に変化していく。14年には全国組織の大日本 発した訓令「青年団体ノ指導発達ニ関スル件」で、 は、 青年団が11年10月に設立し、 を遂げていく。 青年団 明治維新以降の国家体制が確立していく中で公的な青年組織へと変革 集落の若者が集い親睦や地元の伝統文化を学ぶ場であった集団 大きな変換点は大正4(1915) 11年の団員は275人。翌12年版には千歳村女子 団員数が210人とある。 (T11) によると千歳村青年団 青年団組織の具体的な 年に内務省と文部省が

第に悪化し20年に入ると青少年団も解散し、 女子青年団10分団170人の記載がある。17年には少年団体を加えた大日 団で構成していた。『千歳村勢要覧』(S12)には青年団が12分団177人 上新嶮淵、 土決戦に備えて地域や職場ごとの学徒隊に編成した。 本青少年団が大政翼賛会の傘下に入り戦時体制に組み込まれた。 は団員数が222人、「千歳、 昭 和9  $\begin{pmatrix} 1 & 9 & 3 & 4 \\ 3 & 4 & 4 & 4 \end{pmatrix}$ 下新嶮淵、 年の 安宇砂里、 『北海道青年團名簿』によると千歳村青 根志越、中央、 長都」(ふり仮名は原文のまま) 国はすべての学生、 験タファチ 近唐、 幌加、 生徒を本 戦局は次 龍 の 11 分 丑: 年 内才

終戦になると戦地や工場などに動員されていた青少年は、一斉に帰郷したがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹定がうかがえる。談話は当時の青年たちの絆が青年団を再生していく。千歳では21年の秋に開催したとあり、千歳町青年団が終戦直後も活動していたこは21年の秋に開催したとあり、千歳町青年団が終戦直後も活動していたことがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹とがうかがえる。談話は当時の青年たちの気持ちが溢れたもので一部を紹介する。

だけでもと文化千歳を建設するために希望する。
文化向上を叫ぶ青年の気持ちを察して頭からくさす前にせめて精神的の理解するのがおちだとつい最近も聞かされた。(中略)会館もなければ公民館覚えるのがおちだとつい最近も聞かされた。(中略)会館もなければ公民館だけでもと文化千歳を建設するために希望する。

し、活動や運営に積極的な指導を行った。地縁の団体であるとの理解が進むと、民主的な団体へ育成する政策に転換なし、構成団体の青年団を強く警戒した。しかし青年団が地域に根差したGHQ民間情報局では大日本青少年団を軍国主義的全体主義の団体と見

進行した。このため地縁を組織の基盤とする青年団の存立が次第に困難に 織の青年団は、 年団が結成した。 構造が大きく変化し、 青年団が14団体までに増加した。しかし、 会教育を担っており、 るほか、文化展や講演会、各種教室を開催するなど戦前も戦後も地域の社 社会教育団体の欄に青年団の連合体1団体、 よる文化祭などからも伺える。 かった。そのことは終戦直後の21年から直ちに開催された千歳町青年団に 東和会、 29年に千歳町青年団体連絡協議会 千歳では24年に中央青年同志会、 青年団の活動は地域の団体として祭りなどの大切な行事を支援し実行す 協議会は平成11 根志越青年団、 戦時中の名目的な解散はあっても実体が消滅することはな しかしこの結成は建前で、 地縁の弱まりや価値観の多様化、 千歳の要覧には社会教育団体として掲載されてきた。 1999 長都青年団、 『町勢要覧』 中央文化会、支青会、 年3月をもって解散した。 (詳細後述) 蘭越青年会、 急速な経済成長などに伴い社会 単位体9団体と記されている。 (S26)には団体数のみだが、 戦前から各地域で続く地縁組 が設立し、 嶮淵青年団の9つの青 少子高齢化などが 幌加連合青年会、 36年には参加

青年学級 昭和23年8月に国の教育刷新委員会による「青少年の社会教

年部等の開設の必要性が提案された。後の青少年の補完的教育機関として、定期の青少年講座または社会教育青育の振興について」の建議があり、学校または公民館に15歳位から20歳前

ことができた。 縫、 械などの実務に役立つ専門的な教科も含まれていた。 営 科目の国語、 た。 た。 の9学級、 ると30年には長都、 は8ヵ所の青年学級が開設し生徒数は310人だった。 た青年学級振興法に基づいて勤労青年に学習機会を提供する制度であ 青年団が自主独立の活動であったのに対し、 栽培、 和洋裁、 青年学級の開設主体は市町村であり、生徒は自発的な参加を求められ 千歳では 生徒数は376人に達した。教科は27科目におよび、一般教養 飼育があり、 料理、 数学、 『町勢要覧』 英語、 泉郷、 生花、 千歳鉱山が操業していた美笛の学級では採鉱や機 中央、 社会、 育児などもあり、 (S30)に初めて青年学級の記載がある。 根志越、 時事などのほか、農村地区では農業、 幌加、 生徒は科目を自由に選択する 青年学級は28年に制 東丘、 また、 協和、 要覧の31年版によ 女性向けの裁 美笛、 駒里 定 経

学級体制になり生徒数は150人前後であった。鉱山、千歳総合の6学級を開設したが、翌年に千歳総合を廃止し、以後5岁級の統合が図られ東千歳地区、中央泉郷、長都の各合同青年学級と駒里、学級の統合が図られ東千歳地区、中央泉郷、長都の各合同青年学級と駒里、

手芸など多岐にわたった。 り組んだ。月に1回程度の開講で、科目は時事や硬筆習字、木彫、華道、社会人となり青年に成長した生徒たちは、友人との再会を支えに学習に取社会人となり青年に成長した生徒たちは、友人との再会を支えに学習に取学級のみで編成した独立校である北進小・中学校の卒業生31人が参加した。

年7月に青年学級振興法は廃止された。 な教育環境の改善が大きく進んだことから青年学級は役割を終え、平成11をの後、高校大学への進学率の上昇や通信教育が普及するなど、社会的

柔道、 間にわたり千歳で開催された。開会式では航空自衛隊のジェット機による 連絡協議会が設立した。 歓迎飛行やヘリコプターからの花束投下などが行われた。 織が誕生した。 1006人が参加し、 絡協議会臨時大会で日本青年団協議会が結成され、新たな青年団の全国組 千歳市青年団体連絡協議会 活発な活動と組織化が急速に進んだ。 剣道、 相撲などの多種多様な競技が行われた。 北海道では22年3月に北海道青年団体協議会が結成するな 演劇、 35年には第11回全道青年大会が8月27日から3日 意見発表、 昭和26年に佐賀で開かれた日本青年団 陸上競技、 千歳では29年に千歳町青年団体 バ レーボ 全道から28団体 ル 卓球、 体連

青年団、 青年団、 熊笹会の14団体にのぼった。 36年の協議会参加団体は、 協和青年団、 蘭越青年団、 中長都青年団、 釜加青年団 千歳青年団、 中央青年団、 新川青年団、 長都青年団、 泉郷4Hクラブ、 東丘青年団、 幌加青年 開拓農協 団 支笏湖 駒 里

どの舞台発表のほか、美術展や生活文化展なども開かれた。市民文化センターを会場に開催され、意見発表や演劇、合唱、郷土芸能なまた、平成8年に第24回北海道青年祭が8月17日から3日間にわたって

# 第2項 戦後初期の女性団体とその後の活動

# 千歳市女性団体協議会と愛の鐘

千歳市女性団体協議会 戦後は旧体制下のあらゆる制度が瓦解し、団体

急増し翌年には連合体1団体も加わった。(1950)・26年とも3団体と記載されているが、27年になると12団体には内助の功で象徴される活動からむしろ社会生活の前面に立って活動を開は内助の功で象徴される活動からむしろ社会生活の前面に立って活動を開は解散し社会的な活動を終えたが、地域活動に根ざした住民同士の絆は消は解散し社会的な活動を終えたが、地域活動に根ざした住民同士の絆は消

域活動の担い手でもあった。しても重要な一員であった女性の存在は大きく、生活改善を自ら目指す地が個別に活動していた。特に農村部では主婦業だけではなく農業従事者とが歳は市街地と農村部等に大別でき、それぞれの町内組織の婦人部など

乱れに母親たちは危機感を募らせた。 
米軍の駐留に伴う飲食店の激増や、売春の横行などの目に余る街の風紀の生活の改善と農民の保健管理であった。一方、市街地では26年の大規模な生活の改善と農民の保健管理であった。一方、市街地では26年の大規模なる年に農業改良普及所が事務局を担当して農村婦人部連絡協議会が結成

育成を願って立ち上がった婦人団体」とある。 管成を願って立ち上がった婦人団体」とある。 で成を願って立ち上がった婦人団体」とある。 で成を願って立ち上がった婦人団体」と思いた中で青少年の健全には「戦後基地の街とと生活改善であり、千歳が直面していた社会環境の時の社会的地位の向上と生活改善であり、千歳が直面していた社会環境の時の社会的地位の向上と生活改善であり、千歳が直面していた社会環境の時には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には、「戦後基地の街としてオクラホマブームに沸いた中で青少年の健全には、「戦後基地の街という」という。

清子が2代目の会長になった。鈴木は市街地から2㌔ほど離れた農村部の初代会長に錦町婦人会の吉田フサが就任した。3年に中央婦人会の鈴木

をかけて歩くことが随分あったという。中央地区に住んでいたが、バスの便が少なく会合などの際に片道2時間半

活動をけん引した。 協議会の活動は会が発足した当年から学童保育所や養護学校、老人クラッ 協議会の活動は会が発足した当年から学童保育所や養護学校、老人クラッ 協議会の活動は会が発足した当年から学童保育所や養護学校、老人クラッ 協議会の活動は会が発足した当年から学童保育所や養護学校、老人クラッ に動きけん引した。

平成7(1995)年には千歳市女性団体協議会に改称している。 、石狩管内の事業や研修に参加を続けた。51年4月に千歳市婦人団体連絡協議会 と改称し、同年に結成した石狩管内婦人団体連絡協議会を脱退し たが、石狩管内の事業や研修に参加を続けた。51年4月に千歳市婦人団体 たが、石狩管内の事業や研修に参加を続けた。51年4月に千歳市婦人団体 連絡協議会 を解消し千歳地区婦人団体連絡協議会として再編するが、36年に千歳市婦 大会を千歳で開催し、 なの後の組織の変遷をたどると、35年3月に千歳市婦人団体連絡協議会 と改称し、同年には千歳市女性団体協議会に改称している。

注いできた。その活動は25年に60周年を迎えた。 動を展開するとともに、女性団体の育成に必要なリーダーの養成にも力を 況や生活環境の変化を女性の視点で見据え、講演会の開催や様々な社会谋 わせな社会をつくることを目的とします」とある。刻々と変化する社会状 も、しある。刻々と変化する社会状 が議会規約第1条には「この会は千歳市内の女性で組織する団体相互の

題となり、昭和28年に青少年問題協議会設置法が制定された。大阪市の青愛の鐘 戦後の混乱により青少年の不良化や犯罪が増加し深刻な社会問

ともに以下の銘文がある。 を尽くす」母の愛という意を重ねた「みおつくしの鐘」は、 るほど古くから使われていた。その独特の意匠は大阪市の市章であり、 促す鐘の音のメロディーが大阪に響いた。みおつくし(澪標)とは川の河 でなじみが深く、 おつくしの鐘」とし、街頭募金などにより30年5月5日に大阪市庁舎の屋 置と母の愛を象徴する「記念鐘」 もって青少年の不良化防止の運動に取り組むこととし、 少年問題協議会に参加した大阪市地域婦人団体協議会 口などで航路を示す日本独自の標識のことで、平安時代の和歌にも登場す 上に時報装置と記念鐘が設置された。時報のメロディーは学校のチャイム 員数15万人、 - ウエストミンスターの鐘」 表面には浮彫の市章みおつくしと母子像、手をつなぐ子どもたちの姿と 型、 高さ1・82以、重さ825点の国内でも有数の大きさである。 現・大阪市地域女性団体協議会)は、 英国ロンドンの時計台ビッグベンの正午の時報と同じ である。その日から毎夜10時になると帰宅を をつくる運動を始めた。 翌29年に母親の愛情を (S<sub>24</sub>·12設立 帰宅を促す時報装 青銅製で洋鐘(ベ 鐘の名称は ーみ

鳴りひびけ みおつくしの鐘よ

夜の街々に あまねく やさしく 、子らよ帰れ、 に

子を思う母の心をひとつに つくりあげた 愛の この鐘

昭和30年の子供の日に 大阪市婦人団体協議会

帰宅を促す時報を「愛の鐘」と呼ぶようになっていった。 この大阪の運動は全国的な話題を呼び、これ以降、夕刻に子どもたちの

望楼 分から市役所新庁舎前で寄贈式が行われた。 万円を募り、 千歳では33年に千歳市婦人団体連絡協議会が愛の鐘建設運動を進めて87 (高さ27%)に設置された。 愛の鐘 (時報設備) 時報 を市に寄贈した。 (オルゴ 時報設備は消防本部新庁舎の ル 11月1日の午後 の曲目は 「母のカネ」 1 時 30

になった。め33年11月10日に東雲町4丁目に新築移転し、時報は正午のサイレンのみが3年11月10日に東雲町4丁目に新築移転し、時報は正午のサイレンのみ「ヤシの実」、「日本の子守歌」であった。その後、消防庁舎は老朽化のた

時刻にずれがあるとの指摘や放送時間が長くうるさいなどの苦情があり、 ピーカーから無線放送設備の点検と時報を兼ねた「家路」のメロディーが 変更し、放送時間を44秒に短縮した。 10月が午後5時、 市はその改善について千歳市教護協会や校長会などとも協議した。その結 5時30分、 4時にした。曲目は他市の例にならい演奏時間の短い「ムーンリバー」に 1分40秒間放送され、 56年から防災行政無線が整備された。 放送開始時刻を平成10 10月から3月までが同4時30分だった。その後、 5月から8月が午後5時30分、 愛の鐘が再開した。 1 9 9 8 毎日、 年4月から変更し、 放送時刻は4月から9月が午後 市内各所に設置した屋外ス 11月から2月の間は午後 放送と日没の 3 4 9

### 千歳市女性会議

性が自ら啓発する機会を現在も提供し続けている。 会など10団体が加入し組織を設立した。初代の代表は千歳ユネスコ協会婦 婦人団体協議会、 千歳市母子会、 歳市女性会議が中心街コミュニティセンターで開催された。 した。翌2年8月7日に千歳ユネスコ協会婦人部、千歳市民生委員婦人部 人部の宮田信子が務めた。毎年テーマを決めて講演と討論を行うことで女 平成元 1 9 8 9 千歳市開拓農業協同組合婦人部、 千歳消費者協会おもちゃライブラリー、 年2月18日 「女性の自立とは」をテーマに第1回千 千歳市生活学校、 くんだり同人の 約70人が参加 千歳市

の多様な目的で様々な女性団体が活動を行っている。中で志を共にする仲間が集い、高齢者支援や子育て支援、趣味、芸術など中の他、市内では町内会や組合、企業などの組織や団体、機関、地域の

# 第3項 社会教育の計画

社会教育長期計画

体などが当時の社会教育活動の大きな役割を担っていた。 といが、前述のように昭和21(1946)年の秋に千歳町青年団や女性団団体3団体の記載がある。町内の各地域に組織されていた青年団が文化展ないが、前述のように昭和21(1946)年の秋に千歳町青年団が文化展ないが、前述のように昭和21(1946)年の秋に千歳町青年団が文化展ないが、前述のように昭和21(1946)年の秋に千歳町青年団が文化展ないが、前述のように昭和21(1946)年の秋に千歳町青年団が文化展ないが、前述のように昭和21(1946)

26年8月31日に社会教育委員設置条例が施行され、以後、町の実施する26年8月31日に社会教育委員設置条例が施行され、以後、町の実施する26年8月31日に社会教育委員設置条例が施行され、以後、町の実施する

青年、 があった。 掲げられた。 会教育委員の会議と千歳公民館運営審議会に諮問し、 教育委員会は長期的な展望に立った社会教育基本計画の策定について、 画策定の参考にするため、 「社会教育推進5ヵ年計画」を策定した。計画期間は50年度から54年度。少年 社会教育推進5ヵ年計画 婦人、 教育委員会はこれをもとに千歳で初の社会教育長期計画となる 成人、 高齢者、文化、 市民社会教育意識調査を実施した。 昭和48年6月に教育委員会は社会教育長期 体育の項目からなり次に示す各目標が 49年3月29日に答申 48 年 11 社 月

- 少 年 明るく健康で創造性豊かな少年少女の育成
- 青 年 郷土を愛し将来を担うにふさわしい想像力と行動力の育成
- 婦 人 婦人としての知識、技術を高め団体活動を助長する

- 成 人 人間性を回復し生きがいを実現する
- 人生 高齢者 社会の急激な変動による問題の解決と社会参加で生きがいのある
- ・文 化 市民性を豊かにし希望、興味を育て文化活動に積極参加できる体

人組織化など、

組織の整備も行われた。

せた計画になった。 社会教育の5ヵ年計画はこの上位計画と歩調を合わを目標に掲げていた。社会教育の5ヵ年計画はこの上位計画と歩調を合わおり、その基本構想の中で社会教育の推進、社会体育の振興、文化の振興おり、その基本構想の中で社会教育の推進、社会体育の振興、文化の振興おり、その基本構想の中で社会教育の推進、社会体育の振興、文化の振興・・体育になった。

文化活動の活性化をもたらした。 中に第2次オイルショックによる財政悪化などがあったが、 にその推進を図る」である。 の基幹となる新たな大型施設の整備が急速に進み、 ツセンター、千歳市民文化センター、 の文化活動の支援と自主活動する団体の育成などを推進するとした。 目指し、健全な青少年の育成、 計画期間は昭和56年度から65年度 千歳市社会教育長期計画 生涯学習の観点に立って健康で豊かな生活を 初 市民の多様化する学習要求への対応、 の 10  $\widehat{\underbrace{H}_{2}}_{\circ}$ ヵ年計画となる長期計画である。 千歳市立図書館などの社会教育活動 基本目標は「働く喜びととも 個人や市民団体による 千歳市スポー 期間 市民 当初

整備・充実に努める」であった。期間中に国際化や情報化、少子高齢化が本目標は「生涯をとおして学習できる機会と内容の充実を図り学習の場のり、社会教育、文化、スポーツの活動において具体的な目標を定めた。基文化都市ちとせ」である。計画の理念は千歳市民憲章の精神の具現化であ計画期間は3年度から12年度。サブタイトルは「人間性と個性を培う教育計画期間は3年度から12年度。サブタイトルは「人間性と個性を培う教育計画期間は3年度から12年度。サブタイトルは「人間性と個性を培う教育計画期間は3年度が12年度に表現された。

入などの整備が進んだ。また、千歳青少年教育財団や千歳市体育協会の法道館、千歳市温水プール、千歳市民ギャラリーの開設、移動図書館車の導急速に進み社会構造が大きく変化したが、その中で千歳市開基記念総合武

除く施設整備はほぼ完了し、 は 学習社会の中で社会教育の役割を強く意識した点である。 年度から22年度。これまでの長期計画と大きく異なる点は、 充実を目指した。 千歳市第3期社会教育長期計画 「 学 び ふれあい 個性を培い 計画では次の推進目標を定めてソフト事業の 平成13年に策定された。 世紀を拓く創造性を育む」。 計画の基本目標 到来した生涯 計画期間は13 博物館を

- 1.豊かな心、生きる力を育む
- 2. 市民の学習機会や社会参加の意欲を支える
- 3. 学びあえる環境づくりを推進する

個性豊かな芸術文化の創造と文化財の保護・活用を推進する

4.

5. 市民のだれもが親しめる生涯スポーツを支える

の利便性の向上が図られるなどの成果があった。 を変数育関連講座の充実や放課後こどもプランの推進、子ども活動支援を変数有関連講座の充実や放課後こどもプランの推進、子ども活動支援を変します。

# 千歳市生涯学習まちづくり推進計画 ひと・まち魅力プラン

習まちづくり推進計画を策定し、13年度にスタートした。終了は22年度で、学習を担当させた。また、新長期総合計画の個別計画として千歳市生涯学(2000)年度から市長部局の企画部に人づくり推進課を配置して生涯市は生涯学習について全市的な取り組みの必要性を認識し、平成12

<u>h</u> ちが輝く生涯学習都市」を目指すとした。計画の柱は「自主自立の人づく 動」であり、 書によると、その基本的な考え方は「生涯学習とは、豊かで充実した人生 サブタイトルは「人の魅力でまちが輝く びすと委員会」を設置し、その提言を受けて5つの方策が次のとおり示さ 定にあたっては様々な分野にかかわる市民12人の委員からなる「ちとせ学 づくりや人づくりが必要である」としている。基本方針は「人の魅力でま や生活を送るために、 「市民活動の支援」、「市民と行政の協働」の3本であった。 「生きがいのある暮らしを行うために、 それぞれの分野において自発的な意思で行う学習活 生涯学習都市」であった。 生涯学習によるまち 計画の策 計

- 市民の活力を生み出す
- 市民の多様な活動を高める
- 自立と連帯感のある人をつくる
- 地域コミュニティに生かす
- 協働による推進体制を整える

5, 4, 3,

·市民団体による運営活用、市民協働事業などが実施された。 これらに基づいて千歳学出前講座や市民活動交流センター「ミナクール」

# 千歳市生涯学習基本計画 ちとせ学び愛プラン

取り組みが行われている。ととも、基本目標は「学びの意欲と豊かな心とともに、生涯にわたる学習意欲に応じたちの豊かな心と生きる力を育むとともに、生涯にわたる学習意欲に応じたすの豊かな心と生きる力を育むとともに、生涯にわたる学習意欲に応じ基本目標は「学びの意欲と豊かな心を育む文化のまち」である。子ども

### 第4項 生涯学習

## 若返り学園・高星大学

時期である。
おうになり、文部省でも高齢者の学習活動の在り方について検討を始めたようになり、文部省でも高齢者の学習活動の在り方について検討を始めたる。

を高めるためのサークル活動の場である。返り学級を前身とし、54年度に開設された高齢者の仲間作りや趣味・教養返り学園は昭和49(1974)年度に千歳市教育委員会が主催した若

開催されている。 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象 は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象 は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み はいている。 対象 は当初65歳以上の市内在住者だったが、後述する高星大学と足並み 対象 は当初65歳以上の市内在住者だったが、

会館)が加わり、56年度には受講者をより広く受け入れるため青葉学級をたが、年々申し込み数が増えていった。55年度には青葉学級(青葉町内会館)、北新学級(北新コミュニティセンター)、富丘学級(富丘コミュニ会館)、北新学級(北新コミュニティセンター)、富丘学級(富丘コミュニティセンター)の3学級に増設して対応。そのため53年度までは東雲会館の開始年度の昭和49年度は定員50人に対し40人とやや少ないスタートだっ

ている。 鉄東学級(鉄東コミュニティセンター)に変更し、全4学級での開催となっ

ている。各学級には特色があり、東雲および鉄東学級では農園、北進学級では園芸、富丘学級では陶芸にそれぞれ力を入れている。また地域への社会貢献芸、富丘学級では陶芸にそれぞれ力を入れている。また地域への社会貢献

ター)で発表会が開催され、毎回盛り上がりを見せている。2月には1年間の集大成として北ガス文化ホール(千歳市民文化セン

高星大学 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法高星大学 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法高星大学 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法高量大学 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法

利雄教育長から激励の言葉を受けた。 開講初年度となる3年4月25日の入学式には44人が出席し、学長の佐藤

行事が開かれる点も若返り学園との大きな違いである。

パーティを開催するなどその活動は盛んである。さらに26年度にはオープされ現在も活動している。在校生においてもダンスサークルが学内ダンス卒業生によるサークルが3団体結成されたのを契機に、多くの団体が創設ここでの出会いをきっかけに結成されたサークル活動も活発で、第1期

の機会を得てもらおうと広く呼びかけを行なっている。ンキャンパスも開催し、より多くの市民に大学の存在を知ってもらい学び

高星大学院 高星大学を卒業した人達のもっと学びを深めたいという声に応え、平成25年度に開校した講座である。受講対象者は高星大学の受講議は月2回程度と大学に比べ少し減るものの、修学旅行はなくより学びに重点を置き、在学中に学んだことを卒業発表という形で披露する場がびに重点を置き、在学中に学んだことを卒業発表という形で披露する場がびに重点を置き、在学中に学んだことを卒業発表という形で披露する場がある。

### ママさん教室

員会が開催している。
てを支援する人材を育成・活用することを目的として毎年春と秋に教育委に応じた育児知識の習得と情報交換の場を提供するとともに、地域で子育さんの集い」を皮切りに始まった子育て支援事業である。子供の発達段階ママさん教室は昭和56(1985)年10月の「家庭教育を考えるおかあ

事に参加する。 プディスカッションなどを行なうほか、子供と一緒にバス遠足といった行が象は10ヵ月以上の未就学児をもつ母親で、子供と離れて講義やグルー

の評判は高い。
かポーターによる支援が受けられることから安心して受講できると参加者上の子供は別室で保育が受けられ、2歳未満の子供は会場において子育て上の子供は別室で保育が受けられ、2歳未満の子供は会場において子育て

(1994)年から開催されている。こちらはテーマを絞った1回の講座で、また、ママさん教室の開放講座として「すこやか子育て講座」も平成6くるなど、地域ぐるみの子育てにおいて大変意義深い活動となっている。 今では卒業生の中から子育てサポーターとして教室に貢献する人も出て

気軽に受講できるとあって毎回多くの参加者がいる。

(Y)。 クラブ」、「パパの育児基礎講座」を開催している(8章3節子育て支援参座については、市総合保健センターが「わくわくママクラブ」、「体験パパ座にのほか妊娠中や1歳未満の子供をもつ母親および夫婦を対象とした講

注(1) 育児中もしくは育児経験のある女性により構成されているボランティ

### 千歳学出前講座

12 (2000) 年7月3日から始まった。 千歳学出前講座とは、市内に在住、通学・通勤している人を対象に平成

高場合を除く)で会場の手配は受講団体が行う。 講演のほか体験などの講座を開く。講師料は無料(材料費・資料代がかか) 選学習課が主催している。希望団体(5人以上)に対して講師を派遣し、政が協働で生涯学習のまちづくりを進めること」を目的に市教育委員会生政が協働で生涯学習のまちづくりを進めること」を目的に市教育委員会生政が協働で生活学習の共有や人のネットワークづくりを図り、市民と行政が協働でなく、地域で直接市民と対話することで行政と市民の信頼関係

していき、29年度現在は全346講座を開設している。年度には「市民編」に個人も講師として迎えるなど年々メニュー数を増やメニュー数は135に増加した。14年度には新たに「仕事編」を加え、18ランティアグループや研究会などを講師とする「市民編・団体」を加え、18年度には「くらし」など8項目22のメニューから構成されていたが、13年度にはボースのしていき、29年度現在は全346講座を開設している。

せている。28年度は458回、延ベ1万5404人が利用した。どもあり、その多彩さもあって年々利用者・開催数ともに増加の傾向を見中には市長自ら出向いて講話をするものや市内立地企業での職業体験な

ており、市民の防災意識の高まりが伺える。 (27回)、「消防署・出張所見学ツアー」(消防署・各出張所/23回)となっ114回)が人気で、次いで「災害が起きたときのために」(危機管理課23年度の実績では、「いざというときの応急手当」(消防署・各出張所/

小中学校における総合的な学習の時間や企業の研修会など多岐にわたって利用目的もサークルや町内会等による勉強会、レクリエーションのほか、

## 第5項 青少年の育成

いる。

## 千歳青少年教育財団の活動

業は、 館の管理受託事業の3つであったが、62年4月1日には支笏湖畔にあるポ けとなった水族館建設事業、 歳青少年教育財団」である。北海道教育委員会に提出された設立趣意書の パーク基本構想」において、 口 心的な活動組織をもつことが緊要であります」とある。 いた。その役割を担うべく、57年3月12日に設立されたのが 館)の運営組織は、社会教育的な性格を持つ公益法人が適任と考えられて に推進するためには、私たち市民において自ら社会教育事業を行う者の中 部を抜粋すると「青少年教育の一層の普及振興を積極的に、 ピナイキャンプ場と美笛キャンプ場の管理が加わることとなった。 財団設立の目的 このように趣意書にうたわれた教育事業、 昭 和 55 さらに社会教育施設としての千歳市青少年会 1 9 8 0 パークの中核施設となるパビリオン 年に策定された「千歳市サー そして財団設立のきっか 設立当時の主要事 「財団法人千 かつ、 (水族 強力 ・モン

年の健全育成に関係する千歳市子ども会育成連合会などとの共催事業とし教育委員会で所管していた青少年教育事業を財団の自主事業、または青少教育委員会で所管していた青少年教育事業は、従来

リーダーの養成なども実施していた。会活動を目指し、その中心的な役割を担うジュニア・リーダーやシニア・史教室」などがあった。また、子どもの手による子どものための子ども大会」や、自然とのふれあいを目的とする「自然教室」、「冬季天文・郷土て実施したもので、青葉公園のキャンプ場で開催される「緑の村キャンプ

になった。 管理が財団 に登録されるが、 岐にわたって展開されることになる。 における展示や各種イベントなどの計画や実施も加わり、 業は水族館管理運営事業に変更となり、 それまでの教育事業に加え、 クの管理を受託し、 における指定管理者制度の導入に伴い、青少年会館と2つのキャンプ場の ク千歳の管理も受託事業の一つとなった。その後、千歳サケのふるさと館 新たな各種体験学習事業も実施されるようになった。また、 平成6 (1994) 年に「千歳サケのふるさと館」がオープンすると、 の事業から離れ、 管理受託はそのまま継続される。18年4月からは千歳市 駐車場、 水族館を利用してサケや魚、 新たに指定管理業務事業としてサーモンパー 公園および道の駅の管理業務を実施すること サーモンパークは16年8月に道の駅 水族館だけではなくサーモンパー 財団の事業は多 川などに関する 水族館建設事

となった。

は教育財団からはずれることとなるが、千歳サケのふるさと館は「サケのニューアルによるセンターハウスの大型化などに伴い、道の駅の指定管理なお、千歳サケのふるさと館と道の駅の管理運営については、27年のリ

理運営事業を継続した。 ふるさと千歳水族館」と改名し、27年8月のリニューアル後もそのまま管

## 青少年健全育成都市宣言

に第1回の協議会が開催された。 時としては特筆すべきことであったが、 少年の健全な育成についての危機感は非常に強く、 称した。 局に位置づけられて職員が配置され、 育委員会、 機関の職員、 会、 6月1日付けで千歳地区少年補導連絡委員会が設けられた。 るために千歳市青少年センターを設置した。この組織は39年10月に市長部 された。協議会は市長を会長に市議会議員や警察をはじめとする関係行 戦後、 33年9月に千歳市青少年問題協議会設置条例が施行され、 警察、 対策室では健全育成のための対策目標を次の5つを掲げた。 千歳では大規模な米軍の駐留に伴う著しい風紀の 地域や婦人団体などが協力協調して非行防止などの対策を講じ 民間団体の各組織を横断する連絡体制が整えられることは、 教職員、 学識経験者などの20人の委員で構成され、 次いで市では37年7月に警察や学校、 41年度から市民部青少年対策室へ改 かえって事態の深刻さが伺える。 昭 和 29 乱  $\begin{pmatrix} 1 & 9 & 5 & 4 \\ 5 & 4 & 4 \end{pmatrix}$ 巿 協議会が設置 れがあり、 10 月 17 教育委員 当 教 年 青

- 1. 地域子ども会の結成指導
- 2. 家庭対策
- 3. 団体活動の推進
- 非行防止早期発見のためのモニター活動の充実
- 勤労青少年の対策

5. 4.

地区の12町内がモデル地区に指定された。これを機に市は青少年の健全育推進地域」のモデル市に指定され、併せて本町、東雲町、朝日町など市街町をモデル地区に指定した。また同年10月18日に国から「青少年国民運動

に「青少年健全育成都市宣言」を行った。宣言は次のとおりである。成を行政だけではなく市民ぐるみで取り組むべき課題とし、43年3月27日

意を結集して健全育成につとめることを決意しここに「青少年健全育成都市 青少年に愛の手を注ぎ ない手となるように生長することを願い たることを宣言する 心身ともに健康にして創造的かつ新しい文化的 豊かな 郷土を建設 次代を託すべき青少年が風雪百年輝く未来を自ら開き 職業に誇りをもち 明るい家庭と 環境づくりに力をつくし全市民の総 人間性豊かにして自主性を有し 地域の大人達は自ら姿勢を正し 民主主義的 社会建設のに 明るく

れた。 よび「青少年行政」研修大会が千歳で開催され、本市の取り組みが紹介さよび「青少年行政」研修大会が千歳で開催され、本市の取り組みが紹介さ翌4年10月に北海道主催の全道市町村「青少年健全育成モデル地域」お

### 千歳市青少年の指標

市では青少年健全育成都市宣言をより具体的に表明する指標を策定するのテーマからなり各々具体的な指針が示されている。 市では青少年健全育成都市宣言をより具体的に表明する指標を策定するのテーマからなり各々具体的な指針が示されている。

○家庭を大切にし、心身を鍛える若者として

と力を合わせ、明るく豊かな家庭を作ります。わたくしたちは、家庭生活て大切にします。わたくしたちは、家族のひとりです。父母やきょうだいわたくしたちは、家庭をいのちと心のふるさとにし、人生を学ぶ場とし

を通して父母とともに考え、共に学び、自己の人生をきりひらきます。

○自らを発見し、自らを創造する若者として

をもって、あすの社会をつくります。をいって、あすの社会をつくります。見標をもち、あらゆる試練をのりこえ、自己の目的実現につとめます。わたくしたちは、社会人としての責任を自覚し、未来に生きる感覚と、英知にくしたちは、社会ののにない。自己の目的実現につとめます。わたくしたちは、人生のをいるがあります。

○郷土を愛し、世界を平和に導く若者として

い、世界平和と国際協力につとめます。たちは、広く世界に目を開き、世界の進歩に対応する国際感覚をやしなから受けついだ伝統と文化を大切にし、自由と平和を守ります。わたくし望にみちた郷土づくりにつとめます。わたくしたちは、美しい国土と祖先望にみちた郷土づくりにつとめます。わたくしたちは、美しい国土と祖先わたくしたちは、恵まれた自然を愛し、みんなのしあわせをねがい、希

の木であるシラカバの若木が植えられ「躍進の森」と名付けられた。 同51年5月5日、この指標の制定を記念して青葉公園に青少年の手で市

## 千歳市青少年育成市民会議

域ぐるみの非行防止を進めた。 ⑤青少年を取り巻く環境の浄化 入も可能であった。事業として①青少年指標の浸透 初の市民大会を市民会館で開催した。 施ーを挙げた。 ③健全な青少年団体及びグループの育成を図り参加の奨励 たかなまちをつくり、青少年を健全に育てる市民運動推進協議会」 し、これを母体に市民会議が55年に発足した。 昭 和 51 (1976)年に関係行政機関を含む14団体による 具体的な行動として「愛の呼びかけ運動」 56年7月に市と共催し青少年育成に向けた ⑥青少年の健全育成施設の整備促進の実 スローガンは 加盟団体は20団体、 「育てよう若い芽、 ②市民憲章の普及 の提唱など、 「明るいあた ④非行防 が設立 個人加 強 地 止

体と個人181人が参加し活動を続けている。い芽、未来の芽」であった。この市民会議は平成26年度現在も市内の72団

## 千歳市青少年指導センター

と指導係を配置。10月から家庭児童相談室が設けられた。39年10月からは市長部局に位置づけて課名を青少年センターとし、庶務係を講じるため、千歳市福祉事務所所管の千歳市青少年センターを設置した。市は昭和37(1962)年7月に非行防止など青少年の健全な育成対策

平成元 青少年課へ改称した。52年4月より青少年課は教育委員会の所管になり、 によるものであった。当時、 未然防止や家庭や地域への支援などを指導する活動に方向を転換したこと した。これは従来、 年補導センターに改称した。なお、 名が青少年対策室へ改称。 41年4月から機構改革により部制が導入されて市民部の所管になり、 民生委員、 1989 婦人団体員などの170人だった。 非行青少年の補導を中心に行っていた活動が、 年に青少年補導センターは青少年指導センターに改称 実働組織の千歳市青少年センターも千歳市青少 活動の中核をなす補導委員は教職員、 課名は44年度から青少年室、 48年度に 町内会 非行の 課

ターの業務と役割は変わることなく続いてきた。部女性・青少年課に、16年4月に再び教育委員会青少年課になるが、センーセンターが所属する青少年課は組織改編により7年6月に市長部局市民

期待した活動であった。 児童に声掛けを行う活動で、指導が生徒をとおして地域へ波及する効果も内から各7人の青少年指導員を委嘱し、毎月2回、各校の玄関で下校時の11年7月から開始した「地区内育成指導」は、各小学校区を対象に校区

日のセンターの役割は「青少年の健全育成に関する総合的な施策を適正か12年5月に制定された千歳市青少年指導センター設置規程によると、今

を置くことになっており26年度現在、専門指導員3人と青少年指導員94人つ効果的に推進する」ことである。そのために専門指導員と青少年指導員

### 千歳市青少年会館

が従事している。

準備を整えていた。 少年の心身の健全な発達及び、 総事業費は1560万円 在の東雲町1丁目になった。鉄骨造り一部2階建て、 ていた施設であったが、北海道からの補助金交付に目処がつき設置にこぎ 12月6日に開館した。市は11月に千歳市青少年会館条例を定め運営管理の つけた。当初、設置場所は青葉公園周辺が検討されていたが、最終的に現 昭 和 44 1 9 6 9 千歳青年会議所などが42年頃から建設促進運動を進め 年7月21日に着工し11月に竣工。 (うち北海道補助金500万円) 地域青少年活動の振興を図るため」であり 延べ床面積は 設置の目的は であった。 4 9 9

9200人であるが、ここ数年は1万1000人を超えやや増加の傾向に が、 同じく3哲に減少した。 等に限定していることと、 によると思われる。 ると9745人へ激減した。その内容は児童生徒の利用者数 間平均は約2万6000人で大きな変動はなかった。 クを迎えるが、開設翌年度の45年度から平成4(1992)年度までの年 れてきた。 ため勤労青少年のサークル活動や子どもたちのスポーツ団体活動に利用さ 40 だに、 この施設の特徴は使用者を勤労青少年と児童、 同年6月1日に開設した開基記念総合武道館 利用者数の推移を見ていくと、52・53年度に3万人超えのピー 勤労青少年が同じく35%に、 以後、 その要因は会館を利用していたスポーツ団体等 施設の利用料金が無料であることである。この 5年度から26年度までの年間平均利用者数は約 部屋別では体育室の利用者数が 生徒、学生および指導者 へ練習の場を移したこと しかし、5年度にな が前年度比

ある。

学校適応指導教室「おあしす」が設置されている。 学校適応指導教室「おあしす」が設置されている。 18年度から施設の管理運営に指定管理者制度が導入されている。 なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする 女性・青少年課(H13~15主幹)が、16年度以降は教育委員会が所管して なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする なお、2階には9年6月1日から不登校などの児童生徒をサポートする

# 青年の家支笏湖青少年研修センター

律や共同の精神を養い、心身ともに健全な青少年を育成することであって建設された。設置目的は青少年が大自然の中での共同生活をとおして規で、「北海道100年記念地域事業」と「千歳市開基90年記念事業」とし昭和4(1969)年12月20日に開所した青少年のための宿泊研修施設

円で市費と北海道補助金3000万円 備されていた。建設費は約7000万 ラップに立地し、豊かな自然環境のほ 定員は84人であった。 泊棟からなり研修定員145人、 1137平方景。管理棟、 ブロック造りの2階建て、 が充てられた。鉄筋コンクリート一 か近隣にはキャンプ場やスキー場が整 支笏洞爺国立公園の支笏湖岸のモ 研修棟、 延床面積 宿泊 宿 部 は

1500人であったが、2年度から12での20年間の年平均利用者数は1万開所から平成元(1989)年度ま

写真11-46 開設当初の研修センター

 $\mathbb{H}'$ 策には大規模な改修と費用が必要であるが利用者の大幅な増加は見込めな 所のニーズにそぐわなくなったことも減少の一因であった。 をもって廃止した。利用者の累計は32万3325人であった。 多額の費用を要するため業務再開を断念し、休業状態のまま17年3月31 電柱も約20本が倒れて研修センターは業務不能に陥った。 いと判断し、 施設の老朽化のほか、 への道が閉ざされた。 年度までの11年間では7000人、13年度以降は4000人まで減少した。 千歳は台風18号の強風に見舞われ、多数の倒木が発生し研修センター 16年度をもって施設の廃止を決定した。しかし、16年9月8 同時に研修センターに通じていた電線、 都市のホテルに宿泊する研修が好まれるなど研修場 電柱等の復旧 市は老朽化対 電話線等の

# 支笏湖勤労青少年フレンドシップセンター

あったが、一般客の利用も可能であった。年研修センターの隣接地であった。利用対象者は25歳以下の勤労書少年で少年の健全な育成に資する施設として建設された。場所はモラップの青少動やスポーツなどをとおして交流を深め、明日への英気を養うなど勤労青動やスポーツなどをとおして交流を深め、明日への英気を養うなど勤労青

管し、 なる。 リート造2階建て宿泊棟 部2階建ての管理棟、 1000万円で事業団が4850万円、 委託事業であり、 設置から平成7 この建設事業は雇用促進事業団(S36設立 8年度から教育委員会が所管することになった。 建築面積は1118平方だ。 当該施設は全国初のケースであった。 (1995) 5) 鉄骨造り平屋建ての多目的棟 (定員80人)、 年度まで市長部局 体育室にはシャワー室も完備していた 補強コンクリートブロック造り一 残りは市が負担した。鉄筋コンク 労働省所管の特殊法人) (市民部・民生部) (体育室) の3棟から 建設費は約2億 が所 0

利用者数は通年営業となった昭和50年度から徐々に増加し、53年度に



なり施設廃止まで回復しなかった。利 は止まらず8年度には3000人台に 5000人台に減少した。

以後、

度に8000人台に、平成5度には で年間1万人前後で推移するが62 1万1105人になり、

以後61年度ま

写真11-47

開設当初のフレンドシップセンター

かったことが要因であった。 どを含め利用者のニーズに応えられな 択肢が増えていく中で、立地や業態な ンターと同様に時流とともに多様な選 用客の減少については、 前述の研修セ

合理化計画」を閣議決定し、この中で 13年11月に政府は 「特殊法人等整理

あった。 ことを決定し15年3月31日をもって廃止した。 後も利用者の増加が見込めないなどの理由から、譲渡を受けずに取り壊す れた。検討の結果、 用促進事業団 旧事業団が建設した宿舎、 しを進めることになった。 から当センターについて譲渡か取り壊しかの選択を求めら 施設の老朽化に対して多額の改修費が必要なこと、 市は翌1年8月に雇用・能力開発機構 福祉施設については、 利用者の累計は約21万人で 市町村への譲渡か取り壊 (旧・雇

### 第6項 社会教育関係団体

省は「新日本建設の教育方針」を発表し、 る民主化の中で大きな変革が図られた。 終戦となり、 これまでの社会教育行政はGHQ民間情報教育局が主導す 昭 和 20 その中で社会教育について 1945 年9月に文部 玉

> いる。 て次のように言及した。 4月に の要請によって日本政府は教育刷新委員会を設置した。 民道義の高揚と国民教養の向上が新日本建設の根底をなすものであり、 人教育その他の社会教育の全般にわたってその振興を図りたい」と述べて 同年10月に文部省に社会教育局が復活し、翌21年8月10日にGHQ 「社会教育振興方策について」の建議を行い、 社会教育団体につ 刷新委員会は23年 成

- 民主的に構成された営利団体ではない団体を社会教育団体として認めるこ 国及び地方公共団体は、 社会教育の事業を行うことを主たる目的とし、
- 社会教育団体は、 財団又は社団法人にすること。
- 国及び地方公共団体は、 社会教育団体の活動を助成奨励すること
- 社会教育団体の財産又は寄付金等に対しては、 課税を免ずることが望ま

いい。

- ホ ができる。 国及び地方公共団体は、その事業を社会教育団体に委託実施させること
- 社会教育団体に対しては、 民法による監督以上の監督をすることができ

る

12 条 で によっても、 う」と定義している。 ない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをい で「社会教育関係団体とは、 24年6月に社会教育法が制定され、 め 「国及び地方公共団体は、 市町村の実情によっては、 全住民の総意により社会教育を行う団体を設置することを適当とする。 不当に統制的支配を及ぼし、 また、 法人であると否とを問わず、 国および地方公共団体との関係については第 社会教育一般にわたる事業の実施に当たるた 社会教育関係団体に対し、 社会教育関係団体について第10 又はその事業に干渉を加えては 公の支配に属さ いかなる方法

ならない」とし公権力の介入を排除した。

できる。 体名や活動内容は不明であるが、当時、 ようになった。 化団体とスポーツ団体を統合し社会教育関係団体として一括して掲載する 文芸団体9、その他3の24団体が記されている。また、36年度版からは文 は、 人団体3、 終戦前後の千歳における社会教育関係団体の具体的な姿を見出すことは 代表者名、 地域に根差した青年団や婦人団体、 31年度版の 昭和26年版 体育団体3、 種別 『要覧』 (体育・文芸・その他) 『町勢要覧』 文芸団体3、 からは文化諸団体という欄が設けられて団体 の社会教育文化団体欄に青年団体9、 千歳の社会教育活動を担っていた PTA16の記載がある。 PTAなどであったことが理解 の表記が始まり、 体育団体12 個別の団

化センター開館に備え、 団体では千歳文化協会が46年の設立であった。 歳市文化団体連絡協議会が設立した。 の組織化は体育団体を束ねた千歳町体育協会が29年設立で最も早く、 市の長期計画では第2期総合開発計画 文化の振興の項目で初めて団体の育成と組織化を掲げた。 5年に千歳文化協会を中心に97団体が加盟した千 S 46 55 その後、 で社会教育と社会体 59年の千歳市民文 なお、 文化 団体

術活動が160団体、 受けられる場合がある。 わないことなどの基準を設けている。 局などがあり組織が確立していること、 団体を対象としている。 社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする5人以上で構成する Ō 市は社会教育関係団体の登録を行っている。 4団体 0 合計322団体である まちづくり・地 規約や会則があること、役員や予算、 平成26年度の社会教育関係団体の登録数は文化芸 登録団体は公共施設使用料の減免を 域活動が58団 政治や宗教、営利目的の事業を行 公の支配に属さない市民が 体 スポーツ活動が 事業、 事務

#### 第 7 項 文化活動

市民会館の建設

配され 万円でそのうち3000万円が国民年金還元融資で充当され ジを持つ市の文化施設として11月8日に開館した。 て、ステージと420の固定席、 か、 建設が着工し、 昭 和 37 た。 1階に教育委員会事務局が、 1962 延べ床面積は1271平方景、 同年10月25日に竣工した。 年4月、 東雲町2丁目の市役所庁舎西隣で市民会館 16″,映写機を備えた映写室をもつ講堂の 2階には4室の会議室と図書閲覧室が 千歳で初めての本格的なステー 鉄筋コンクリート造り2階建 建設費は総額4750

ほ

0

増設されて同年10月1日から業務を再開した。 として行う併合施設であった。 3550万円)を行い、 管理は市民会館として、 会館は教育委員会が所管し公民館としても位置づけされた。 延べ床面積が803平方は拡張され会議室が4室 図書室の管理運営や事業の企画運営などは公民館 43年5月から9月にかけて増築工事 貸館 や施設 (工費

だったが、 館に到着。 聞によると、 月に人類初の月面着陸を果たしたアメリカの宇宙船アポロ11号が持ち帰っ た「月の石」 45年11月19日、 約7000人がつめかけ長蛇の列になったとい 公開時間は午前 当日、 の一部 市民会館で 空路で来道し北海道警察のパトカーが先導して市民会 (重さ約30㎏)で、道内初の公開になった。 11時から午後12時30分までのわずか1 「月の石」 の展示があった。 この石は 当時の新 間 44 年 7 30分

考古資料を中心に展示した郷土資料室 は条例によって市立図書館になり、 有する独立した社会教育施設になった。 59年4月1日、 46年に千歳公民館が新築開館したことから公民館機能が外され、 千歳市民文化センター 8月1日には (約108平方沿) が開館した。 51年4月1日、 1階に市内から出土した 市民会館は機能面 2階の市民図書室 が開設された。 講堂を



写真11-48 教育委員会庁舎に活用されている元市民会館(H30)

市立図書館が青葉公園に新設移転

写真、

菊、

盆栽などの作品展。 その内容は美術、

バレー、

日本舞踊、

謡曲、 生花、

邦楽、

オルガン

と前公民館。

書道、

俳句、

短歌、

手芸、模型工作 会場は公民館

会期は11月3・4日、

た。

また、

63年2月1日には2階

0

の市民文化祭の内容が記されている。

29年から同委員会が企画と運営を行う

『広報ちとせ』には第9回

いわば官製の品

評展覧会で

第3回目は23年10

平成 26 年4月1日から教育委員会、 消費者協会などの事務局が入った。 委員会庁舎として活用されている。 定的に利活用することになり、 になった旧会館を分庁舎として暫 に設けられた。このため、 郷土資料の展示室も新図書館  $\begin{pmatrix}
2 \\
0 \\
1 \\
4
\end{pmatrix}$ 年現在も教育 空き家 千歳 同

文化活動の発表

ある。 21 盛り立てるために開催したこの文化展が、 役場の会議室や団員の家も使用したという。 生け花、 千歳町青年団新生青年同志会が秋期祭典行事の一部として終戦直後の昭和 当時市内で発刊されていた新聞 終戦直後の厳しい時期において文化展を開催したのは青年団であった。 (1946) 絵 書などが展示されたようだ。会場は会館や公民館がないため 年から文化展を開催したとある。その詳細は不明であるが 『石狩新報』(23年9月28日付)によると、 いつまで続けられたかは不明で 青年たちが文化のまち千歳を

方、 役場で事務局をもつ千歳町産業文化振興会が主催する千歳町産業

すべて停止した。ここまでの利用 年平均では8万2600人であっ 者数の累計は165万2000人 重複する貸館業務などを同日から 月15日から3日間、 あった。産業から文化まで幅広く製品や作品を募集し、 文化振興共励会が21年から開催されていた。 千歳市文化祭が開催された。37年11月1日付の 27年11月に教育委員会が発足し、 千歳小学校を会場に開催された。

歳市民文化祭実行委員会を設置し市民が主動する文化祭の開催が始まった 団体が参加した千歳文化協会が発足。教育委員会に代わってこの協会が千 が設置した市民も参加する千歳市民文化祭実行委員会が行った。 ファッションの発表会など、市民の多彩な文化活動がうかがえる。 46年4月に千歳公民館が新築開館した。これを機に同年7月、 45年、千歳市文化祭は千歳市民文化祭に改称。 企画と運営は教育委員会 53 の文化

会場は市民会館と新公民館であった。

個人による発表が様々に行われている。 ティバル ら始まり、 ラリーが加わった。12年に「チトセ市民芸術祭」と改称し今日に至っている。 ターが主になり、 まで文化祭を主催してきた。会場は59年にオープンした千歳市民文化セン 文芸の会、 で開催されている。 このほかに公民館教室の学習成果を発表する公民館まつりが昭和52年か 57年7月に千歳市文化団体連絡協議会が発足した。 「ミナクールまつり」 千歳美術協会、千歳音楽協会が加盟し、 平成21年からは市民活動の発表の場として市民活動交流フェス 平成7(1995)年からは展示会場として千歳市民ギャ また、 市内各コミニュティーセンターなどでは団体や が千歳市民活動交流センター 58年の第30回から今日 文化協会、 千歳市民

### 文化団体

創立) いる。 部 当するか否かは不明である。 美歌月会、美術会、 体育以外の団体は写友会、書道会、 体名、代表者名、 体育団体3と共に文芸団体3の表記がある。 から文化団体に改められ、31年度版からは文化諸団体の欄が設けられて団 和26年版 -歲邦楽邦舞協会永楽会(S24創立)、千歳書道協会黒百合書友会 終戦前後の文化団体に関する具体的な記録を見出すことは難しいが、 映画同好会、 千歳市文化団体連絡協議会の資料によると、千歳菊友会(S22創立)、 の3団体の創立が昭和20年代前半であったが、要覧記載の団体に該 『町勢要覧』 鈴蘭会、北海道犬千歳支部、愛鳥会の13団体が記されて 種別(体育・文芸・その他)が表記されるようになった。 日本書道教育学会千歳支部、 の社会教育文化団体欄に青年団体9、 『町勢要覧』28年度版から項目名が文芸団体 アカシャ俳句会、千歳俳句会、 団体名や活動内容は不明であ 全日本書芸文化院千歳支 婦人団体3、 藤友会 S 25 昭

千歳』 体の発展に努力し、 文化祭における中核組織としてその役割を果たしていく。 協会には53団体が加盟し会長に岡本博視が就任した。同年9月に秋の文化 体は55団体にのぼり、 館をどのように効率的に活用するかは大きな課題であった。当時の『要覧 たのは同年4月の千歳公民館の新築開館であった。新たな公民館や市民会 日を中心に実施する千歳市民文化祭に向け実行委員会を組織し、以後の 千歳文化協会 (46年度版) 昭和46(1971)年7月17日に結成された。 の社会教育関係文化団体一覧によると芸術文化関係団 市民の文化振興に功績のあった23人を表彰した。 各団体の調整と連携した活動を図る必要があった。 47年5月に各団 契機になっ

、ハニ・1。協会加盟団体数は54年度で78団体、会員数は1400人を超えるまで拡

千歳市文化団体連絡協議会 千歳文化協会は組織の拡大とともに内部の手歳市文化団体連絡協議会 千歳文化協会以外の団体との調整や連携の必要性が求められるようになり、各部門を包括する新たな連絡組織の立ち上げを求めめられるようになり、各部門を包括する新たな連絡組織の立ち上げを求める声が大きくなった。加えて昭和5年4月には市民の文化芸術活動の拠点をなる千歳市文化団体連絡協議会 千歳文化協会は組織の拡大とともに内部の

46 設立) 団体は8団体、 議会賞を受賞している。26年度現在で加盟団体は31団体。 月に北海道文化団体協議会地方祭奨励賞を、 発表をサポートしてきた。このような活動に対し平成4(1992)年11 市民芸術祭) 6団体173人であった。58年開催の第30回千歳市民文化祭 初代会長には中里和夫が就任した。発足時の加入団体は千歳文化協会 掲げた課題は①財政基盤の確立 人、千歳美術協会(S53設立)3団体107人、 市内公共施設利便性の確立 57年7月20日、 82団体1284人、 を主催し、以来今日まで継続してきたほか様々な文化活動や 会員数は約2000人である。 様々な協議を経て千歳市文化団体連絡協議会が設立した。 ④市内文化団体間の連携と協調-であった。 千歳市民文芸の会 ②市内文化団体と協議会組織の確立 24年11月に北海道文化団体協 千歳音楽協会 (S47設立) その傘下の単位 6団体 (現・チトセ (S54設立) 1 0 4 ŝ

# 第8項 社会教育施設の設置と運用

### 千歳市立図書館

図書館もこの頃に産声を上げる。れ、24年6月に社会教育法、翌25年4月に図書館法が制定された。千歳のれ、24年6月に社会教育法、翌25年4月に図書館法が制定された。千歳の昭和22(1947)年3月に戦後教育の根幹となる教育基本法が制定さ

25年5月23日、本町3丁目の町役場が東雲町1丁目の新庁舎に移転し業

授業を開始した。 置され、 務を始めた。 千歳初の公設の図書施設になった。 本町の旧庁舎には翌6月に千歳高等学校が移転し、 この高等学校内に札幌CIE図書館千歳分室が設 3日から

思われるが定かではない。 化センター 文化のインフォメーション・センターの役割も果たした。 書は現地の公立図書館に寄贈された。 月26日に開設した。 化政策を担当した。 CIEとはGHQ幕僚部の部局である Civil Information and Education (民間情報教育局) (現・アメリカンセンター) に移行し、 日本各地の23ヵ所にCIE図書館を設置し、アメリカ 27年の講和条約発効後は札幌を含む13館がアメリカ文 の略称で、進駐直後から教育や宗教などの文 千歳分室の蔵書も町へ寄贈されたと 残り10館が廃止され蔵 札幌では23年5

と次のとおりである。 CIE図書館の設置の経緯は北海道千歳高等学校の 『三十年史』 による

年一月二十日付である。これは全国的にみて初めてのケースで、 学校としては教室不足、 係の努力によってCIE図書館の分室を高校が管理するという話が起こり、 この年 館千歳分室の高校内設置であった ためということで思い切って管理を引き受けることになった。昭和二十六 (昭和二十五年)の暮れからCIE札幌図書館の好意と千歳駐留軍関 専任職員の手薄という悪条件であったが、 CIE図書 生徒たち

図書の内訳が次のとおり示されている ..校の 『二十年史』 には26年1月20日 に開館式を挙行したとあるほか、

書数 一二六九冊

般図書 八一冊

七八冊

生徒図書 〇 五

### C I E 図書 八〇〇冊

道立図書 二〇五冊

2 1 0 0 ∰ 載情報は前年度分)には「CIE図書館千歳分室 館から借りた図書を利用していたという。 生徒たちはCIE図書がすべて英文の洋書だったため、 館長芳賀香一」の記載がある。 昭和26年度版 本町3丁目 『町勢要覧』 北海道立 42 坪 一図書

理が役場に変更されたと推測される。 中学校旧校舎に移転しており、この移転を前にCIE図書館千歳分室の管 札幌図書館分室が役場管理になる」とある。 高校の創立50周年記念誌 『希望ヶ丘』の年表には 同年10月16日に高校が千歳 「26年7月31日にCI

Е

性がある。 が7月1日付発行であり文中の6月(文中傍線)は7月の誤りである可能 備えました。 から図書館設置の準備を進めてきた また、 同年7月1日付の (略) 来る6月25日より開館致します」とある。ただ、 『弘報ちとせ』 (略) では図書館案内として「かねて CIE図書日本図書数千冊を

が、 そろえてお待ちしています」とあり町名を冠した図書館名の表記になった 高等学校の裏) 同年10月1日 昭和27年度版 毎月200冊の道立図書館の巡回図書と郷土参考資料を 付 『町勢要覧』 『弘報ちとせ』 では町立図書館と記している。 の図書館の案内に 「千歳町図書館 ( 今 の

今後は役場内小会議室において本を供する」との案内がある。 せ」には 26年12月になると設置場所が変更になる。 「図書館の位置変更 従来の図書館を土木現業所に貸与したため 同年12月1日付の 『弘報ちと

場内の図書を引き継いで公民館図書室が設けられた。 29年4月18日に空いていた旧庁舎に公民館が開設された。 その一室に役

33年3月1日に町役場は東雲町2丁目の新庁舎に移転し業務を開始。 東

館図書室が設けられた。38年5月末の蔵書数は3942冊であった。 11月8日から供用が始まった。2階の一角には約110平方景の公民転し11月8日から供用が始まった。2階の一角には約110平方景の公民館機能を移雲町1丁目の旧役場庁舎は新たに公民館に活用され図書室も設けられた。

46年4月10日、真町に千歳公民館が新築開館した。市民会館から公民館制定して市民会館の市民図書室を市立図書館とし、館長と係員1人を配置書館建設運動準備会が開催された。市は51年4月に千歳市立図書館条例を書館建設運動準備会が開催された。市は51年4月に千歳市立図書館条例を書館建設運動準備会が開催された。市は51年4月に千歳市立図書館条例を書館として市民会館の市民図書室を市立図書館とし、館長と係員1人を配置制定して市民会館の市民図書室を市立図書館とし、館長と係員1人を配置制定して市民会館の市民図書室を市立図書館とし、館長と係員1人を配置制定して市民会館の市民図書室を市立図書館とし、館長と係員1人を配置している。

会場、11月に日の出丘町内会館に分室が相次いで設けられた。センターに640冊を収蔵する北新分室をオープンし、54年1月に富丘集センターにの40円を開始する北新分室をオープンし、54年1月に富丘集

億2400万円であった。 電2400万円であった。 で29万冊の収納が可能になった。建設費は10端。61年7月に着工し63年2月20日に開館した。場所は青葉公園の台地部分東な図書館(現・図書館)の建設を決定した。場所は青葉公園の台地部分東は10年7月に着工し63年2月20日に開館した。場所は青葉公園の台地部分東とや、書籍の収蔵能力の拡大が見込めないことから、市は59年9月に新たとかし、手狭な市民会館では増加する利用者への対応が困難になったこ

42地点を月2回のペースで巡回している。
なった。現在、ブッくんは2代目となり約2600冊の図書を載せ、市内村智が名付け親になった。同年に北新、富丘、日の出丘の各分室が閉鎖に市内各所での貸し出しが可能になった。愛称は公募し東小学校4年生の田市成6(1994)年4月から移動図書館車「ブッくん」が運行を開始し、

平成に入り利用者の要望に応えて運用の改善が図られた。1人1回の貸

が、17年からはインターネットによる予約受付サービスが開始された。にはホームページが開設され、14年からはインターネットによる蔵書検索出冊数が8年に5冊から10冊に、12年からは20冊まで可能になった。13年

19年4月から指定管理者制度が導入され、市の直営から指定管理者(民間)による管理運営になった。その結果、民間の柔軟な管理対応力が発揮間)による管理運営になった。その結果、民間の柔軟な管理対応力が発揮に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に減り、利用者へのサービスが向上した。また、千歳にゆかりのある作家に対している。

おり、その拡大は図書館運営上の喫緊の課題となっている。万冊を超えた。なお、蔵書冊数はおよそ29万冊で収納能力の限界に達して26年度の貸出数は69万8000冊、開館以来の累計貸出冊数は1500

#### 公民館

通達し、 うかがえる。 付したので、 当初から全国の社会教育の中心的な施設になることを見据えていたことが が掲げられ図書館と博物館については特別に個別の立法が成され 制定された。この法の中で社会教育の施設として図書館、 昭 和 21 公民館だけは社会教育法の中で基本的な事項が細かく規定され 全国の町村に公民館の設置を奨励した。24年6月に社会教育法が  $\begin{pmatrix}
1 \\
9 \\
4 \\
6
\end{pmatrix}$ 全国各地で公民館が設置されていった。 加えて25年からは国が公民館の運営費や施設費に補助金を交 年、 文部省は7月5日付で公民館設置運営の要綱を 博物館、 た。 公民館

の集会所として小学校を利用していた。本町3丁目に役場庁舎があったが、民館本部」と称したことから始まる。校長が館長を兼ねており、主に住民千歳公民館 千歳公民館は昭和22年に千歳小学校を名目的に「千歳町公

ある。 昼間、 本町 と床面積は64坪 歳町市街案内図』 昼間20 日を千歳公民館が開設した日としている。 25年に新庁舎が東雲町 4月 の旧 (町公民館使用条例には2部屋の使用料が定められており、 一庁舎は ŏ 円 間 18 など諸条件により金額が示されている。 日にこの旧庁舎を利用して公民館が開設された。 2号室が昼間300円などである。31年1月1 (211・2平方ぶ) 時、 では本町3丁目の旧庁舎に教育委員会と公民館の表示が 千歳高等学校や町立図書館などに利用されていたが 1丁目に完成し5月 とある。 31年度版の 23 日より業務を始めた。 29年6月22日に制定され 例えば夏季で1号室が 『町勢要覧』 千歳ではこの 日発行の『千 夏季、 による 空い 冬季、

8 日 公民館が移転し、 かったと思われる。 に新たに千歳市民会館が完成した。 事業も開催 併合施設であった。 の業務が始まっ 33年3月 から開館した。 図書室の管理運営や事業の企画運営などのソフト面を公民館係が行 1 初めて公民館らしい活動が始まった。 Ą 図書室を設けたほか青年学級、 た。 市 貸館や建物維持などのハード面 39年に千歳市立公民館条例が制定されてい 制 東雲町 しかし、 施行に向けて東雲町2丁目に完成した新庁舎で町 1丁目 市民は市民会館と呼び公民館との認識 公民館機能を市民会館に移転して11 の旧庁舎は改修されて本町3丁目 婦人学級、 4年が過ぎた37年10 の管理を市民会館 小講座などの 説は低 係が lから 月 役

民館にも新 施設になった。 市民 年4 会館から公民館機能が完全に移転 月 10日 たに図書室が設け なお、 真町 図 176番地の千 書室は前述のとおり市民会館に残されたが、 られ 歳川右岸に千歳公民館が新築開 Ļ 名実ともに独立した公民館 館 新

教室でスター 人向 it 社会教育事業の公民館教室は、 卜 した。 昭 和52年から教室の 成果を発表する機会として 新築初年度に9教室、 翌年 は 17

は

24 年

4

月

10 日

0)

泉郷分館

S 37

以館まつ Ŋ が 開 催され、 平成 26 年度 は 4教室が開講し受講 生は 8 9 0

である。

民

した。 は3万5000 をピークに年平均約6万7000人だったが、 まで漸減した。 た5年に4万800人台に下がり、 わたる公民館活動に対し文部科学省から第67回優良公民館表彰を受賞した 真展などを実施し市民の学習活動を支援している。 利用者数の推移を見ると昭和47年から58年までは53年の7万6658人 平成20年度 指定管理者は市の から指定管理者制度が導入され 11年に初めて3万人台になり、 人 20年以降は年平均2万8000人台である。 仕様書に基づく事業とともに、 以後、 平成10年の約4 19年までの 市民文化センター 運 営体制が 27年2月17日、 独自 が官 年平均 1の作品 から民 方 1 利 0 が 開設 長年に 用 へ移 0 心や写 Ŏ

n は戦後の青年団活動や婦 分館 営農地域におけるに公民 人団体 館 0 設置は戦後間もなく始まっ

た。

活動 活 営を行っていた。 てではなく本部と連携しつつ各 か 地域で独立した公民館として運 ったことなどによる。 動 0 が 同 場となる集会施設が少な 地域で盛んだったことや 分館とし

ねた市民会館が開館 和37年11月に公民館 ざれ 公民館は千 1で示すように た 歳公民館 したのを機に 初 機 能を兼 0 設 0

各地域

昭

に改

編 0)

表

11

表11-1 千歳市立千歳公民館分館一覧								
分館名**	開設初年月日	位 置	現延床面積(m)					
泉郷分館	昭和24年4月1日	泉郷289	353					
協和分館	昭和24年10月1日	協和842	109					
長都分館	昭和25年5月1日	長都239	358					
新川分館	昭和28年8月18日	新川225	215					
中央分館	昭和30年11月1日	中央962	610					
幌加分館	昭和36年11月1日	幌加170	124					
根志越分館	昭和36年12月10日	根志越19	224					
東丘分館	昭和37年11月1日	東丘1363	150					
釜加分館	昭和38年3月1日	釜加1363	609					
駒里分館	昭和43年10月1日	駒里2231	269					
長都開拓分館	平成7年4月1日	北陽8-13	169					

※正式には千歳市立千歳公民館○○分館である。 昭和37年度までの『要覧』では公民館、38年度から は分館と称している。

より公民館に位置付けられている。 分館ではないが59年4月1日に開館した千歳市民文化センターも条例にまでは泉郷公民館)である。以後、各館が20~30年代を中心に設置された。

## 千歳市民文化センター

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

建設は文化団体の念願でもあった。

覚室、 平方

に及ぶ

大規模な

施設である。 であった。4月21日には落成記念式典が大ホールで催され、 コンクリート造り、 に松竹歌劇団による特別公演が行われた。 1275席) (現・412席) 職員の施設や設備の習熟期間を経て59年4月1日に開館した。 120席のプラネタリウムなども設置された。総事業費は約5億円 を有する大ホールを、 の中ホール、 地上4階地下2階建て、 児童室や老人室、 コミュニティ共用施設として463席 特別集会施設として1451席 延べ床面積約1万2900 調理室、 陶芸教室、 こけら落とし 鉄骨鉄筋 現 視聴

収録したこともあった。 澤明監督が来館し、大ホールを使って札幌交響楽団が演奏する映画音楽を京以北でトップレベルと評価された。60年4月に映画『乱』を制作中の黒道内初の自走式音響反射板が設けられた。当時、大ホールの音響性能は東大ホールは舞台面積が約326平方点あり、舞台上には音響設備として

の対応、見やすくゆとりある客席への改修など、総事業費約7億円の大規平成17(2005)年度は全館を休館とし、耐震補強やバリアフリーへ

対応の機器導入が図られた。経年的な劣化と故障時の部品調達が難しくなったことから新たなデジタルの更新を行った。いずれも設置から15年以上が経過したアナログ機器で、の更新を行った。いずれも設置から15年以上が経過したアナログ機器で、た、25年1~3月に大ホール、26年1~3月に中ホールの音響・照明設備模なリニューアル工事を実施し、翌18年4月7日から業務を再開した。ま

平均利用者数は約17万2000人であったが、26年度に19万人を超えやや 回復の兆しが見えてきている。 を強く感じ、 した。多くの場合は値上げとなり、 共施設の料金を受益者負担の観点から見直し、 設の使用料金の改定にあったと思われる。市は財政状況が悪化するなか公 リニューアル直前の平成16年度までの年間平均利用者数は約27万3000 サートや落語、 指定管理者は施設の運営管理を市の仕様に基づき実施しているほか、 人減少して約17万人に落ち込んだ。主な原因はこの年に実施された公共施 人であった。 利用者数を見ていくと、開館した昭和59年度の26万4674人に始まり 施設の運営管理面では19年4月1日から指定管理者制度が導入され 施設の使用をためらったようである。 しかし、 絵画展など様々な分野の自主事業を展開している。 リニューアル直後の18年度は利用者数がおよそ10 従前から使用していた団体等は負担増 6月1日から新料金に移行 以後、 25年度までの年 コン た。

化ホール」で使用期間は同年10月1日より5年間である。ミングライツ)スポンサーが北海道瓦斯㈱に決まった。愛称は「北ガス文26年9月、開館30周年を記念して募集を行った施設の愛称命名権(ネー

### 千歳市民ギャラリー

置は市内の美術関係者が組織する千歳市美術センター設立推進会などが数および創作の使用に供するために設置された。美術に関する専用施設の設千歳市民文化センターを構成する施設であり、美術工芸等の展示、研修

年来要望していたものであった。

である。作品名は「ASUKA」。若い街千歳を象徴したものという。 歳市土地開発公社事務室として使用された後、18年8月1日から市民活動 動や研修の場として提供してきた。市内の個人や団体の作品展示会をはじ 2418平方はで1階と2階の520平方はを展示ホール、3階を創作活 を開始した。建物は鉄骨鉄筋コンクリート造り4階建て、 ルを約5億4000万円で取得し、 に市立図書館横の5基のブロンズ像を制作した小樽在住の彫刻家鈴木吾郎 の拠点として千歳市民活動交流センター「ミナクール」が設置されている。 また絵画や書道などの公民館教室の会場にもなっている。 ギャラリー入り口横に開設記念の少女のブロンズ像がある。作家は3年 平成6(1994)年に市が千代田町5丁目に立地する既存の民間ビ 全道を移動する展覧会、ギャラリーの自主事業などに利用されてきた。 内部を改修の上、7年4月から供用 なお、 延べ床面積は 4階は千

### 参考文献

年 問題協議会『ちとせの青少年』1968年、 市生涯学習基本計画』2011年/千歳市青少年指導センター 育長期計画』 れた千歳の歴史 1993年/剛千歳青少年教育財団 千歳市 ・ 千歳文化財保護協会『石に刻まれた千歳の歴史』2011年、 竹津宜男「札響と黒澤監督」『札響くらぶ』第6号1998年/千歳市『広報ちとせ』、 「要覧ちとせ』、『要覧千歳』、『千歳市生涯学習まちづくり推進計画』 2001年) |人団体協議会『千歳婦団協二十五年のあゆみ』1979年、 /千歳市青年団体連絡協議会『千青協創立15周年記念誌』 1991年、 碑文編』 2014年/千歳市教育委員会『千歳市第2期社会教 『千歳市第3期社会教育長期計画』2006年、 『20周年記念誌』2002年/千歳市青少年 『ちとせの青少年 1970年/千歳市 (第2編)』1970 『千歳婦団協三十年 『30年のあゆみ』 『石に刻ま

/『千歳民報』/『北海道新聞』
化団体連絡協議会『創立30周年記念誌』2013年/文部科学省円/『石狩新報』十年のあゆみ』2003年、『千歳女性協六十年のあゆみ』2014年/千歳市文のあゆみ』1984年、『千歳女性協五

#### 第 44節 文化財

#### 第 1 項 指定文化財

後に穴の埋め戻しをする。 年度の3ヵ年にわたり踏査と試掘による埋蔵文化財包蔵地確認調査を実施 を早々に切り上げたこともあった。 オの音量を上げ、 かった。近くに誰もいない薄暗い山中でクマの出没に怯えて持参したラジ で掘った。 をつらぬくヤブカと格闘しながら深さ1・5㍍以上をスコップや移植ゴテ 持つ掘削範囲は2×2㍍、 ついても遺跡が所在する可能性があると判断した。このため50年度から52 は内別川下流域にウサクマイA遺跡の所在していることから、 ほどの内別川流域にゴルフ場の建設計画があることが明らかになった。 |面積は流域両岸に広がる台地上を中心に185鈴に及んだ。 ウサクマイ遺跡群 試掘調査は179地点で掘削はすべて人力で行われた。 遺物や遺構の有無を確認し土層図の作成、写真撮影、そして最 時にはアオバトの鳴き声を子グマのものと思いこみ調査 昭 和49 厚く堆積した火山灰、絡み合った笹の根や軍手 どう頑張っても1日に2ヵ所の試掘はできな 1 9 7 4 年に蘭越地区で流長が2・5歳 1人が受け 中上流域に 教育委員会 計

岸や流路改修を行っていない原始河川であり、古代人の生活の舞台になっ ていた自然環境を彷彿とする景色が広がっていた。 流域そのものだった。 窯跡などの多岐にわたる濃密なものだった。 確認した。時期は縄文時代早期から晩期、 に及ぶ。その内容は竪穴住居跡や墓、 調 査の結果、 すでに知られていたウサクマイA遺跡を含め合計20遺跡を 公園整備した千歳川合流点付近を除くほぼ全域 低湿地遺跡のほか、 続縄文時代、 今ひとつ評価すべきは内別川 内別川のほぼ全流域に 擦文時代、 近世や近代の炭 中近世 が護

> ル フ場の計画を撤回した 0 存在が明らかになった結果、 事業者はその保護について理解を示し

群を史跡に指定した(文部省告示第99号)。 ウサクマイC遺跡を含んでいた。 指定になった。 域に隣接し千歳川右岸に立地する道央部最大級の擦文時代の竪穴群である 保存を目的とする国史跡指定の申請を52年10月に行った。 市は発見した遺跡群の多様性と自然環境を高く評価し、 国は54年5月23日に21遺跡から成る遺跡 指定面積は上流域の国有地48 国内有数の広域の史跡 この申請 流域全体 の包括 には流

助金4億5000万円、 総額5億6300万円を要した。 地の公有化に着手し、 市は史跡の恒久的な保存を図るため54年度から国庫補助事業による民 8ヵ年を要して61年度に完了した。 北海道補助金5600万円、 市費5700万円で 事業費は国庫補

域が北海道水資源の保全に関する条例により水源保全地域に指定された。 遺跡群は保全を図る史跡指定以外に、自然環境や水資源に関する法的な網 境保全問題など、 後の大きな課題となる。 自然保護や水源保全と調和を取りながら整備と活用を進めていくことが今 体 がかかることになった。平成15 千歳市自然環境保全条例により第1種自然環境保全地区に、 22年2月24日に千歳市は文化庁長官より史跡等を管理すべき地方公共団 公有化後は史跡隣接地の新たなゴルフ場建設計画によって生じた自然環 (管理団体) に指定された。史跡の保存が図られている現状を踏まえ、 史跡を取り巻く社会的環境が著しく変化した。その結果 (2003) 年に内別川流域の史跡全域が 24年に中下流

掘った穴の周囲に掘り上げた土で土手 キウス周堤墓群 周堤墓は、 縄文時代後期に造られた墓である。 (堤)を巡らせる特異な構造を持ち 円形に

狩低地帯の千歳、 内部に複数の墓が設けられた集団墓地である。 市史 (上)』P202に詳述 きるように付けられたもので、 いう名称は国から史跡の指定を受ける際に、 恵庭付近を中心に見つかっている。 当初の名称は 「環状土籬」であった。 般の人が遺跡をイメージで 北海道だけに存在 なお、「周堤墓」と し特に石 (『新

そしてこれまで思い描いていた縄文観が吹き飛んでしまう。見学者は巨大 が訪れたが、 が5・4以に達する巨大なクレーター状の穴である。 地表で見える最大のものは周堤を含めた外径が75%、 縄文社会の存在を実態として体感することになった。 な土木工事を成しえた縄文人の組織力、 中央地区のキウス周堤墓群が耳目を集めたのはその巨大な姿からである。 実際に現地に立つと皆その大きさに圧倒され言葉を失った。 経済力そして他界観など、 多くの著名な研究者 周堤上端からの深さ 高度な

同ノートに残している。 シの竪穴 しアイヌ民族が造営したチャシ の稿本『北海道先史時代遺跡』 河野常吉が明治34 発見は明治時代である。 道路其中央を貫けり。 大正6年 キウス川の□□にて、 (1917) にも調査を行い、 (1901) 年に聞き取り調査で初めて確認し、 河野はその規模と土塁の存在を道内の遺跡と比較 当時、 皆丸形にて直径は十間以上もあり」と河野自筆 (通称 (砦) 北海道庁の嘱託であった郷土史研究家 道路側に大なる竪穴数個あり。 の跡と推測した。 「河野常吉ノート」)に記している。 図11-2に示す見取り図を 其中一 「キゥ 個

関心と危機感を抱いていた。 中で次々に姿を消す遺跡に接し、 であることを明言し、 研究家である。 河野は文久3 様々な分野の調査研究で功績を残しているが、 (1863) 年に長野県で生まれ、明治 さらに遺跡の公有化、 保存については実物保存と記録保存の2通 北海道における遺跡 遺物の博物館や小学校での活 遺物の保存に強 ·大正期 開 の北 拓が進む 海道

消滅する遺跡の記録を残すことが必要と説いてい

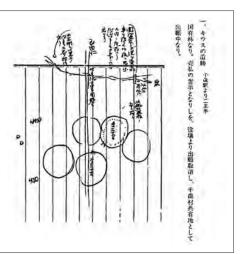
用

にあったといっても過言ではない 見ると、周堤墓群が今日まで残った最大の要因は、 考え方や対応と大きな差異はないといえる。このように発見当時の様子を 河野の遺跡・遺物に対する考え方は、 ず、公的に保存が図られていたことが分かる。現在も史跡指定地は、 されている。 チャシは官有地であり、 キウス周堤墓群を挙げている。 私有地を除きその大部分が北海道財務局の所管する国有地のままである そのなかで残すべき遺跡として「千歳の砦(千歳村)」と称して現 既にこの当時から周堤墓群が立地する土地は開拓には供され 「チャシコツ」と記した標柱が立っている旨が記 大正元年の札幌支庁の公文書には千歳 現在の埋蔵文化財に対する基本的な 河野の 洞察力や先見性 在

に新法である文化財保護法の制定により仮指定が失効した。 れた部分的な発掘調査によって、 昭和5年6月22日に天然記念物法により史跡の仮指定を受けたが、 縄文時代後期の墓であることが確認さ 39・40年に行

わ

指定 び 見つかって b 基 万9000平 61 指定され今日に至って 10月23日に国の史跡に 定の史跡になり、 れ た。 20基以上 る。 0) 地 地外 周 0) 指定面積は約 43年に北海道指 堤 1 0 基を含め計 墓が立地 の周堤墓が 周 -方以、 辺地域に 54 年 飛 4



河野常吉による「キウスの遺跡」見 図11-2 取り図 『河野常吉ノート考古編2』より

とした縄文遺跡群」 は史跡の利活用を図る具体的な史跡整備事業を実施していく予定である。 史跡周辺部 表への記載が決定し、 にキウス周堤墓群が含まれている。 をすべき地方公共団体 平成 21 また、北海道と青森・秋田・岩手の東北3県は「北海道・北東北を中心 (2 0 0 9 の試掘調査に着手し、 の世界文化遺産登録を目指しているが、 21年1月にユネスコ世界遺産委員会の暫定一覧表に 年8月27日、 (管理団体) 整備に向けて情報を収集している。 千歳市は文化庁長官より史跡等の管理 20年9月に我が国の世界遺産暫定一覧 に指定された。教育委員会は25年から その構成資産 今後

### 天然記念物

記載された。

(世界文化遺産の詳細は後述

呼ばれていたが、 類が市内で確認されている。 けている特別天然記念物のタンチョウが近年になって時々観察されてい 海道犬については 犬」という名称が付けられた。 いパートナーとして大切に飼われていた。このため 系統がある。 市内に場所を定めた天然記念物は所在しない。 天然記念物ではオジロワシ、オオワシ、クマゲラ、ヒシクイなどの鳥 アイヌ民族の生業であった狩猟において、 昭和12(1937) 『新市史 (上)』 P844に詳述 天然記念物の北海道犬には千歳系と呼ばれる なお、 アイヌ語では犬を「セタ」という。 年の天然記念物指定の際に「北海道 場所を定めず指定を受 一般的にはアイヌ犬と 欠くことのできな 北

### 重要文化財

思われる突起が付き胴体後端に後肢の表現がある。 ていねいな施文による見事な意匠と、 掘調査によって、 土した縄文時代晩期の作品である。 動物形土製品 昭 和 51 新千歳空港の建設工事に伴い実施された美沢川 (1976) 丸みを帯びた胴体に頭頸部や前肢と 年に美々4遺跡の盛土墳墓の下から 精製したきめの細かい粘土を使い、 全長は31 5 t 2 t 2 0 流域 特異 の発

> 222参照) 222参照) 222参照)

当時この土製品の復元を担当した者によると、不思議で愛嬌のある姿にしたいと打診があった。モデルまで作られたが後に企画はキャンセルにリーがこの独特の姿に注目し、ウィスキーの記念ボトルのデザインに使用との説が支持を得ている。また20年ほど前に、市内に工場があったサントとの説が支持を得ている。また20年ほど前に、市内に工場があったサントしたいと打診があった。また20年ほど前に、市内に工場があったサントしたいと打診があった。モデルまで作られたが後に企画はキャンセルにしたいと打診があった。モデルまで作られたが後に企画は外に対した。

倉市)、 きた。 明。 眼窩の上が高く鼻も高かった縄文人の特徴を良く表現している。 る。 していた可能性がある。 表情ともいわれる静かな表情が特徴で、 である。 ターが実施したママチ遺跡の発掘調査により出土した縄文時代晩期の作品 る。このほかに北海道博物館 品として59年にカナダ、平成7 日に国の重要文化財に指定された。 な資料であり、 土面 縄文時代の精神文化を表現する特異な遺物との評価を受け、 唇 口と目の部分がくり抜かれており実際に装着できたと思われ 21年にイギリスの各展示会に出品を重ね、海外でも高い評価を受けて 千歳市が所有し、複製品を千歳市埋蔵文化財センターで展示してい や額などには焼成以前にあけられた穴があり、 新潟県立歴史博物館 縦横18だで祭りの露店で売られているお面とほぼ同じ大きさであ 昭和61年に真々地地区のママチ川右岸で側北海道埋蔵文化財セン 63年6月6日に国の重要文化財に指定された。 全体像がわかる土面は全国でも数例しかない貴重 (長岡市) に複製品が常設展示されている。 (札幌市)、 1 9 9 5 その後、 顔面は眉と鼻筋を連ねて表現し、 国立歴史民俗博物館 年にイタリア、 日本の縄文文化を代表する作 鳥の羽根などで装飾 10年にフラン 土面 54年6月6 (千葉県佐 性別は不 は 玉

『新市史(上)』口絵、P226参照)内では千歳市埋蔵文化財センターで複製品を見ることができる。(詳細は所有し北海道立埋蔵文化財センターが実物の管理と展示を行っている。市

「土面」であるため25年から名称を「土面」に統一している。 なお、市では平成24年まで「土製仮面」と呼んでいたが国の指定名称が

北海道美々8遺跡出土品 新千歳空港建設工事に伴う美々8遺跡低湿地北海道美々8遺跡出土品 新千歳空港建設工事に伴う美々8遺跡低湿地北海道美々8遺跡出土品 新千歳空港建設工事に伴う美々8遺跡低湿地北海道美々8遺跡出土品 新千歳空港建設工事に伴う美々8遺跡低湿地

『新市史(上)』口絵、P281~284参照) 有し、北海道立埋蔵文化財センターが管理と展示を行っている。(詳細は心に1164点を重要文化財に一括指定した。現在この資料は北海道が所心に1164点を重要文化財に一括指定した。現在この資料は北海道が所収に1164点を重要文化財に一括指定した。今後の研究においても指標となるをである。

### 重要無形民俗文化財

なって踊ることが多い。 る。 たちが踊って楽しむものであり、 事をしているときなどの様々な場面で歌い踊る。多くの場合、 セ」という。 人々は祭祀や祝宴などの行事のほか、 アイヌ古式舞踊 楽器はなく手拍子と膝でリズムをとり、 千歳では葬儀のような凶事の際の踊りや行進をリムセとい アイヌ民族が伝承してきた固有の舞踊である。 千歳では 神々も一緒に楽しむものと考えられてい 「ホリッパ」というが他の地方では 親しい人たちが集まったときや仕 歌に合わせて右回りの輪に 舞踊は自分 アイヌ リ

> 成され、 踊について、 に商業化、 アイヌ文化の伝承と保存を担って活動している。(詳細は後述 イヌ文化伝承保存会が構成団体に指定された。この保存会は2年4月に結 を保存し伝承している。 北海道アイヌ古式舞踊連合保存会を構成し、それぞれの地域に伝わる舞踊 なものと評価し、 めと考えられている。 形態のもの、 入れ替わりが起きた理由は不明である。 いう名称で重要無形民俗文化財に指定した。舞踊は道内17地域の保存会が 継がれてきたため動きが派手になるなどの内的な変化も生じなかったた 他の地方では同様の意味でホリッパと称している。 北海道アイヌ協会千歳支部 観光化などの外的な影響を受けなかったこと、 信仰や生活の中から生まれた舞踊の原形を色濃く残した貴重 独自なものがある。 昭 和 59 国は古くから伝承されてきたアイヌ文化の多様な舞 千歳では平成6 (1994) 1984 その理由は千歳のアイヌ文化が明治以降 (現・千歳アイヌ協会)と共に千歳 年1月21日に「アイヌ古式舞踊」 千歳の舞踊には素朴なものや古 年12月21日に千歳ア このような名称 集落内だけで踊 と

#### 参考文献

域 市 ンター1983年 宇田川洋編 おける考古学的調査』1978年 『増補』 1983年、 「北海道先史時代遺跡」 /高橋理 『新市史 「キウス周堤墓群」 (上)』2010年/千歳市教育委員会 『河野常吉ノー 『志古津』第18号2013年/千歳 ト考古編2 北海道出版企画セ 苗別川

## 第2項 市指定文化財

#### 史跡

沼ノ端)が開業した。実はこの鉄道建設事業が美々貝塚発見の発端になっ美々貝塚 大正15(1926)年8月22日、北海道鉄道㈱札幌線(苗穂

た」とも語っていたという。 地に一人で出向き確認したという。「自分が最初に美々貝塚を見た村民だっから「工事中に山から貝がたくさん出てきた」と村役場に報告があり、現から「工事中に山から貝がたくさん出てきた」と村役場に報告があり、現は明確ではないが、当時の村役場で土木担当だった林準一の子息である林は明確をはないが、当時の村役場で土木担当だった林準一の子息である林にとも語っていたという。

で生息し、 シジミは淡水と海水が交じり合う低塩分の汽水が生じる河口や内湾に好ん 年に行われた本格的な発掘調査の結果、 確実になった。貝塚を構成する貝殻のほとんどはヤマトシジミであった。 仮称した。以後この貝塚も美々貝塚と呼ばれるようになった。 14年に調査成果を報告しその中で土器の形式名を地名に由来する美々式と の試掘調査を行い、 和9  $\begin{array}{c}
1\\9\\3\\4
\end{array}$ 道内では天塩川河口や網走湖などが有名な産地である。 貝塚の存在が広く学会に知られることになる。 年頃に北海道帝国大学の名取武光や河野広道が現 縄文時代前期の貝塚であることが 38 . 39 . 名取は 地

水面 地の縁辺に積み上げられ貝塚として残った。 が生息していた。 りでは川が湾に流れ込んで汽水域を形成し、それを好むたくさんのシジミ 湖を中心に広がる低湿地域に侵入し、 海の進入 現状の美々貝塚は苫小牧の海岸から17歳も内陸の山中に位置している。こ 貝塚の近くにあった海岸線が17㌔も後退した結果である。 れは縄文人たちがシジミを山中に運んだのではなく、6000年前に美々 般的に貝塚は採取地 の上昇を具体的に示す指標としての役割も担うことになった。 (海進) 河期以後の温暖化によって続いていた海水面の上昇と低地への シジミは人々の生活の糧になり、 がピークに達していた。 (生息地) から近い場所につくられる。 静かな内湾が発達した。 海水は現在の美々川やウトナイ 同時に過去の温暖化による海 不要になっ 貝塚がつくられ 美々のあた た貝殻は台 しかし、 同様の

> ものが入っており、 用な貝殻を捨て、 も魚や動物の骨、 のですね」との声が上が ており、 ではあるが美々貝塚は現代のゴミ処分場である市の環境センターに隣接し 貝塚は苫小牧市の植内貝塚など、 「貝塚」を辞書などで調べると「過去の人類が食料として貝を採り、 見学者からはしばしば それらが堆積し現在に残ったもの」とある。 壊れた土器や石器など、 「当時のゴミ捨て場」と表現されることが多い。 「美々はずいぶん昔からゴミ捨て場だった 美々川流域の台地の縁辺に点在している。 生活に使わないもの、 貝殻以外に 使えな 偶然 不

いる。 所は 聖な場であったと推察されている。 て場ではなく不用な貝殻などを神様に返す神聖な場であったと考えられて かりがある。 人々が墓地として貝塚を選択している点である。このことからも貝塚が神 なったものは捨てるのではなく神様に返すという精神文化である。 人が必要とするものは神様から借りたものであり、 では、貝塚は本当にゴミ捨て場だったのか。このことを考える上で手が 「送り場」といい神聖な祭祀の場である。このことから貝塚はゴミ捨 いま一つは千歳ではまだ未発見だが、 一つはアイヌ文化の「もの」に対する考え方である。 死者を丁重に埋葬する縄文の 壊れたものや不用と 返す場 それは

塚については『新市史(上)』P177・178に詳述)海面上昇の証でもある貝塚は52年4月23日に市の史跡に指定された。(貝縄文時代前期の生活文化を伝える貴重な資料であり、地球温暖化に伴う

ンターの計量所で保管している。見学希望者は計量所で鍵を借りて開錠し、が可能である。施設は防犯のために施錠されており、鍵は隣接する環境セ季閉鎖しているが、その他は日曜日を除き午前9時から午後4時まで見学設し、翌年から無料で一般公開している。12月1日から4月27日の間は冬教育委員会は50年に貝塚の保存と実物の貝層が見学できる展示施設を建

見学が終わると施錠し鍵を返却する。

### 有形文化財

年4月 ていた厨子である。 117・402・762に詳述 千歳神社境内釜加神社 制 地名の由来を示す決定的な資料であることから昭和46 定に伴い 16日に初の市指定有形文化財になった。後に千歳市文化財保護条 52年4月23日に再指定されている。 裏にシコツ川を千歳川に改名したいきさつ 弁財天御厨子 釜加神社に祭られた弁財天を納め (『新市史 が記されて 1 9 7 1 <u>上</u> Р

磨製石棒 昭和52年4月23日に市の有形文化財に指定された縄文時代後期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つ期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つ期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つ期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つ期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つ期のものである。国指定史跡のキウス周堤墓群第4号周堤墓の外縁で見つります。

男性土偶 昭和52年4月23日に市の有形文化財に指定された縄文時代晩男性土偶 昭和52年4月23日に市の有形文化財に指定された縄文時代晩

作られた時期は、 治末から昭和初期の間である。 があること、 である。 千歳駅逓取扱人に任じられ新保旅館が官設の駅逓所になった。 鉄蔵は23年頃に旅館を甥の新保福治に譲った。 明 治 5 昭和9年頃に撮影した旅館の写真に看板があることから、 看板に電信事業が始まっ 1872 駅逓所を兼ねていた当時の旅館の様子を伝 年に新保鉄蔵が創業した新保旅館の看板 た40年以降を示す電信局の文字 39年10月に福治は この看板が 明

える数少ない実物資料といえる。昭和52年4月23日に市の有形文化財に指

定された。

ど前の鉄製の刀である。 付近で見つかった2振りで、 ついた。東北地方で生産していたとされる刀であり、 して保存処理を施した。 た黒漆塗りの木製の鞘に入っていた。 蘇手刀 関係を示す重要な資料である。 昭 和55年7月21日に市の有形文化財に指定され 柄部の形が春の山菜の蕨に似ているためこの名が 1振りは錆の沈着によって固化し腐敗 指定の刀は蘭越地区のウサクマイA遺跡 後に劣化を防ぐため刀身と鞘を分離 古代の東北と北海道 た 1 3 0 を免 0年

年に来日した招  $\prod$ 産の認定も受けている。 た北海道最古の現役の鉄橋である。 200フィート (C.A.W.Pownall) 山線鉄橋 の砂川 - 妹背牛間の第一空知川橋梁として英国から輸入された全長 平成11(1999) へい英国人技師チャールズ・アセットン・W (約61%) であった。 明治32年に北海道官設鉄道上川線 の英型ピン結合トラス橋である。 年8月24日に市の有形文化財に指定され 19年には経済産業省の近代化産業遺 (空知太 設計者は15 ポナー 二旭 ル

記念して市に寄贈された。 歳川呑口に架けた。 下げを受けて山線 荷重が不足し8年に廃橋になった。この橋を王子製紙㈱が昭和2年に払 して同月23日午前3時に開通した。 際に橋脚から左岸側の橋梁端が川に落下し被災した。 れ キアップにより応急の再架橋工事を開始し、 この橋は大正5 (1916) 2年5月16日に王子製紙ホテル「翠明閣」 (王子製紙苫小牧工場専用鉄道) 26年5月10日に山線は廃止になり道路橋として利用さ 市は55年からは歩道橋に利用していたが次第に 年5月8日に大雨により空知川が氾濫した その後、 破断した鋼板なども補強を施 輸送量の急速な増加などに耐 のリニューアルオープンを の橋として支笏湖の千 同月12日からジャッ

行った。 ため平成7 近代土木遺産としての価値を評価し、 傷みが激しくなり廃止が検討された。 道橋として開通し、 鋼材も当時の材質に近いものを選び、 しリベット締めを再現した。 修復にあたっては元々の鋼材の45軒(77片)を再利用し、 1 9 9 5 明治生まれの鉄橋は現役に復帰した。 年から3ヵ年の歳月と4億円をかけて解体修理を その結果、 60歳を超える元リベット工を探しだ 現地での原形保存と生涯現役を図る しかし、保存を望む市民団体の声 9年11月から山線鉄橋の名称で歩 新規の

### 無形文化財

巡る門付けを今も続けている貴重な伝統芸能である。
き、皆が楽しみに待っている勇壮な舞が庭先にやってくる。地区の全戸をれた郷土芸能である。例年9月、実りの秋を迎える泉郷地区にお囃子が響れた郷土芸能である。例年9月、実りの秋を迎える泉郷地区にお囃子が響いる。

明治36~38年頃らしい。材質はカツラ、作り手は不明である。である。調査によると舞が本格的に始まったのは獅子頭が地元で作られた村(現・富山市水橋町)出身の山城鶴次郎(入植時19歳)という説が有力などから、明治29(1896)年にこの地に入植した富山県中新川郡上条では誰が獅子舞を伝えたのであろうか。これまでの獅子舞保存会の調査

泉郷 山の故郷で互いに影響し合い育まれた獅子舞を鶴次郎がケヌフチに伝え、 氷見獅子に多い 何人も入る百足獅子で、 |区名がついたのは昭和26年。それ以前はアイヌ地名が語源の嶮淵 竹持ちはアーチ状の竹を持ち胴幕を張る。 II の獅子舞として100年以上も受け継がれてきた。 子は大きな胴幕に頭持ち1人・竹持ち7人・尾持ち1人の計9人が入 ノキの多い河口) 「七五三」。胴幕内で2列になるのも氷見獅子である。富 竹を使うのは砺波獅子。 だった。 この形は富山県の胴幕内に しかし、 なお、 伝わった舞は 泉郷という (ケヌ

指定した。同時にその文化財を保持する団体に千歳アイヌ文化伝承保存会を定した。同時にその文化財を保持する団体に千歳アイヌ文化伝承保存会をを包括して伝承保存を図るために平成5年5月20日に市の無形文化財に指アイヌの伝統的芸能と工芸技術 市は千歳で伝承されてきたアイヌ文化

一つである。
られないカムイノミでの作法や素朴な踊りなどが残ってきた大きな要因のけずに集落や家庭の生活の中で伝承されてきた。そのことが他地域では見代では明治以降、アイヌ文化が商業化、観光化などの外的な影響を受

撚り) や伝統料理などがある。 女が行うイテセ はユカラ ヤイサマ 工芸技術としては男が行うイナウ (神に祈る儀式)、 指定の対象となる主な事象のいくつかを挙げると、 (神謡・英雄伝説など)、 (即興の歌)、 (ゴザ編み)、 イチャルパ(先祖の供養)、歌と踊りではウポポ ホリッパ イカラカラ ウエペケレ (木幣) (輪踊り)、 (刺しゅうづくり)、 やイクパシイ ハラルキ (民話) 祭祀ではカムイノミ などがある。 (鶴の舞)、 (捧酒箸) カエカ (座り歌) 語りで また、

#### 参考文献

ウス周堤墓群」 1報 海道線第一空知川橋梁災害応急工事概況」『土木学会誌』 赤川智保 1917年/小西純 『第5回日本土木史研究発表会論文集』 土木学会 1981年 吉岡精 『志古津』 /中川祐『千歳方言アイヌ語辞典』 他 踊 第 18 号 「明治時代に製作された鉄道トラス橋の歴史と現状」 る、 舞踊譜』 2013年/ 共同文化社 、千歳市泉郷獅子舞保存会 2011年 株草風館 1985年/高橋理 第3巻第1号土木学会 1995年 /大村卓一 一北

## 界3項 世界文化遺産

## 北海道・北東北の縄文遺跡群

世界遺産 今日の世界遺産活動の出発点は、1960年代にエジプトで 世界遺産 今日の世界遺産活動の出発点は、1960年代にエジプトで 工事を成功させた。 世界遺産 今日の世界遺産活動の出発点は、1960年代にエジプトで

結国は192ヵ国にのぼる。 本は平成4 るとの観点から国際的な協力及び援助の体制を確立すること」である。 月7日に発効した。 及び自然遺産の保護に関する条約 の遺産として損傷、 和 47 1 9 7 2 (1992)年9月30日に条約を締結した。29年7月現在の締 条約の目的は 年11月にユネスコの第17回総会で 破壊等の脅威から保護し、 「文化遺産及び自然遺産を人類全体のた (世界遺産条約)」が採択され 保存することが重要であ 「世界の文化遺 50 年 12 日 産

もって正式に世界遺産と認められる。 的 者が行う。 遺産」の3種類があり、 の 評価 を NGO 約締結国21ヵ国の代表で構成) 登録基準に適合すると判断した遺産をユネスコの の工程はまず締結国は自国の文化遺産や自然遺産の中から特に価値を持ち 念物遺跡会議が、 価値のある遺産を決定し、 世界遺産は 委員会はその調査報告をもとに世界的な見地から顕著な普遍 「文化遺産」、 (非政府組織) 自然遺産は国際自然保護連合が調査を行い複合遺産は両 有形の不動産がその対象である。 「自然遺産」、 「世界遺産一覧表」に記載する。 の専門機関に依頼する。 に推薦する。 29年7月現在の記載数は、 文化と自然を兼ね備えた 推薦を受けた委員会は、 「世界遺産委員会」 文化遺産は国 世界遺産登録 この記載を 文化遺産 「複. 際記 (条

832件、自然遺産206件、文化と自然の複合遺産35件の合計1073

件に達している。

30 年 に 13 年の遺産候補として国内推薦されている。 記載された。また、 エ 遺産群」、 の建築作品」(国立西洋美術館)、  $\exists$ 「富士山 本には29年現在で文化遺産17件と自然遺産4件がある。 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」 27 年 に - 信仰の対象と芸術の源泉」、 「明治日本の産業革命遺産」、 29年7月31日に大阪府の 29年に「宗像・沖ノ島と関連遺産群 26 年 に 一百舌鳥・ 28年に「ル・コルビュジ 「富岡製糸工場と絹産業 が世界遺産一 古市古墳群」が 近年では 覧表に 25年

念し、 このため特別史跡三内丸山遺跡を有する青森県は平成18年に文化庁へ「青 間にわたって同一地域で継続した定住型先史狩猟採集文化は、 19年8月、 その結果、 しかし文化庁は個別の提案では高い評価を得ることが難しくなることを懸 代の大規模な列石遺構である「ストーンサークル」の同提案書を提出した。 森県の縄文遺跡群」 記念物などが見つかり日本の縄文文化を代表する遺跡群を形成している。 ても稀有な存在である。特に北海道南部や東北北部には大規模な集落跡 3000年から約1万年間にわたって営まれた文化である。 には次のように記されている。 北海道・ 対象地域を広げ縄文文化を代表する遺跡を網羅する方法を模索した。 第11回北海道・北東北知事サミットで正式に合意した。合意事 北海道と青森県、 北東北の動向 の世界遺産提案書を提出した。 秋田県、 縄文文化は日本列島を中心に紀 岩手県が共同提案することになり、 同年、 秋田県も縄文時 これだけ 世界的に見 元 前 長期 1 万

型であり、人間と自然との共生の持続性を示す貴重な遺産として未来に残すに所在する縄文遺跡群は、我が国の基層文化である縄文文化の様相を示す典世界遺産暫定一覧表登載に係る共同提案(4道県合意)北海道・北東北地域

遺跡群 べき文化遺産であるとの認識のもと、文化庁に対し「北海道 の世界遺産暫定一覧表登載に係る共同提案を行う。 北東北の縄文

当市の遺跡が世界文化遺産への歩みを踏み出すことになった。 8ヵ所、 共同提案書を文化庁に提出した。構成資産は北海道では4ヵ所、 産は18遺跡になった。 本格的な準備作業に着手した。平成24年12月に3遺跡の追加があり構成資 道と北東北3県、 産登録へのスタートラインに立つことになった。同年6月、 コ世界遺産委員会の暫定一覧表に記載された。これでようやく世界文化遺 9月に我が国の世界遺産暫定一覧表への記載が決定し、 同年12月、 秋田県2ヵ所、岩手県1ヵ所の合計15ヵ所の遺跡であった。 合意に基づき「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」 関係14市町は縄文遺跡群世界遺産登録推進本部を設置し 追加の中に国指定史跡「キウス周堤墓群」 21年1月にユネス 関係する北海 が含まれ 青森県 20 年 0

以後、 地域を北海道・北東北に限定する理由の説明ぶり、 という。このことは25年の文部科学省文化審議会専門部会の議事要旨に「① 地域を北海道と北東北に限定するのかを明確に説明できていない点にある 森県八戸市の長七谷地貝塚と北海道森町の鷲ノ木遺跡の除外を決定した。 おらず」とあり、 る構成資産の選択等について られた状況は深刻であった。 きない。 27年12月26日に構成する遺跡の中に保全環境や景観に難があるとして、青 しかし、縄文遺跡群の世界遺産への登録は決して容易ではなく楽観はで 17遺跡 毎年1件に絞られる国内推薦を25年から29年まで5年連続で見送 (表11-2) 当初からの大きな課題だったと言える。また、4道県は による推薦活動を進めてきた。 最大の課題は縄文遺跡が全国にある中、 (中略) 本年度の推薦ができる段階に達して ②主張する価値に対す なぜ

において、 30年7月19日の文部科学省の文化財審議会世界文化遺産部会 縄文遺跡群が30年度の世界文化遺産推薦候補に決定した。 (第 4 口

> 徳之島、 る発表があっ 西表島」とす 島北部および 補 は自然遺産候 30年度の推薦 か 官房長官から 11月2日に菅 「奄美大島 Ļ 沖縄 30 年

目<sub></sub> 文化遺産推薦 における世界 化 平成31年度 審議会は 31年1月23 文化庁文

た。

表1	1-2 北海道・北東:	北を	中心	とした縄文遺	跡群の構成資産	(時代順)
No.	遺跡名	指定	区分	時代区分	遺跡の内容	所在地
1	太平山元 I 遺跡	史	跡	縄文草創期	日本最古の土器	青森県外ヶ浜町
2	垣ノ島遺跡	史	跡	早期~後期	集落遺跡	北海道函館市
3	北黄金貝塚	史	跡	前 期	貝 塚	北海道伊達市
4	ダゴヤ 田小屋野貝塚	史	跡	前期~中期	貝 塚	青森県つがる市
5	サンナイマルヤマ 三内丸山遺跡	特別	史跡	前期~中期	集落遺跡	青森県青森市
6	フタッモリ 二ツ森貝塚	史	跡	前期~中期	貝 塚	青森県七戸町
7	大船遺跡	史	跡	中 期	集落遺跡	北海道函館市
8	御所野遺跡	史	跡	中 期	集落遺跡	岩手県一戸町
9	入江貝塚	史	跡	前期~後期	貝 塚	北海道洞爺湖町
10	小牧野遺跡	史	跡	後期	環状列石	青森県青森市
11	4 世界均久4 伊勢堂岱遺跡	史	跡	後期	環状列石	秋田県北秋田市
12	大湯環状列石	特別	史跡	後期	環状列石	秋田県鹿角市
13	キウス周堤墓群	史	跡	後期	周堤墓群	北海道千歳市
14	大森勝山遺跡	史	跡	晩 期	環状列石	青森県弘前市
15	高砂貝塚	史	跡	前期~後期	貝 塚	北海道洞爺湖町
16	カメガオカ 亀ヶ岡石器時代遺跡	史	跡	晩 期	低湿地遺跡	青森県つがる市
17	またカワ 是川石器時代遺跡	史	跡	晚期	低湿地遺跡	青森県八戸市

### 度の推薦候補に決定する方針を示した。 候補の選定の基本的な考え方について」を示し、 「世界文化遺産キウス周堤墓群」が誕生する。 順調に推移すれば2021年には 縄文遺跡群を20

19年

千歳に

参考文献

### 跡群世界遺産登録推進本部田/日本ユネスコ協会連盟田/文化庁田 田村俊之「キウス周堤墓群と世界文化遺産」 『志古津』 第20号2014年/縄文遺 / 北海道 田

#### 第5節 スポ Ì ツ

#### 第1項 体育協会の変遷 体育協会

歳山岳会、千歳柔道連盟の4団体で構成された任意団体として千歳町体育 昭 和 29 (体協)  $\begin{pmatrix} 1 & 9 & 5 & 4 \\ 5 & 4 & 4 \end{pmatrix}$ は産声をあげた。 年5月29日、 千歲野球連盟、 千歳陸上競技協会、

千

重ね、その核となる団体として前述した4団体で体協が設立され じめとする様々な要因が重なり、「悪のマチ」と言われる風俗の乱れから 技施設の設置を推進しようということになった。町の有志が集まり協議 できるスポーツの振興が第一であるとして、 においても多くの不都合な条件下にあった。そのため各市民層が広く参加 当時の町の様相は青少年の健全育成はもちろん、健全な市民性を培ううえ 誕生の背景には、 戦後の千歳が米軍駐留などにより急激な人の流入をは 以前から計画のあった陸上競

呼ばれていた現在の青葉公園内に競技施設を作り、これを中心に利用する 競技場を造るため、 ことで体育団体を育成するという気運が高まった。町は神社山の奥に陸上 千歳は、 多くの町民が利用できる施設の拡充が求められた。そこで、 近隣市町村の中で最も早い結成であったものの競技施設は少な 1 診は必要であるとしてすでに道庁の都市 計画課に理 神社山と

は、 他施設の設置を見通して陸上競技場は一 足繁く通って承認を受け、保安林解除も認められた。そして、 その後、その他の競技施設を加えた青写真を描いて恵庭営林署に持参し、 その後に神社山全体を入手するという目論見があった。 番奥を建設場所としたが、これに 後々のその

終戦間もない貧弱な町財政の中にあって多額の予算を要することとなっ

工事実施の後に神社山約50鈴の公園用地払い下げを求める運動を展開し、 町議会はこれを承認した。 その後、 陸上競技場の用地だけを借用し、

現在の青葉公園の礎を築いた。

に選定されていることもあり、 クの年 遂行に苦労しながら運営していたが、 体協の予算の変遷を見ると、 (S39) には52万円までに増え、現在は市の体育施設の指定管理者 年間2億円余りの予算となっている。 設立当初は10万円ほどの予算で各種 35年頃には30万円、 東京オリンピッ

これが社会体育のはじめではないかと言われている。 が伸ばせない中、その年の8月15日に第1回の町民運動会を実施しており 会が発足した当時は教育長以下3人という陣容で、 一方、 社会体育を推進する教育委員会の状況を見ると、 社会教育の分野まで手 27年に教育委員

抗試合などを開催し手軽に楽しめるスポーツとして発展した。 市営リンクが造成されてからは爆発的に愛好者が増加し、中には全道 スポーツとして、 だスポーツが盛んになりスポーツ愛好者の状況も大きく変化していた。 また競技スポーツだけではなくレクリエーションやレジャー的要素も含ん スケートリンクの設置などが課題となり、競技団体の増加や少年団の結成 のサブグラウンドの設置、相撲場の有効利用、水泳プールの温水化、 Ļ トップレベルに育つ選手も現れた。また、バレーボールや卓球は町内会対 に行われるようになり、施設の不足が大きな悩みとなっていた。特に野球 さて、 さらに、 取り組む種目も増え競技人口が増加した。さらに各種全道大会が頻繁 いち早く結成した千歳の体協は、 家に閉じこもりがちな冬場に安くて簡単で老若男女が親しめる スケートの愛好者を増やすことにも取り組んだ。 石狩管内のスポーツ競技を牽引 室内

どの全道・全国大会等もその数を増していく状況の中、 その後、 各種スポーツ施設の拡充もあり市内で開催される各加盟団体な 45年6月29日に千

けるとともにスポーツ合宿の誘致にも関わっている。補助金も増加傾向にある。また、体協として全道大会を招致する活動を続界大会に出場する選手も輩出し、体協が行っている出場選手への大会参加言える「市民皆スポーツ」という言葉が定着し、現在では、全国大会や世歳市は「スポーツ都市宣言」を行った。市のスポーツ振興の基本目標とも

盟している。

立新規加盟が伸びず、平成27(2015)年5月1日現在では33団体が加は29団体まで増加したが、昭和の末から平成にかけては退会・休会に比べは29団体まで増加したが、昭和の末から平成にかけては退会・休会に比べ

わせて27施設で利用者数は44万人を超える。 また、26年度の体協が指定管理を受けて管理する施設は、屋内・屋外合

#### 参考文献

周年記念誌』1974年千歳市体育協会15周年記念誌』1969年、『千歳市体育協会20年歳市体育協会『千歳市体育協会15周年記念誌』1969年、『千歳市体育協会20

## 第2項 スポーツの諸相

### スポーツ都市宣言

深川市に次いで3番目であった。案の「スポーツ都市宣言」が満場一致で可決された。道内では、苫小牧市、昭和45年(1970)6月29日の市議会第2回定例会において、議員提

宣言では次の4つのスローガンを掲げた。

- 市民すべてがスポーツを楽しみましょう。
- 力をあわせてスポーツのできる場をつくりましょう。
- 3 次代をになう青少年のため、地域にも職場にも、スポーツの機会をつく

りましょう。

スポーツを通じて、世界の人々と手をつなぎましょう。

4

「千歳市スポーツ都市宣言記念事業実行委員会」を設置した。ポーツ都市づくりの要として米田市長をはじめとする各界の代表者によるこれを契機に、市議会ではスポーツ議員団が結成され、さらに市はス

球、クレー射撃の各種大会が行われた。 
大会として、柔道、軟式野球、野球少年団、陸上競技、剣道、テニス、卓ツ団体育成のために振興基金を設けることとした。また9月23日には記念ツ団体育成のために振興基金を設けることとした。また9月23日には記念実行委員会は9月23日を「市民スポーツの日」と決めたほか、各種目の実行委員会は9月23日を「市民スポーツの日」と決めたほか、各種目の

会全国大会出場参加経費の一部助成を毎年実施している。た。また体協でも優秀選手などの表彰や体育振興補助金としてスポーツ大文化センター駐車場の横に建設された「千歳市都市宣言塔」に刻み込まれスポーツ都市宣言は、他の都市宣言とともに、平成4(1992)年に

ている。日である「体育の日」に合わせて各加盟団体が記念大会などの事業を行っ日である「体育の日」に合わせて各加盟団体が記念大会などの事業を行っしかし、市民スポーツの日は徐々にその存在が薄れ、体協では国民の祝

## 第44回国民体育大会野球大会

スから 海道で開催されるのは32年ぶり2回目で、 催され、 と決まった。 わゆる「完全国体」で行われることとなり、テーマ名は北海道の花 (国体) 千歳での開催 は、全道各地で冬、 「はまなす国体」、 千歳市では18日から21日まで軟式野球競技が行われた。 そのうち秋季大会は9月17日から6日間 平成元 (1989) スローガンは「君よ今、 夏、 秋にわたり40競技ほどが実施される、 年に開催された第49回民体育大会 千歳市で競技が行われるのは 北の大地の風となれ\_ 道内43市町村で開 国体が北 ハマナ

と地方文化の発展を進め、 を中心に開かれたのが国体の始まりである。 がった関係者の心血を注ぐ努力が実って、翌21年の秋、 市体育協会の設立に少なからず通ずるものがある。これに共鳴し立ち上 育大会を開いてはどうか」との声から始まった。この点は、前述した千歳 体育関係者の会合で「荒廃した日本の復興に少しでも役立つよう、 いうもの。その歴史は、 健康推進と体力向上を図ろうというもので、ひいては地方スポーツの振興 国体の目的は、 国民の間にスポーツを普及し、 終戦後間もない昭和20(1945)年12月26日 国民生活を明るく豊かにする原動力にもなると スポーツ精神を高めて、 戦災を逃れた京都 全国体

その後、 会で全国を一回りした。 全国を東、 ネルギーは敗戦ムードを一掃し全国民に将来への明るい希望を抱かせた。 まった7224人の選手たちが力いっぱいの熱戦を繰り広げ、 この第1回大会では全国から食料持参で、 日本体育協会と文部省、 中 西に分け毎年、 都道府県の持ち回りで開かれ62年の沖縄大 都道府県、 開催地市町村が共同で主催し 超満員の列車を乗り継いで集 その若いエ

成記念野球大会として第26回春季北海道高等学校野球大会札幌支部予選 回国民体育大会千歳市実行員会」(会長 球場を6億円かけて建設した。 市では準備委員会を設けて体制づくりを進めるとともに、 年1部一般と成年1部壮年の2クラスが行われることが決まった。 (千歳北陽高校対札幌創成高校、 61年4月1日には国体準備室を教育委員会庁舎に設置して本格的な準備 56年4月、はまなす国体の各種競技の中で、千歳市では軟式野球競技成 同年7月25日には74人からなる国体開催準備のための組織 62年5月12日には落成式を行い、 千歳高校対札幌稲西高校)が行われた。 東峰市長) を立ち上げた。 主会場となる新 併せて落 「市民 以来、 「第 44

> 義のある大会を開催して、、はまなす国体、を成功させ、、健康で心のかよ 総ぐるみで、 あう・住みよい千歳、を建設しよう」との基本方針が確認された。 君よ今、 北の大地の風となれ のスロー ガンのもとに、

目標として次の4つを掲げた、

e V

- 市民参加を基本とし、 思いやりのある、 充実した大会とする。
- 開催を契機に市民の健康増進・体力向上に向け意識の改革を図る。
- 関係機関・団体と連携・ 協力のもと万全な受け入れ態勢の確立を図る。
- 全国から集まる若人たちをあたたかく迎え、 ふれあいの友情の輪をひろ

4 3

げる。

ど数々の調整事項が本格的に動き出すこととなった。 どの整備促進、 よびリハーサル大会開催地の運営状況調査、 の設置と印刷物などによるPR、 高松宮賜杯軟式野球大会)の実施要領などが検討された。 その後、事業計画が具体的に進められ、 開始式、表彰式、 市民運動推進協議会計画の作成、 炬火リレーやリハーサル大会 競技運営、 関係する競技団体との調整な 輸送、 さらに、 宿泊、 国体お 和62年 施設な

臨んだ。 市役所 関係機関一丸となって選手強化の活動を開始した。代表となった成年1部 一般の上川町役場、 方、 (恵庭市で開催) 北海道軟式野球連盟ではコーチングスタッフの選考などを行 1部壮年の苫小牧市役所クラブ、成年2部一般の稚内 が、 道内外で厳しい練習試合を行いながら本番に

た。 シリーズで掲載、 極的に参加協力する気運を高揚するため、 作成配布、 広報・市民運動 市民運動としては、 広報車による市民啓発、 国体特集号の発行、 広報としては、 きれいな街に参加者や観覧者を迎えるための清掃 市民一人一人が国体の意義を理解し積 ポスター、 速報『ひこうき雲』の発行などを行 『広報ちとせ』に国体の内容を チラシ、 パンフレット等

活動や花いっぱい運動を展開し気運を盛り上げた。

宿泊・輸送・案内 宿泊の受け入れについては、先催県の宿泊実績をもとに宿泊予想人員を設定し、ホテル・旅館組合との協議や話し合いを重ねとに宿泊予想人員を設定し、ホテル・旅館組合との協議や話し合いを重ねと にている はいまま はいっぱい ない ことに担当者を配置して、宿泊状況の把握、連絡諸業務などを円滑に行いた。市街地の施設と支笏湖畔などへの広域配宿で対応し、宿泊するチームとに宿泊・輸送・案内 宿泊の受け入れについては、先催県の宿泊実績をも

実施し、延べ8台のバスにより対応した。到着時輸送、開始式輸送、競技期間中の輸送などを関係機関の協力により輸送計画については、選手、監督、式典関係者、一般観覧者を主として、

や一般観覧者の便宜を図った。ミナル、JR千歳駅、市役所、さらになどに案内所を設置し、大会関係者案内は、選手、大会関係者、視察員等の便宜を図るため、千歳空港ター

し、千歳商工会議所が売店出展者の選定や管理運営を行った。どから喜ばれた。また、郷土の物産を広く全国に紹介するため売店を設置鍋、馬鈴薯、トウモロコシ、味噌汁等の提供を行い、選手、大会関係者な接伴については、競技会場4ヵ所に休憩所を設置し、婦人協力員がサケ

従事者を対象に衛生講習会を実施し、食中毒の発生を予防した。 に、待機医療、救急医療体制を整えたほか、弁当業者や宿舎提供者の調理婦を配置し、夜間の傷病者発生に備え、医師会と歯科医師会の協力のもと婦事体生・消防警備 各競技会場に設置した救護所には、看護婦、保健

本部、消防団がその任務にあたった。の他の災害の未然防止を図るとともに非常時消防警備本部を設置し、消防の他の災害の未然防止を図るとともに非常時消防警備本部を設置し、消防

して、若草公園野球場を利用した。さらに北斗中学校と青葉中学校のグラ施設 競技施設は、千歳市民球場、青葉球場を利用し、また予備球場と

ウント表示機等を仮設した。ウンドを臨時施設としてフェンス、バックスクリーン、スコアボード、カ

43台、臨時公衆電話9台、ファクシミリ7台を設置した。 通信施設については、競技会の円滑な運営を図るために、臨時加入電話

関係機関との十分な事前打ち合わせ等を実施した。競技役員、補助員等の役割分担を理解させたほか、競技団体との講習会や競技・式典 競技については、昭和62年8月にリハーサル大会を実施し、

歳混声合唱団などの合唱サークル4団体80人が担当した。 歳北陽高等学校、 深い感銘を与えた。また、式典音楽については開始式を千歳高等学校、 いドリル演奏の集団演技は式典を盛り上げ、選手団や役員、一般観覧者に ツセンターでの対応に追われた。メリー幼稚園児220人による可愛らし 市民球場で入念なリハーサル等を行っていたため関係者は慣れないスポー していた市民球場では実施できずスポーツセンターに変更して開催された ル大会をはじめとして数多くの練習を重ねた。開始式は雨天のため、 式典では、 開始式および表彰式を競技団体の協力を得ながら、 千歳中学校、 富丘中学校の4校147人の吹奏楽隊と千 IJ 計画 1 +

園千歳校の生徒など多くの市民の力が式典を成功に導いた。

遠、プラカード等の補助員として協力した市内高校女生徒や日本航空学表揚、プラカード等の補助員として協力した市内高校女生徒や日本航空学式典補助には市内金融機関の女性行員4人に依頼し華を添えたほか、諸旗式典補助には、演奏を陸上自衛隊第7音楽隊が担当し、式典や競技のアナ表彰式では、演奏を陸上自衛隊第7音楽隊が担当し、式典や競技のアナ

をリレーし、グリーンベルトお祭り広場へと到着した。沿道には応援するたが、市内24校の小中学生140人によって15区間(1区間は自動車輸送)採火された炬火は「石狩大地の火」と命名され、あいにくの雨天の中であっ大会旗・炬火リレー 平成元年9月11日、支笏湖畔にて太陽電池により

は予想以上の盛り上がりを見せた たくさんの市民が集まり、 はまなす 国 体に向けての市民参加 0 歓迎ム 1

功裏に終了した。 のサンクス株、 19日には高円宮憲仁殿下も観戦された。 全国から28チームが参加して4日間にわたり熱戦が繰り広げられ はまなす国体は、 壮年では北海道の苫小牧市役所クラブが優勝して幕を閉じ 市 内の各種団体をはじめ市民総参加の力が結集し成 本大会は、 成年1部一 般は愛知県 9 月

### 支笏湖スキ

関係方面に陳情や請願を行った。 支笏湖観光ホテル社長の伊藤弘道議ら地元有志が支笏湖紋別岳南斜面にス 冬場の観光客も呼び込もうと地元の強い思いを受けて昭和32(1957)年 キー場建設を計画し、 国立公園に指定されたもの 国立公園を所管する厚生省、 0 夏場だけの観光地となっていた支笏湖に 地主の札幌営林局など

度つくられているので観光客は年とともに増加してきている。 を挙げての計画だったことが読み取れる。 にのぼる観光客を冬に誘致するために絶対必要である」と載っている。 設が十分でないところから大いに賛成である。 副申書として この計画を報じた同年10月23日付の苫小牧民報には、 「国立公園支笏湖畔のスキー場設置計画は、 夏季における施設はある程 山崎友吉千歳町長 いまだ遊覧施 この相当数 町

5ペクル、 帯 林署支笏湖事業所経営区 が 32 年 11 この計画に厚生省の 『広報ちとせ』 の5ヵ年貸付許可、 斜距離約530%、最大斜度34度、 月 1 Ē S 37 · 12 · 15 同13日には札幌営林局からスキー場建設用地 「国立公園内特別地域木材伐採許可」 苫小牧営林署からは千石につき百石の伐採量が承 一七五林班 によると、 通称・支笏湖畔の裏手に入って山 平均斜度約15度となってい スキー -場の当初規模は面積約 が出されたの (苫小牧営

> 認された。 !員20㍍の初心者用でリフトはなく、 スキー 場は全長500以、 幅員40 着工は12月26日だっ どの上級者用、 全長200

終えたことになる。 開設式は翌33年1月12日だった。 て作業が早くから行われていたことも考えられる。 地元住民をはじめ関係する町民、 伊藤道議が自費で招待した道内各地の有名スキー 該当地がすでに裸地だったか、 わずか2週間ほどで伐採、 自衛隊員が作業を行い あるいは許可を見越 竣工、 伐根、 7 ス 整地を 丰 が · 場 妙

公社 技を披露したほか第1回支笏湖回転スキー競技大会も開催されている。 で設定され、 千歳スキー連盟の山口良二によると、 冬の観光の目玉として造成されたスキー場のキャッチフレーズは 開設式では、 ·現 N T T 標高700㍍付近にスター 紋別岳中継所への自動車道 回転競技のコースは、 ト地点が設けられたという。 (登山道) に沿ったかたち 日本電信電 世 元

界でもスイスについで二番目と

た。 場 と命名され、 口 11日に開催された第5回全道大 などと呼ばれていた。37年2月 笏湖畔のスキー場 岳 笏湖紋別岳のスキー場」、 宮信仁親王が「支笏湖スキー場 われる [転競技大会に臨席された高松 」だったが特に名称はなく「支 (南斜面) ″湖の見える、 スキー のゲレンデ」、 正式な名称となっ (ゲレンデ)」 「紋別 支



-49 ゲレンデから湖や樽前山が一望できた支笏 湖スキー場(千歳市所蔵)

札幌や苫小牧などに近く、

千

交通 足りず、 が、 歳からは北 日の全道大回転競技大会開催直前には積雪が50な 高松宮信仁親王が臨席された37年は1月中旬になってもゲレンデに雪はな 宿 宿泊予定で訪れたスキーヤーも泊まらずに帰ってしまうほど。 の便がよいスキー場は、 施設の支笏湖観光ホテル 番の悩みは雪だった。 関係者が出て雪集め作業を行っている。 海道中央バ ス、苫小牧からは苫小牧市営バスの路線があるなど や支笏湖ユースホステルも満杯の 開設当初は大きな問題にはならなかったが、 開設当初から大勢のスキーヤーで賑わった。 から 70だになったがまだ 盛況だった 2 月 11

プ山 道議らの発案以前から計画だけはあったようで、遅々として進まぬ状況に 藤 この雪不足が千歳市と苫小牧市の行政界にまたがる国設モ [スキ ラッ 場開設につながっていく。 道議や地元が先手を打ったともいえそうだ。 場について「昭和31年から計画が持たれていました」 プ山スキー場だったのではないか。 -場が開設された38年をもって廃止された。 前出の 『広報ちとせ』には、 支笏湖スキ その成果を見定めての -場は、 とあ モー 1 ラップ山 る。 モーラッ ラップ山 伊 藤

## 支笏湖畔スケートリンク

には苫小牧営林署と札幌営林局、 的な活動は39年8月13日に同自治振興会など9団体が千歳市に陳情。 支笏湖畔 スキー場 えた公認リンクを造成する。 現・ 支笏湖畔スケートリンクは、 情書などによると、 の観光協会、 第5駐車場) 街 の開設によって支笏湖 への観光客誘致策として支笏湖畔自治振興会をはじめ苫小牧と 苫小牧スケート協会などが計画した。 約1鈴に一周400㍍のスピードスケート 千歳川 観光客のほか実業団などの合宿練習にも使 昭 スキー場が廃止されたことから、 吞口左岸 和 38 北海道林務部に陳情と協力要請を行った。 1 9 6 3 の苫小牧営林署原 年の国設モー 設置に向けた具体 木集積場跡 コースを備 冬季間 ラップ山 17 地  $\mathbb{H}$ 

湖 湖

から続か 載せられている。 加え、 に再現しようとの願 苫小牧だった冬の名物を支笏湖 0) 玉 とともに支笏湖をスキー え、 日 · う。 付 王子製紙㈱苫小牧工場建設期 大会の誘致も実現したい 国設 『苫小牧民報』 苫小牧側の協力は、 計画を報じた39年8月17 0 く支笏湖との深い関係に でモー メッカにして全道、 ・ラッ プ山スキ には などと 「氷都 明 لح 全 ス 治 لح 場

を買収 なった住宅の撤去や整地作業が進められていた。 された原木の集積場として使われていたがトラック輸送が本格化したため ランビスタ た。 える観光客の増加で駐車場不足が深刻化していた。 廃止され、 150台、 畔 .地域での観光開発を重点に据えた5ヵ年計画を公表。 :可申請に必要な千歳市の同意を求めていたことがある。 地 (旧·北海道不動産株、 背景には、 元ではスケート場運営協議会を設けて同年中 0) し支笏湖の遊覧船事業を一手にした道内観光大手の北炭観 駐車場事業を打ち出していた。 跡地の活用に向けて38年秋には地元住民も協力して使われなく 大型バス15台を収容する有料駐車場建設を計画 ホテル&リゾートと社名を変更 33年に支笏湖企業船組合、 後に北炭観光開発株 地元では観光客誘致 36年に菱中興業㈱の菱中 が39年2月に同 - 三井観光開発株 北炭観 方、 · の 計 湖畔 その第1弾として 画実 既光は同い 同 街では年々増 のために夏場 所は湖 現 厚生省へ 所に小型車 を 光開 推 通 船部 (株) 淮 0 発

許

(株)



写真11-50 支笏湖スケートリンクの造成作業 (S38.12/苫小牧民報撮影)

げ、千歳市、厚生省が対応に苦慮していた。は園地、冬場はスケートリンク造成を検討していただけに大反対の声を上

工された。 月までに札幌営林局からの借地許可など必要な許可が揃い、11月29日に着の共的な色合いの強いスケートリンクは好都合だった訳で、昭和39年11

市と湖畔自治振興会が63万円の予算を組み、整地作業は陸上自衛隊第7市と湖畔自治振興会が63万円の予算を組み、整地作業は陸上自衛隊第7市と湖畔自治振興会が63万円の予算を組み、整地作業は陸上自衛隊第7

て氷上カーニバルやスケート競技会などが行われた。 カットを行った。 ホッケーチームなど約70人が出席。 育委員会、観光協会共催のスケート大会が開かれ、約1000人が参加 ケーリンク 400%のコースが取れず、 (広報ちとせによると333㎏) 完成したスケートリンクは、 スケート場開きには地元や市などの関係者、 (縦60%) 翌40年1月31日には、 横30%)で、スケート場開きは12月27日に行われた。 苫小牧民報によると「とりあえず320~~ のスピードスケートコースとアイスホッ 計画地内に住宅が残っているため 神事に続いて東峰元次市助役がテープ 新設を祝う千歳、 合宿中の北海学園大アイス 苫小牧両市の教 周

決められた。 に環境庁による湖畔駐車場整備計画で用地が狭まることから47年に閉鎖が光客誘致に期待されたスケート場だったが期待ほど利用者が伸びず、さら「湖のみえる銀盤」として、国設モーラップ山スキー場とともに冬の観

## 国設モーラップ山スキー場

モーラップ山(506)=ピスンモラップ)のスキー場は、支笏湖

畔

営林局や北海道、厚生省に陳情を行って実現を要請した。 道スキー連盟に現地調査と計画立案を依頼した。 ス、スキーリフト、 1回現地調査が行われ、2月には最大傾斜35度の斜面に大回 加に向けた規模拡大が難しいことなどから、 (1956) 年ごろから冬場の新たな観光資源として計画し、 現・ 支笏湖温泉) 0) 駐車場などを設ける計画がまとめられた。 「支笏湖スキー場」が雪不足に加えスキー 千歳市と苫小牧市が昭 翌37年1月に同 転 36年に北 同時に札幌 人口 連盟の第 和31 0)

かった。 てゲレンデの伐採、伐根作業が進められたが、雪不足もあって実現しな立ち木伐採が入っており、12月中の初心者向けコースの一部開放を目指し開設許可が下りたのは37年11月28日。この年の5月から苫小牧営林署の

に行われた。
本格的な造成が始まったのは苫小牧営林署の立ち木伐採が終わった38年7月中旬からで、千歳の陸上自衛隊第7師団第7施設大隊の部外工事としてブルドーザーなど機械力を駆使した伐根や連絡道の整地などが行われた。また7月には両市が共同出資して運営主体となる「支笏洞爺国立公園特別また7月には両市が共同出資して運営主体となる「支笏洞爺国立公園特別を駆けている。

た。 ス、 長1140以 トメルト 長660以 営する支笏湖観光㈱が請け負った。 されている。 開設当初の総面積は約21%で、 そのほか約300台収容の駐車場、 全長360以, 平均斜度12度、 平均斜度21度、 スキーハウス、 平均斜度11度、 平均斜度10度、 最大斜度31度)、Bコース リフトの設置と管理は支笏湖観光ホテルを運 最大斜度31度) 最大斜度32度)、 Aコース 40年には新たにオリンピアコース 最大斜度22度) スキーハウス、 (レークコース、 が設けられた。 (ダイナミックコース、 Cコース(ファミリー の3コースが設けら 管理事務所が設備 全長1040 全

開設に合わせ第2リフト 105台)が設置された。 IJ Ź ト の輸送力は520人) は、 |初は第1リフト (全長550以)、 1基のみだったが、 (全長420以) リフト高低差208以、 40年のオリンピアコース 高低差85以、 搬器92台、 搬器

化し、 どの大型施設に行きやすくなったのが主な要因。 たが妙案はなく、 なっていた。4年にリゾート開発などを手掛けるアクシスコーポレーショ 国道276号美笛峠新ルート開通で、 場の増設やナイター用水銀灯8基の設置などの設備充実が進められ、 の営業を目指したが資金繰りが悪化して撤退。6年から休止状態になった。 も導入した。しかし開設期間が1~3月と短かったことに加え昭和59年の 周辺で雪付きをよくすための防風林造成、 減少した。支笏湖スキー場より積雪条件は良かったもののやはり雪が少な 人をピークに減少に転じ、平成5年 にはスキー場まつりも始まった。しかし、 ン(札幌市)が事業権を取得して、リフトやレストハウスなどを新設して 利用者は初年度に約3万人と予想を上回り、その後も順調に伸びて駐 周辺からダンプカーで雪を運んだほか第2リフトやファミリーコース 加えてリフトが老朽化で平成元年から運休しロープトウでの営業と 苫小牧両市で再開に向けた準備会を設けて将来の方向性を検討し 14年12月に再開を断念した。 (1993) 年には6400人にまで より設備の整ったニセコやルスツな さらに道内初となる人工降雪機 利用者は58年の約4万4000 利用者の減少で経営が悪 56 年 車

千歳市 年/千歳スキー連盟 プ山スキー場運営協議会 『平成2年第5回実行委員会総会資料』、 『千歳スキー連盟創立25周年誌』1981年/国設モーラッ 「国設モーラップ山スキー場」パンフレット 『広報ちとせ』、 『要覧ちとせ』 / 北海道競 各

> 技力向上推進本部 『千歳民報』/ 『苫小牧民報』 『第44回国民体育大会総合優勝記念誌 『北海道新聞 「北の躍動 1 9

### 第3項 スポーツ大会

## 千歳JAL国際マラソン大会

らに、 ラーマラソン」という名称で始まった。 技協会に打診があった。その後、 由)した年であり、 昭 和 56 「健康マラソン」の意味合いもあって、 千歳空港で初めての国際定期便が就航 (1981) 年は、日本航空機の千歳就航から30周年を迎え、 日本航空㈱から記念となる事業がないかと千歳陸上競 紆余曲折がありながらも、 第1回大会は「千歳日航ポピュ (千歳 - ホノル 森林浴を楽し ル線 成田経 さ

む

歳市、 本番を行った当時のスタッフの苦労が偲ばれる。 行われたが、 指導員、 高齢者協会は後援となった。 ソン後援会、 な問題から不可能と判断し、冠が付く日本航空が主催者となり財全国マラ 打診された千歳陸上競技協会 体協、 陸上自衛隊、恵庭営林署、 日本健康マラソンクラブ総連合会も主催者に名を連ねた。 大会実施のノウハウがほとんどない中、 松国民健康・体力づくり 運動協会、 準備は、 (陸協) ㈱伊藤組などの協力と協賛を得ながら 陸協、 では大会を主催するのは、 体協、 株北海道新聞社、 体育指導員。 全て手作りで準備 スポーツ 北海道 人員的

まともに走れないほどだった。 42章のコースに比べ3分の2ほどで、 林道の新緑の中を走る森林浴マラソンとして始まった。 最初は千歳小学校グラウンドをスタートとゴール地点に青葉公園と支笏湖 般道をコースとすることは手続きや安全面も含めて難しいことから、 コースの幅も狭く、 距離は、 バスや救急車も 現在の約

森林浴マラソン」とはいうものの、 林道の中を走るため、 コー - ス整備

ながら進められた。どを含めた膨大な各種許可申請は、国や警察署、民間企業などの協力を得のほか給水所、各種看板、仮設トイレなどの設置、さらに一部道路規制なのほか給水所、各種看板、仮設トイレなどの設置、さらに一部道路規制な

なりになった。ないこの懸命な対処が、第2回目以降の雨対策への貴重なった。しかしスタッフの懸命な対処が、第2回目以降の雨対策への貴重いよいよ56年7月5日の大会当日、天候は大雨という波乱のスタートと

さん納得してくれたという。そこは熊が出るところだし、危ないから入らないでくださいと言えば、皆いかもしれないが、事前に走れないですかという問い合わせに対して、あ自然豊かなコースであることを表すエピソードとして笑い話にはならな

2、コースに側溝を掘って協力した。 また、営林署は草刈りのほか、雪解け水などによる林道の侵食を防ぐた

続けられてきた大きな要因でもある。懐かしく思い転勤後も参加するなど、自衛隊の支援は大会が30回を超えて科連隊が協力農家の畑から収穫し茹でた。参加者としても自衛官は千歳を加者に配るためのトウモロコシ(6000~7000本)を陸自第11普通一方、スタッフの一割強の人数となる自衛隊の支援も不可欠だった。参

している。コースは、当初は千歳小学校、スポーツセンター周辺をスターてして、旅行等の繁忙期を避けて北海道のさわやかな初夏の6月へと変遷さて、大会の開催月は参加者の安全面などを考慮して、7月から9月へ、

制等の警備、バス路線への影響、ランナーの安全上の問題などにより第14る盛り上がりを図り、関係者が奔走して実現したものであったが、道路規りもと」前をスタートとした。これは市民の目に触れ、沿道での応援によト・ゴールとしていたが、第7回から第13回までは、中心街の菓子店「も

1万2000人を超えるまでになった。よるマラソンブームという時代背景もあって、平成26(2014)年には参加者数は、第1回の2300人から増加し続けるとともに健康志向に

回以降は青葉公園からのスタートとなり現在に至っている。

ニング大会100選」 ンナーズが行っている「全国ラン ている。この甲斐あってか、㈱ラ かつ安全に走れるようサポートし ガーズ(ランニングドクター)など1400人超となり、 学校、市内外の医療系専門学校、 加え市民、警察、陸自第7音楽隊、 そのため、 大会を支えるスタッフ・ボランティアは、 に平成9年 体協加盟団体、 航空自衛隊 市内外の企業、 (准曹会)、日本航空専門 前述した関係者に 参加者が楽しく 日医ジョ

## ホルメンコーレンマーチ

から18年連続で選ばれている。

昭和52(1977)年、「冬の 昭和52(1977)年、「冬の 及を図るため、山三ふじやが中心 となった市民歩くスキーまつり実 となった市民歩くスキーまつり実 の まつり」を実施し、「ちとせイン すっり」を実施し、「ちとせイン



写真11-51 第8回大会(もりもと前スタート)

\*」と5\*」のコースに約100人が参加した。

大使または一等書記官などの大使館関係者が参加している。 と参加した。3年後の5年に再度駐日大使夫妻が参加した。3年後の5年に再度駐日大使夫妻が参加し、ノルウェー王国駐日で開催されている世界で最も歴史が古く権威あるノルディックスキーの国で開催されている世界で最も歴史が古く権威あるノルディックスキーの国際大会の名から、大会名を「千歳7万人市民歩くスキーの集い ちとせホールメンコーレンマーチ」と改称した。それ以来、毎年ノルウェー王国駐日大使来手記念大会として駐日大使夫妻との大使または一等書記官などの大使館関係者が参加している。

には、 となり、 歳8万人市民歩くスキーの集い との友好親善都市声明を発表した。この年は市の人口増加を反映して「千 加されている。また、この記念大会でノルウェー駐日大使からコングスベ るようになった。 歳の冬を楽しまれた。 ク市を紹介され、 翌57年には三笠宮寛仁殿下をお迎えし、 北海道セブンスタースキーに加入したことで、リピーターが増加す 参加者が約600人と大会史上最高を記録した。 63年の8月、 なお、殿下は第10回の記念大会となった61年にも参 ちとせホルメンコーレンマーチ」の名称 千歳市はノルウェー王国コングベルク市 約400人の参加者とともに千 さらに平成2年

は188人)。 道内外合わせて419人のエントリーがあった(うち市内のエントリー数6年の第18回大会からは体協が主催者となり、26年の第38回大会では、

セブンスタースキー加盟大会をはじめ各大会関係者は頭を悩ませている。の傾向ではなく、全道的にも大会の参加者数の減少および高齢化が進み、技性のある大会では年々その参加者が減少傾向にある。これは千歳市だけせて青葉公園内のコースで歩くスキーを楽しむ市民はよく見かけるが、競歩くスキーの現状を見ると健康志向の高まりにより、体力や技術に合わ

#### 参考文献

関井栄二「日航マラソンの歴史」『志古津』第11号

# 第4項 スポーツ施設の建設と運用

# スポーツセンター(ダイナックスアリーナ)

の場が求められる時代背景も大きな要因となった。市民からの屋内体育施設建設の強い要望とともに、働く青少年の余暇活動不ポーツセンターの建設は、昭和30年代に屋外体育施設の建設が進む中、

の補助の働きかけを行った。を契機に建設への気運は盛り上がり、47年度に建設計画の策定と国などへスケートリンクのわきに用地を確保した。その後45年のスポーツ都市宣言討したが、財政難もあり、昭和44(1969)年にまず青葉公園内の市営討したが、財政難もあり、昭和44(1969)年にまず青葉公園内の市営

建設費用は4億円としていた。年幼児用の温水プール、トレーニング室、ロビー、観覧席、放送室を備え4000平方料超の総合体育館で、バスケットコート2面、競泳用・低学建設計画では、青葉公園内に鉄筋コンクリート一部2階建て、面積は

とする構想である。建設内容は鉄筋コンクリート2階建て、 に建設し公民館と一体化した利用により、 からの補助の目途がついたことから、 約5000平方がで、 民が利用しながら健康づくりとコミュニケーションの場として使えるもの に膨れ上がったために計画はずれ込むこととなった。 合スポーツセンター」の基本構想がまとまった。具体的には、公民館の横 ところが48年のオイルショックを契機に建築資材が高騰し、 アリーナ、 トレーニング室、 51年度から2年計画で建設する 体育団体のみならず広く一般市 幼児遊戯室、 その後、 延べ床面積は 費用 防衛施設庁 医務室 が2倍

で構成され53年の開設を目指した。市民談話室、ホール、シャワー室、会議室、放送室、観覧席、第2体育館

作成した。

中成した。

中成した。

中成した。

「きらめく千歳」というタイトルの抽象画で52年末に出方がの広さがあるアリーナに飾る緞帳の原画が高台小学校長の三上晤に方がの広さがあるアリーナに飾る緞帳の原画が高台小学校長の三上晤にオープンに向けて、建設や備品の購入といった準備が進む中、1700

7月から始まった。 3000人の観客が集まり迫力ある試合を堪能した。その後一般開放は翌尺や春に全国一となった妹背牛高の吉野美津子が出場したこともあって約た。翌日には女子の日中交歓試合が行われ、地元青葉中学校出身の佐藤真た。翌日には女子の日中交歓試合が行われ、地元青葉中学校出身の佐藤真とでの人の観客が集まり追力ある試合を堪能した。その後一般開放は翌月から始まった。

ニング室の面積拡大や機器の更新・増設などが行われた。入口を自動扉に更新、ランニングコースの新設(1周165㍍)、トレー設置、内部の段差を解消、多目的トイレ設置のほか、エレベーターの設置、改修内容は、バリアフリーや耐震性の向上を中心とし、入口にスロープ

また、リニューアルに伴う記念事業として、5月にはチアリーディング

レバンガ北海道の公式戦が行われた。フェスティバル2014、8月には大相撲千歳場所、11月にはBリーグの

26年度の利用者数は11万3807人である。

### 開基記念総合武道館

名称を「千歳市開基記念総合武道館」とした。年記念事業の一環として、北信濃に総合武道館を建設することとし、その陳情から5年余りが経過した平成2(1990)年に、市は開基110

なった。 建設内容は、総事業費約22億700万円で、アリーナ、柔道場、剣 建設内容は、総事業費約2億700万円で、アリーナ、柔道場、剣 をつた。 をしたのが特徴で、総合武道館としては道内最大規模のものと というでは、設計競技(コンペ)方式を採用し、「北 というでは、設計競技(コンペ)方式を採用し、「北 というでは、経事であたっては、設計競技(コンペ)方式を採用し、「北 というで、アリーナ、柔道場、剣 をつた。

ト造り2階建て、延べ床面積は約7300平方は、主要施設は約500席地で着手され、敷地面積は約2万8000平方は、建物は鉄筋コンクリーインで武道の持つ精神性を表現した。工事は3年8月、青空運動公園隣接設計にあたっては周辺の樹林帯とのバランスを考慮したユニークなデザ

互いの競技に支障がないよう配慮されたもので、このほかにトレーニング が機能的に結ばれながらもそれぞれ独立した形で配置された。これは、 室や屋外相撲場も備えられた。 コートが 観覧席、 10面とれる地下式のアリーナを中心に、 道6面、 柔道4面、 6 人制バレーコー 剣道場、 ト3面、 柔道場、 バドミントン 弓道場 お

い。祝賀会では少林寺拳法、剣道の演武も披露され6月1日にオープンを迎え祝賀会では少林寺拳法、剣道の演武も披露され6月1日にオープンを迎える年5月15日、約300人が出席して落成記念式典がアリーナで行われ、

ての各種の工夫や切り妻屋根の伝統的外観などが高く評価された。か、落雪の処理、吹き溜まりの防止などといった積雪寒冷地の建築物とし根にフレームを取り付けて雪を割り積雪による加重の低減を図っているほ道赤レンガ建築賞」の受賞が決まった。受賞決定の要因になったのは、屋翌6年1月、武道館は創造性豊かな建築物を表彰する「平成5年度北海

い。さわしく柔道や剣道などの各種武道の全道大会や全国大会が毎年行われてさわしく柔道や剣道などの各種武道の全道大会や全国大会が毎年行われて、オープン後の武道館では市民の利用はもちろんのこと、武道館の名にふ

力士が真新しい土俵の上で熱戦を繰り広げた。 内会対抗子ども相撲大会」が開催され、 議会役員らにより子ども対象の相撲大会が計画された。 部がなく将来の見通しもない状況であったが、 建設以来シートがかけられたままであった。 大会が行われた。 も子ども相撲大会が行われ、 方、 屋外にある相撲場については開設以来2年間1度も利用がなく、 27年度には第18回北海道小中学生相撲選手権 5町内会から男女50人のちびっこ 市内に相撲協会や学校の相撲 その後、 7年になって町内会連絡協 同年9月23日 相撲場では18年に 可町

26年度の利用者数は13万187人である。

### 温水プール

ピュータによる入場管理システムを導入した。 どが整備された。 地域振興対策の一 おける飲み水として対応できるよう高度浄化処理システムを採用しコン 役立つ流水プール、 4000万円で建設された。 泳プールや全長101㍍のウォータースライダー、歩行機能回復の訓練に 温水プールは、 新千歳空港の24時間運用に向けた騒音被害地区 その他、 環として平成10(1998) 寝湯、ジャグジー、サウナに近い機能を持つ採暖室な 日本の競泳用プールで初めての非常災害時に 施設は、 日本水泳連盟公認コース・25%の 年7月、 総事業費約21億 住民 への

0) 川市長や千歳水泳協会に所属する市民などが泳ぎ初めを行った。 ング北海道代表の西尾姉妹や岩崎が模範水泳を披露して会場を沸かせ、 われた。その後、 や堀北海道知事、 金メダリスト岩崎恭子 10 年7月20日の落成式には関係者約300人が出席し、 9年大阪府開催のなみはや国体シンクロナイズドスイミ 1992年バルセロナオリンピック女子200 (日本大学水泳部所属) によるテープカットが行 冒頭、 | 沿平泳ぎ 東 Ш 市長 東

26年度の利用者数は9万3843人となっている。

## 屋外スポーツ施設(青葉公園内)

青葉公園 青葉公園は、昭和30(1955)年の『千歳町勢要覧』によ

けられ現在の形となった。 行われるなど、 下げられた。 原生林を、 施設の整備は、 く基地要員 であろう。 る公園が生まれるとある。 競技場) **積に施設整備を進めることとし、野球場は完成し、総合グラウンド** 青葉公園は、 29年3月20日に、 はほぼ完成となり、 町民有志や町役場、 (市内居住者が6割以上) 陸上競技場や相撲場の整備が駐留米軍の撤退による基地に働 各種施設が整備され、 体育協会の変遷でも記述したように、 青葉公園の整備とともに始まったと言っても過言ではない 札幌営林局より払い下げを受けた45町歩余りの このことからも市内での本格的な屋外スポーツ 今後他の施設の整備を行なうと近代まれに見 写真11-52 青葉相撲場と大鵬 (S38) 道庁、 準備は、 まり、 が ション的要素を踏まえた屋外スポーツ 拡大していくこととなった。 施設が、 行わ プロ 営林署などの働きにより町へと払い の解雇に対する失業対策事業として そして時代のニーズの変化により、 都市計画上で総合公園として位置づ 競技種目も含めて、レクリエ 1球団 野球場は、 青葉総合公園から市街地へと 陸上競技場は、 (王子製紙、 神社山と言っていた 拓銀、 (陸上

8月に競技場開きとともに第4回町民 事関係などが残っていたもの 陸上競技場および野球場などの建設 スターズ)を招へいして球場開き 払い下げの手続き前後から始 30年8月に北海道 部外構工 札 32 年 鉄

> 積3000平方以) クリエーション大会が行わ 1 同年8月31日には、 一俵開きを兼ねて国民体育大 約2000人の観覧者を 市民プールや野外劇 さらに、 時代のニーズもあっ バレーボ が出来上が 相撲場 れた。

面

整備され、 となった。 収容できる全道でも数少ない施設 を中心に整備された。 市開基90周年、 は日本陸上競技連盟の3種公認陸上競技場として認定され、44年には千歳 卜 市営スケートリンクなどが次々と コ 会高校相撲競技北海道予選大会が トボール、 て、 行われ、 37年4月には軟式のコートが整備された。 35年5月に硬式のテニスコー さらにスケートリンク場は、 特に陸上競技場は、 19. 殿代區 57.54

34 年 に

れ、 地盤を固めた。 ーションが注目されて競技スポーツへの関心が薄れるとともに青葉公園 しかしながら、 このように青葉公園内には、 市民の利用も増加し年間延べ5万人を超えるようになった。 の利用状況が変化し、 町内会の運動会に利用されるため千歳川沿いに護岸工事を行 市制施行10周年の記念式典を行うメイン会場として観覧席 その後は経年による施設の老朽化、 市民の要望もあり、 40年代に一定程度の体育施設の整備 市街地にも体育施設が整 夏場もサッカー、 レジャーやレクリ が行 ソフ

青葉公園のリニューアル 昭和40年代の中頃から相撲場は、 他スポ ツ

備されることとなっていった。

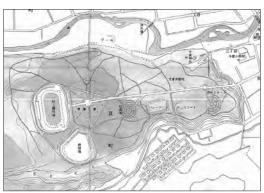


図11-3 昭和37年頃の青葉公園 (「千歳市街地図」 地勢堂発行)

することにした。

「保護と開発」両面活用の方向性を見出すため今後の整備計画を策定市民も増え、貴重な自然の保護を訴える声が強くなった。このため市は公口となる年もあるほどに減少し、他方で自然林に覆われた公園を散歩する種目の台頭や子どもが裸にまわし姿を嫌うようになったからか利用者がゼ

まなす国体」に向けた新球場や他の関連施設の整備のほか、 施設の整備状況の概要について、 の形となり、 やプロムナード、 備えたなかよし広場などが整備されることとなった。さらに、 える特色ある整備を進めることとなった。その後57年に基本設計が策定さ 公園とスポーツ施設など4つのゾーンに分け、 民有地を買収し、これまでの2倍となる約100㍍の規模になった。 52年度には、 この時に相撲場や野外ステージなどが計画から除外され、 面積約102%という広大な総合公園となった。その後の各 公園整備のマスタープランの概要がまとまり、 テニスコート、中央広場など多くの施設を整備して現在 次のように施設別にまとめた。 利用者の様々なニーズに応 駐車場、 前述した「は 遊具などを 面積は隣接 園路 自然

は500席の観覧席に15席分の身障者用スペースを設けた。7年にウレタ ド内に球技スペースを確保した。平成6年には管理棟を建設し、 ラックの土の入替、 場の更新申請が厳しい状況となったため、7月下旬から縁石の交換、 で2番目であった。その後も軽微な修繕を行いながら現在も3種公認とし 陸上競技場が完成した。 かった。さらにサッカーとラグビーの競技人口が増えたことからフィール て大会や合宿などに利用されている。 .舗装にツートンカラーで記録が向上すると言われる青と水色の全天候型 陸上競技場 昭和55年、老朽化などで5年ごとに行われる3種公認競技 助走路の整地、 道内では初めてで全国でも石川県星稜高校に次い 計測など大がかりな改修工事に取り掛 スタンド }

野球場 昭和48年、老朽化により市営球場のフェンスとバックネットを取り替え、62年には「はまなす国体」の会場として使用する市営球場(現・東禁場)を全面改修し、青葉公園内に国体の軟式野球のメイン会場となる新しい市営球場(現・東京なり、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1000円では、1

面になった。

コートは硬式コートが7面でうち4面は夜間照明設備付、軟式は5面の12色にカラー舗装してカラフルなコートとした。これで青葉公園のテニスを増設し全天候型コートが誕生した。コート内をグリーンにコート外を茶を増設し全天候型コートが誕生した。コート内をグリーンにコート外を茶

に芝を張ったピッチが2面。 サッカー場 平成3年6月に開設し、面積は2万1000平方景、全に芝を張ったグラウンドで、大会や道外からの合宿にも利用されているのがでした。 
一方 
「方がビー場 
中成元年6月に開設し、面積は1万5000平方景の全

る約10の野球少年団が練習や大会に利用している。 少年野球場 平成6年5月に開設し、面積は6870平方は、市内にあ

(公園外にも及ぶ7・2\*n)の2コースが設定されている。まで、歩くスキークラシカルコース(3・2\*n)とフリースタイルコースまで、歩けるキーのコース 昭和50年12月に開設し、利用期間は12月から3月

# 屋外スポーツ施設(青葉公園以外)

民スキー場の整備運動に乗り出すことを決めた。スキー少年団が結成され市民スキー場 千歳スキークラブは昭和46(1971)年度総会で、市

て日ごとに気運が高まっていったことが背景にあった。

市民スキー場は使われなくなった。キー場が設置されていた。しかし滑降下にリンクがあると危険と判断され、のスキー場とともに市営スケートリンクわきの青葉公園の一角に市民ス当時、モーラップの国設スキー場のほか、市内には陸自北千歳駐屯地内

地となったが実現せず、 地も元は山林所有者のものであったが、 の無償提供を白紙にしたことから、 る土地であった。 海道財務局所有の土地を借用するため市は交渉を始めた。 が、滑り降りてくる下にママチ川が流れていたため、 者から市に無償提供の申し出があった。 な市民スキー場開設を望む声が高まり、 札幌冬季オリンピック開催によるスキー人口の増大から身近 市と財務局の交渉を聞いた地主は態度を硬化して、 終戦後に元所有者が同局に対し返還を要求してい スキー場開設が危ぶまれる事態となっ 戦前に国に買収され海軍施設予定 提供面積は、 札幌在住で泉沢に山林を所有する 提供地と地続きの北 約4万平方だだった しかし、その土 市へ

(30%級)、ボブスレーコースなども設ける計画であった。りコースを併設し、駐車台数300台の駐車スペース、将来はジャンプ台長260%最大斜度約27度、平均斜度約13度で、ママさんコースや幼児そ高い丘の斜面を利用し、約5万平方%に上級、中級、初級の3コース、最高い丘の斜面を利用し、約5万平方%に上級、中級、初級の3コース、最上の約5万200円では、100円では、100円では、100円であった。

キー場はオープンし、200以のロープリフト1基、スキー場を基点にしを行い、その後に市が芝を張り付け完成させた。同年12月23日に市民ス起工式が行われ、陸自第7師団が部外工事として、立木の抜根や整備など5年4月11日、管理棟の建設、駐車場の造成も終わり、市民スキー場の

た歩くスキーコースも整備された。

公園」に決定した。 ファルト舗装スケートリンクを併設した運動公園が完成し、名称が「青空ファルト舗装スケートリンクを併設した運動公園が完成し、名称が「青空一青空公園 昭和61年7月、北信濃(現・あずさ1丁目)に市内初のアス

夏はローラースケート、冬はアイススケートとして通年利用ができるもので、スケートリンクの外周には陸上トラックとサブトラックが造られ、装で、スケートリンクの外周には陸上トラックとサブトラックが造られ、装を、スケートリンクの外周には陸上トラックとサブトラックが造られ、装を駐車場の整備が行われた。
 日年7月27日にオープンし、テープカットに引き続き、スピードスケート界のトップ選手として活躍している千歳出身の廣瀬誠(富丘中→帯広白ので、スケートリンクになる冬季は市教育委員会の管理、シーズンオフは場と駐車場の整備が行われた。

めが行われた。

の年7月21日にオーフンし、デーフカットに引き続き、スピートスケートの模範滑走を披露し、続いて少年団による滑り初棒学園→専修大)、浅尾恵子(千歳中→駒大苫小牧高→三協精機)が招待ト界のトップ選手として活躍している千歳出身の廣瀬誠(富丘中→帯広白

ボールコート2面またはテニスコート1面の利用ができる。 建設された。施設内に砂入り人工芝を使用したアリーナがあり、ゲートまた、青空公園内には平成元(1989)年10月にふれあいセンターがさらに、ゲートボール場(面積3650平方法)が設置されている。

その他、市が設置した市内の屋外スポーツ施設は次のとおり

備をしてリニューアル、2万1475平方は) 56に向陽台球場の名前で造成し、H4・3バックスクリーン等の整野球場 上長都公園野球場(S55・6、7868平方は)、若草公園野球場(S

球場(S59・1、1380平方烹)、末広東公園庭球場(S61・10、庭球場 上長都公園庭球場(S55・6、H24年閉鎖)、すみよし2号公園庭

4、2730平方に)、しゅくぷ公園庭球場(H2・1、1218平方に)、のばさ公園庭球場(H5・3、2730平方に)、上長都明星公園庭球場(H6・4、1098平方に)、向陽台公園庭球場(H6・

サッカー場 (H8・4、1万5914平方ば) サッカー場 青空公園サッカー場 (S6・10、9800平方ば)、臨空公園

パ

ークゴルフ場 丘 P G ルホー P G 袁 袁 4  $\widehat{\mathbf{H}}$ 有料)、 H 6 18 ルホ 1 H 11 • 4 H 15 4 P G 4 有料)、勇舞さわやか公園 4 遺跡公園 18 18\*一)、長都駅前PG つばさ公園(H5・4、 18 N# H 14 • 4 富丘・あずさPG(H14・4、 有料)、 勇舞すこやか公園 18 H 5 · 4 H 8 · 4 36 有料)、 有料)、アンカレジ 指宿公園 9 18パ)、メムシ公 H 11 • 4 18ホーー)、旭ヶ 向陽台公 H 20 18

#### 学校開放

朝から、その他の日は午後5時過ぎから開放された。 
土曜と日曜および第1と第3火曜日の授業に支障のない範囲で、休校日はに過ごしてもらおうというのがねらいだった。まず千歳小学校が指定され、めに学校の体育館を開放し、スポーツ用具などを自由に使って余暇を健全

さまざまであった。ところが43年に青少年会館が新設されたことにより、種目は卓球、バレーボール、剣道、柔道、スケート、フォークダンスなど利用者数は、42年度に延べ3014人、43年度は延べ6090人に倍増、

現在、小学校は15校で実施し、原則的に平日午後5時から午後9時まで、利用者数は約15万人となり、減少傾向にストップがかかった。た。その後、6年に北陽小学校の開校と同時に学校開放が行われたことでた。その後、6年に北陽小学校の開校と同時に学校開放が行われたことでた。その後、6年に北陽小学校の開校と同時に学校開放が行われたことでた。そのでは、住民の強い要望に応えて郊外にも拡大、体育館の開放

万人で、最近は安定した状況となっている。時から午後9時までで土日は未開放としている。26年度の利用者数は約15実施し、平日は午後7時から午後9時まで、祝日・学校の休業日も午後7土日・祝日・学校の休業日は午前9時から午後9時まで、中学校は8校で現在、小学校は15校で実施し、原則的に平日午後5時から午後9時まで

#### 参考文献

千歳市『広報ちとせ』、千歳市田/『千歳民報

## 第5項 娯楽としてのスポーツ

#### ゴルフ

恵南コース(S43開場)を除くと比較的遅かったが、40年代末になると次々千歳市内では、コースの一部が千歳市域(上長都)にかかる恵庭ゴルフ場線沿線の札幌市から苫小牧市にかけて、次々とゴルフ場が造られていった。高度経済成長によってゴルフは大衆化を遂げ、昭和40年代には国鉄千歳

と造成計画が持ち上がった。

民や千歳市は反対の態度を表明した。東千歳地域の山林、原野は国有地を除いてすべて消滅するとして、地元住東千歳地域の山林、原野は国有地を除いてすべて消滅するとして、地元住の懸念などの問題があることに加え、これらの計画がすべて実現されると計画が相次いだ。ゴルフ場建設には表土販売、井戸の渇水や水田の水枯れ計画が利次いだ。ゴルフ場建設には表土販売、関西の業者によるゴルフ場建設

公害防止協定書の締結が求められた。 
の書防止協定書の締結が求められた。 
の書防止協定書の締結が求め、市の行政指導により業者と地域との間に例が施行され、厳しい規制基準が設けられたが、施行以前に着手した3ヵ 
は建設に着手した。昭和49(1974)年4月には道の自然環境等保全条 
しかし、ゴルフ場建設を規制する条例が未整備であったことから、業者

阪府) 社は貯水池を造成し、 農家との間で紛争が起こったが、 た。この工事では田の水枯れや泥水の流入などの被害が生じ、 さらに泉郷と幌加にまたがる丘陵地に49年、 がゴルフ場造成に着手し、 - 倶楽部 (計画時は北海道ゴルフ倶楽部千歳コース) 災害補償金を積み立てることになった。 オープン直前に補償交渉がまとまり、 52年7月には18ホールのグレート札幌カ 日本ゴルフ振興株 がオープンし 業者と地 (本社大 会 元

部商店が27ホールのゴルフ場を建設する計画が明らかとなったが、水道水49年3月には千歳の水道源となっている内別川の流域に㈱山三ふじや渡

た。平成14(2002)年3月に㈱ちとせインターゴルフとして千歳交通地に、9ホールの小規模な千歳インターゴルフ場を51年6月にオープンしとなった(詳細は7章3節7項「水質保全とゴルフ場開発問題(蘭越)」参照)。というに詳細は7章3節7項「水質保全とゴルフ場開発問題(蘭越)」参照)。

クカントリークラブ)新千歳空港コースを柏台にオープンした。ことを売りとした18ホールのシャムロックゴルフ倶楽部(現・シャムロッ留和59年6月には市内のシャムロック興業㈱が、空港のすぐそばにある

から独立した。

7 月、 三ふじやの計画地に隣接する台地上に18ホールのコースを造成するという 法、 エンタテインメント)が経営権を取得した。 年10月には 提出され、 ものである。 始まった。千歳でも次々と計画が生まれ、 6月に工事に着手したが、 ルフ場造成計画がもちあがった。 詳細 昭和末期、 いわゆるリゾート法の後押しもあり、 は7章3節7項 18ホールのザ・ 最終的には北海道公害審査会の調停により条件付きで平成2年 ㈱サミーゴルフエンタテインメント 事業者は市と農薬の使用に関する協定書、 バブル景気がはじまると、62年に成立した総合保養地域整備 「水質保全とゴルフ場開発問題 ノース・カントリーゴルフクラブがオープンした 市民団体等5団体から開発撤回の要請書が市に 塚本産業株 水道水源内別川の流域で再びゴ 全国でゴルフ場建設ラッシュが (本社東京都)が、 ·現· (蘭越)」 セガサミー 覚書をかわし63年 参照)。 49年の

港に近いという利便性から、東京周辺からの客をあてこんだものと考えら郷、協和を中心に十数ヵ所ものゴルフ場建設計画が持ち上がっていた。空バブル経済期にはこのほかにも主に本州資本の開発業者により中央、泉

れた。 だけで768%、 件にまで発展した。 ると行政区域の5對近くを占めることになる。 発事業に関する指導要綱と同指導基準を策定した。すでに既設の て市議会への賛否両者からの陳情合戦となり、 そこで何らかの歯止めが必要となり、 行政区域の1 ・3

だに及んでおり、 市は元年に千歳市ゴルフ場 業者からの贈賄申し込み事 ゴルフ場新設計画 これらの 計画を含め ゴル をめぐっ フ場 開

ボウリング 鎖され、 ルフ場建設計画は消え去った。 しかし、 現在では練習場を除き市内で6ヵ所のゴルフ場が営業している。 バ ブル景気の崩壊とともに世間のゴルフ熱も衰退し、 平成22年に恵庭ゴルフ場恵南コースが閉 すべ 7 0

歳ボーリングセンターから改称) ウルを設立、 リング場事業を拡大し、 ボウリングブームが日本に到来した。 中頃になると、 であった。6レーンでスタートし、 場である。道内では当時、 映画館に千歳ボーリングセンターを併設したのが千歳で最初のボウリング に47年11月には山三ふじやグループが娯楽部門への初進出として㈱中央ボ いの北信濃 い北信濃 複合施設 和40 同じ頃、 を開場した。 (現 (1965) (現・北斗2丁目) に千歳ファミリーボウル 千代田町3丁目に市内4ヵ所目となるエルバードレーン スカイタウンビルをオープンした。 ・北斗4丁目) 須田開代子、 山フフジ商工株 年3月、 また同月、 恵庭市にも開場、 札幌、 にフジボウル 中山律子などのプロボウラーの人気に始まる 千歳興業株が清水町 を全面改築し、 旭川、 千歳興業は千歳最古参の (現・フジ商工) のちに10レーンに拡大された。 千歳興業はブーム到来とともにボ 函館にしかなく、 さらに46年8月には国道36号沿 (20レーン)を開場した。 映画館、 ボウリング場はこれまで は同じく国道36号沿 1丁目で営業していた 20 レ ー ン ー ン これが6ヶ所目 サウナ、 千歳ボウル 40年代 喫茶店 さら を開 <del>26</del> 千

> 34 レ 0) 10 ンに増設され ンから市内最大規模となる

ウリン 道内 広島市) 所、 いたという。 番待ちをするほどの大入りの日が続 なった。 これ 恵庭市3ヵ所、 0) グ場は8ヵ で千歳線 11ヵ所)166レーンとなり それでも各施設とも客は順 過密地帯といわれるように 沿線 所 広島町 の 3 (千歳市 市 現 町 4 0) · 北 力 ボ

かず、 まった。オイルショックによる不況 しかしボウリング人気は長 46年をピークとして下降が始 くは続

80w

写真11-53 千歳ボーリングセンタ ー(左)と千歳座(右) (S42/ ASA チトセ協会提供)

2 フロ では48年3月、 代につくられたボウリング場を2000万円 フジボウルは、 はじまった。 ング場があった。 ファミリーボウルが閉鎖された。 このほか市内の自衛隊駐屯地・基地内にも隊員の娯楽用としてのボウリ 57年頃には千歳ボウルも閉鎖された。 影響もあり客足は徐々に遠のき、 「スカイボウル」 60年10月、 ア 10 V そしてついに、 5100万円の費用をかけ米軍の施設を改築し、 その後の人気の持ち直しによりレーン不足となる状況とな 10レーンを増設し30レーンとし、 46年9月、 0) がつくられた。 「クマボウル」 陸上自衛隊東千歳駐屯地では米軍クマ基地時 同年10月には誕生してわずか3年余りの千歳 さらに55年にはエルバードレーンが となった。 49年2月には月1日の各館一 いずれも現在では使われ 市内唯 余りの費用をかけて改修し また航空自衛隊千 一のボウリング場となった 現在も営業を続けている ていない。 8 レ 1 斉休業が ·歳基地内 56

ŋ

0)

### ゲートボール

2月には老人クラブが主体となってゲートボール協会が設立された。 おこになり、全国的に人気が高まった。千歳では55年頃から市教委体育課ようになり、全国的に人気が高まった。千歳では55年頃から市教委体育課ようになり、全国的に人気が高まった。千歳では55年頃から市教委体育課ようになり、全国的に人気が高まった。千歳では55年頃から市教委体育課が高齢者向けのスポーツとして普及を図るため講習会の実施などの指導をが高齢者向けのスポーツとして普及を図るため講習会の実施などの指導をが高齢者向けのスポーツとして普及を図るため講習会の実施などの指導をが高齢者向けのスポーツとして普及を図るため講習会の実施などの指導をでしている。

じめたパークゴルフに移ったことと考えられる。 場・ふれあいセンターを北信濃 高まったことから、 60年5月に本町4丁目の公共広場(位置-現・ホテルグランテラス千歳 ンター以外の専用コートの多くは廃止された。 ル愛好者の増加とともに冬期間もプレー可能な施設がほしいという要望が 社宅跡地をゲートボール場として整備し一般市民に開放した。ゲートボー 月にはグリーンベルト 成初期には市内のゲートボール場は官民合わせて30ヵ所以上に達した。 た。その大きな原因の一つは高齢者スポーツの流行が、 しかしこの頃をピークとして、 市内の各町内会では公園や空き地を利用してコートを設けたほか、 に 4 面 株千歳プラントは平成元(1989) の専用コートを備えた青葉ゲートボールコートを整備、 市は同年10月、 (栄町5丁目) (現・あずさ1丁目) の青空公園に造った。 ゲートボール愛好者は全国的に減少し始 コート2面を備えた屋内ゲートボール にもコートを造った。 年7月、北斗4丁目の自由ヶ丘 現在までに、 急速に普及しは また、 ふれあいセ サント 63 年 5 市

### パークゴルフ

新しいスポーツである。幼児から高齢者まで手軽に楽しめることから、発パークゴルフは昭和8(1983)年に北海道幕別町で発祥した比較的

祥地である北海道を中心に誕生から数年のうちに広く普及した。

千歳市で最初のパークゴルフ場は、平成3(1991)年7月、北信濃のスプリングファームにつくられた9ホールのコースである(H11閉鎖)。 翌4年2月、パークゴルフの普及を図るべく千歳パークゴルフ協会が設立された。発足時の会員数約50人が年内に800人にも膨れ上がったことからもわかるように、急速に市民に浸透し、この年市内のパークゴルフ場はスは千歳市土地開発公社が600万円の費用をかけてつくった最初の本格のなコースである。

会設置運営が3ヵ所、民営が5ヵ所である。 受好者も増え、14年には20ヵ所となった。このうち、市営が12ヵ所、町内の数を超えた。当初は高齢者が愛好者の中心だったが、この頃には中年の営あわせて11年には14ヵ所となり、かつてブームになったゲートボール場合設置運営が3ヵ所、民営が5ヵ所である。

ずれも市営よりもホール数の多いコースを持っている。14年には根志越の千歳川河畔にリバーサイドゴルフ場がオープンした。い年には上長都の長都川段丘斜面にフジパークゴルフ場(H27・3閉鎖)が設のシャムロックパークゴルフ場(現・千歳パークゴルフクラブ)が、10民営施設では8年に中央の丘陵地にコトロパークと柏台のゴルフ場に併

### スポーツクラブ

プー 年7月、 市内の医師、 して水泳教室が行われていたことをきっかけとして、 遠藤病院 ルは幅13メド 千歳市初の通年温水プール、 (現・北星病院) 会社役員ら25人が資本出資し運営する会員制の施設である。 長さ25以 水深1・1以、 のリハビリ用のプール ビーバーが花園3丁目に造られた。 6コースを備える日本水泳連  $\begin{array}{c} (20^{15}) \times 6^{15} \end{array}$ 昭 和 60 1985

放が行われた。 放が行われた。 の使用料の割引と、市民皆泳の日を設定し、市民に低料金でのプールの開 でいなかったことから、市はビーバーに200万円の資本参加をし、公共 性をもたせることにした(H23・3まで)。療育手帳、身障者手帳持参者 性をもたせることにした(H23・3まで)。療育手帳、身障者手帳持参者 でいなかったことから、市はビーバーに200万円の資本参加をし、公共 の建設を盛り込んでいたが、資金のねん出と建設場所の問題から具体化し 盟公認の施設である。市では56年策定の第3期総合開発計画に温水プール

平成3(1991)年6月にはステージ・ノア・スポーツクラブが北斗2丁目にオープンした。フィジカル・フィットネス(本社大阪府)のノウなどが備えられた。アスレチックジム、エアロビクススタジオ、浴室、サウナの温水プール、アスレチックジム、エアロビクススタジオ、浴室、サウナの温水プール、アスレチックジム、エアロビクススタジオ、浴室、サウナルーニングマシンが設置された。

#### 参考文献

歳市体育協会五十年史』2004年/(公財)日本ゲートボール連合冊/『千歳民報』・断千歳市体育協会『財団法人千歳市体育協会四十年史』1994年、『財団法人千

『北海道新聞